



サイジヤナル

月刊
25-5・6
第409号

日本サイ科学会 平成 25 年 5 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	中 部 〒503-0981 大垣市松町1290 山 田 哲 三 ☎ FAX 0584 (91) 1192	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木 村 のり子 ☎ FAX 0797 (22) 6425	九 州 〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金 子 輝 夫
---	--	--	--	--

五月本部例会のお知らせ

イメージによる瞬間教育

講師 浪平 博人氏

論理的で難しい事柄は、図・記号・数式等を使って、全体の内容をいくつかのステップに分けて説明するのが一般的です。記号や数式を多用するのは、正確に内容を伝えるのに有効と考えられているからです。分割して説明しそれを統合するのは、これしか方法を考え付かないからです。しかし、記号や数式表現は抽象的で分かりにくく、1つの全体を分割する説明も全体の意味が浮かびません。

人の目で見たと一瞬の景色を、言葉だけで他の人に伝えることを考えてください。詳しく伝えるにはどれだけの時間をかけた言葉が必要か、これを想像するだけで視覚やイメージの伝達の力が推し量れます。講演内容は、今まで理解するのに時間がかかった内容を、色と動きを加えたイメージにして、見るだけでエッセンスを瞬間的に伝える方法及び実際の豊富な内容

につき述べるものです。現在の教育の危機を救う有力なものです。

※近年大きな書店へ行くと、中学や高校の数学の解説書、また一般向けの数理解能力を高める書籍が増えていますが、御講演はより分かりやすい解説と人生や日常生活に関連つけた内容となっておりますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加ください。

●浪平博人氏のプロフィール

昭和17年2月21日生まれ
広島大学 工学部卒
ブリヂストン入社 21年間勤務
その後大学にうつり、大妻女子大学教授、平成24年退職
情報工学者 工学博士 技術士
(情報処理)
日本サイ科学会理事長

日時 平成25年5月11日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

六月通常総会出欠葉書のご返送のお願い

※来る六月通常総会のための、賛助会員、維持会員、正会員に対する「出欠用」と欠席者のための「委任状」を兼ねたハガキが今回同封されており、必ず6月3日までにご投函願います。(忘れないうちにお早めにお願致します。)

今月号の記事

- ◎五月本部例会のお知らせ
- ◎10月第23回全国大会発表募集
- ◎御寄付御礼
- ◎六月本部例会予告
- ◎七月本部例会予告
- ◎第19回宇宙生命研究分科会予告
- ◎中部サイ科学会五月例会予告
- ◎関西サイ科学会五月例会予告
- ◎関西サイ科学会六月例会予告
- ◎関西サイ科学会七月例会予告
- ◎第18回宇宙生命研究分科会報告
- ◎七月本部例会報告Ⅱ
- ◎第三七四回関西サイ科学会報告
- ◎第三七五回関西サイ科学会報告
- ◎本部例会ビデオ映像の販売
- ◎オーブの出現について(2)

会費 会員 二〇〇〇円
 一般 三〇〇〇円
 学生 一〇〇〇円

**平成25年日本サイ科学会
 第23回全国大会発表募集**

◆ ◆
 毎年の重要な行事である全国大会が、今年も10月13日(日)北とぴあ7階第二研修室にて、開催されます。会員の研究発表、シンポジウム(テーマは「サイと自然治癒力」が予定されておりませんが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

◆ ◆
 これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構です。ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

◆ ◆
 8月末までにタイトルと簡単な内容(2000字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら9月15日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

**「心を科学する博物館」と
 一般の御寄付御礼
 (4/13受領分まで)**

金六万円也	木村 陽一 様
金五万円也	匿名 様
金二万円也	鴨川 裕司 様
金二万円也	森安 政仁 様
金一万一千円也	浪平 博人 様
金一万一千円也	屋敷 益男 様
金七千円也	原口 和恵 様
金五千円也	宮前 昭子 様
金五千円也	土村 澄子 様
金一千円也	窪田啓次郎 様
金一千円也	久保田昌治 様
金一千円也	飛田 洋子 様
金一千円也	中野 俊子 様
金一千円也	寺嶋 崇恵 様

金一千円也	山田 真理 様
金一千円也	奥村 八郎 様
金一千円也	今田 恵子 様
金一千円也	石井 一雄 様
金一千円也	濱田 敏博 様
金一千円也	片山 政記 様
金一千円也	友寄 光子 様
金一千円也	福光 康彦 様
金一千円也	天野 聖子 様
金一千円也	岩谷 好子 様
金一千円也	匿名 様

六月通常総会・本部例会予告

◆ ◆
 ※午後一時半から30分の通常総会后、講演会があります。

六月本部例会のお知らせ

アレルギーを治す秘訣

講師 松原 秀樹氏
 (体質研究所)

講演内容
 現代において患者が増え続けている花粉症をはじめ、気管支喘息

やアトピー性皮膚炎などといったアレルギー性疾患を治すカギは、「腸」にあります。腸内環境を改善して、腸内マクロファージを活性化することで自然免疫を高め、それによって免疫系をアレルギーがおきにくい状態に改善していくことができます。

複雑な「免疫系のしくみ」と「アレルギーがおきるメカニズム」を解説したうえで、免疫力を強化かつ正常化して、アレルギーをおこしにくい身体にするための「栄養」や「機能的成分」をご紹介します。

また皮膚炎の場合は、「スキンケアの方法」を見直すことも必要です。皮膚の治療をしているつもりで、逆に皮膚を弱くしていることが多いからです。効果的なスキンケア法も合わせてご紹介します。

※3月31日に開催されました第18回宇宙生命研究分科会(第5回ヒポクラテス・シンポジウム)で、20分ほど講演され好評でした松原秀樹氏の詳細な内容の講演会となりますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●松原秀樹氏のプロフィール

16歳から様々な自然療法を実践し、アレルギー性鼻炎をはじめ慢性胃炎・胃下垂・冷え症・貧血・低血圧・背骨の慢性疼痛などを、オイルマッサージとノンメタル治療と栄養療法によって治癒させた。体質研究所主宰。桜ヶ丘整体病院院長。1998年に、合気の力で骨を揺らす整体術「開節法」を考案。合気道4段。著書に、「目からウロコの食常識」(知道出版)「賢い人は早く治る!」(アイキウォーキング)(BABジャパン)など。

※今回は日曜日開催です!

日時 平成25年6月9日(日)

午後1時半〜2時 通常総会

午後2時〜5時 講演

会場 北とびあ9階901会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

七月本部例会のお知らせ

千鳥学説と人の健康

講師 酒向 猛氏 (医学博士)

千鳥学説とは、生物学者で岐阜大学教授であった千鳥喜久男博士(1899〜1978)が唱えた生物上の学説です。現在のところ異端の学説として正統の生物学者からは無視されていますが、その学説は東洋哲学の根本原理とよく一致しており、東洋医学や自然医学を実践している人達の多くから支持されています。

千鳥は赤血球はあらゆる細胞に分化する原始的細胞であるとした「赤血球分化説」、さらに千鳥は、最近のiPS細胞の発見を予告するような、「あらゆる組織細胞はある条件のもとではあらゆる細胞に変化し最終的には赤血球まで逆分化する」と主張しました。

千鳥は生命の自然発生を肯定した「細胞新生説」、血液は腸管で食物から細胞新生で造られるという「腸造血説」も唱えました。

※酒向猛氏はガンの専門医でもあり、「ガンの克服術」という著書を出されております。ガンの克服も含めて、健康を増進する方法を詳しくお話し頂きますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●酒向猛氏のプロフィール

1950年生まれ。岐阜県恵那市出身。1976年、順天堂大学医学部卒業。1986年、名古屋大学大学院医学研究科卒業、岐阜県立多治見病院へ赴任。1988年、医学博士。岐阜県立多治見病院外科部長兼中央手術部部長を経て、2012年より千葉県松戸市の鳥村トータル・ケアクリニックに副院長として勤務。

千鳥学説の研究者。千鳥学説研究会理事

空手二段、神社仏閣めぐりが趣味

日時 平成25年7月13日(土)

午後1時半〜5時

会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

第19回宇宙生命研究分科会

第7回 UFO・オーブシンポジウム

日時 平成25年7月28日(日)

午後1時30分〜5時30分

会場 品川健康センター第3会議室
品川区北品川3・11・22
03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分
JR京浜東北線大井町駅東口から東急バス渋谷駅行で「新馬場駅前」下車

会費 一般 五〇〇円
会員 一〇〇円(日本サイ科学会・サトルエネルギー学会・太陽の会・日本空中現象調査委員会)

※会員以外の方の参加も大歓迎

中部日本サイ科学会 五月研究集会のお知らせ

会員三名の研究・体験発表

日時 平成25年5月11日(土)
午後1時半～5時
会場 つるまい会館2F

名古屋千種区吹上1-1-3

交通 JR中央線鶴舞駅、または

地下鉄鶴舞駅下車、名大病

院北イオン千種店前

会費 無料

※会員以外の方の参加も大歓迎

関西日本サイ科学会 五月例会のお知らせ

ダウジングの現代

講師 和田 高幸氏

日時 平成25年5月18日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会 六月例会のお知らせ

人類の進化のターニングポイント・アセンション

講師 村上 晋一氏

日時 平成25年6月15日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会 七月例会のお知らせ

神様がいろいろ・続編

講師 池田 邦吉氏

日時 平成25年7月27日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

B一〇二号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

第18回宇宙生命研究分科会 報告

2013年3月31日に第18回宇宙生命研究分科会(第5回ヒポクラテス・シンポジウム)を品川健康センターにて開催! テーマは「自然治癒力」でした。

「病いは、人が自らの力で自然に治すものであり、医者とは、これを手助けするにすぎない!」「汝の食事を薬とし、汝の薬は食事とせよ!」といった、医聖ヒポクラテスにならって、医食同源関連の話もありました。今回もまた会議室満員御礼となりました。講演後、近くの「シマ」にて懇親会も行いました。

第5回ヒポクラテス・シンポジウム
田戸純子(ワンネスフード協会代表)「医食同源〜ワンネスフードからのアプローチ」

岩崎士郎(空間エネルギー研究家)

「魔術と医療」

金子 宏(歯科医)「医療観光」

川崎利男(川崎オーブ研究所所長)

「研究、新段階に入る。オーブとコンタクトする!」

松原秀樹(整体師)「栄養療法…目

からウロコの食常識」

ロン・薄葉(スピリチュアル・ヒーラー)「オーブと自然治癒」

中津川 昂(サイキックリサーチ

ヤー)「アカシック・リーディング」

朝日 舞(ライブセラピスト)

「気功と自然治癒力」

阿久津 淳(世話人)

「宇宙・銀河・太陽・地球と自然治療力」

ほか

次回第19回宇宙生命研究分科会は第7回UFO・オーブシンポジウム・2013年7月28日(日)同じく品川健康センターにて13時～17時30分開催予定です。是非次回もお気軽にお越しください!

(世話人 阿久津 淳)

七月本部例会報告Ⅱ

水と珪素の集団リズム力

実用場の『水』を捉えて十余年その治験結果から学び、理論体系化した実用の水の新分析手法

講師 中島 敏樹氏

前回「報告Ⅰ」での訂正です。
◎8頁1段目後ろから9行目誤↓耳の所が酸素
正↓耳の所が水素

水の溶解力というのは、実際の化学の理論の中では、電離という現象の中で溶解ということだけをとらえています。でも、球状のものには周りに最大12個くっつくことができるのに、水の分子はせいぜい4個から5個だという。ではほかの分子はくっつくことができないうのかというと、水が階層構造なので、集団の中に入ってくることでできるのです。



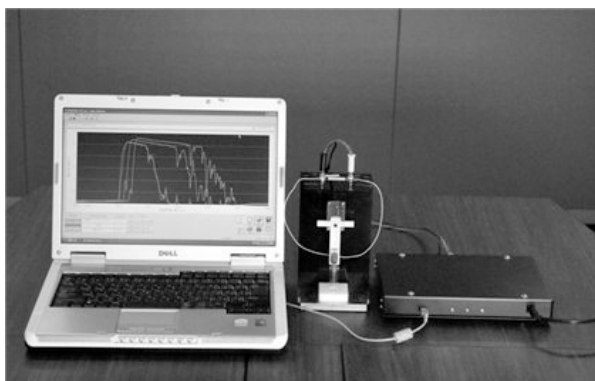
これがコロイドの浮遊物質としてあった場合は、当然水として、純水としての話ではなくて、通常我々が使っている水が見えてきます。そういう意味で、私は後で実験結果をお見せしますが、必ずしも化学の理論「水の中で、イオン化列の大きいものほど電離し溶解しやすい」というのではない部分

が出てきます。

珪素コロイド粒子は表面にマイナス電荷が浮かび上がってきますが、現実には内側にプラス電荷があるので、電気的にはイオンではありません。電荷としては全体として安定しているのですが、表面だけ見ればイオンのように見えます。従ってコロイド同士は近寄ってきますと、クーロンの反発力が働きます。

これが我々の生命にとって最も大事だというのは、細胞の表面や赤血球表面も、実は表面陰電荷なのです。正常な赤血球同士がくっつかないのは、表面陰電荷のおかげであり、血液がサラサラになります。また細胞表面が表面陰電荷ですから、血管の中にスケール(カルシウムやマグネシウムなどの堆積物)が溜まらないのです。コロイドは水素結合で水素を抱くのですが、これが健康に害を与える活性酸素の動きを抑制します。

この件に関しましては、日本ソマチッド協会の先生が日本サイキ学会でも講演されていますが、ガストン・ネサン氏はソマチッドの表面はマイナスイオンだと説明しています。



それでは、私が「水の新しい分析法」として、水の集団のリズム力をどのようにして診たのか、についてお話しさせていただきます。

◎水分光器アクアナライザ(前頁左の写真)は水の中の振動波動特性を測定する器械です。約3cc入る瓶の中に検体の水を入れて、そこに針を下げて、パルスがどの程度通るのかを診ます。

もう一つは水を顕微鏡で診るのに、スライドガラスに水を一滴か二滴たらしまして、それを炎で温めて乾燥させます。焼けないように70〜80度位の温度で乾燥させて、実態顕微鏡(前頁右の写真の左側)と光学顕微鏡(同右側)で観察します。

私が出水の集団をどこで捉えているかと申しますと、周波数的にみれば約500kHz〜4000kHz(波長75〜600メートルの長波長域)で、この辺の領域はまだ世界でも水の分析の対象にしていなないと思います。水の集団の大きさにして、50〜200nm程度です。

水を集団としてみたときに何が大事かと申しますと、「アクアナライザの水溶液の集団振動スベ

クトル」溶液のコロイドとイオンとの電荷力を観る」と「乾燥顕微鏡観察」溶質の電気泳動の痕跡&生体エネルギー力推測」(下の2枚の写真と説明参照)に加えて、「物性値表面張力、電気伝導度などの整合性の確認」も一緒に診ております。

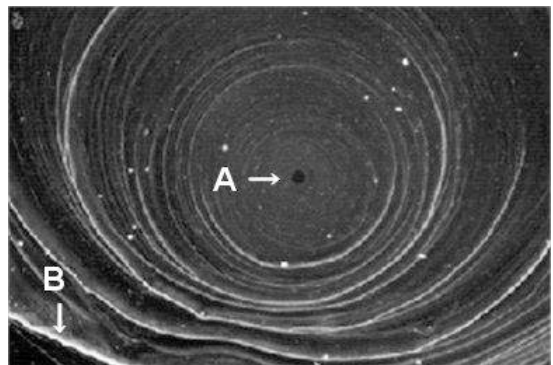
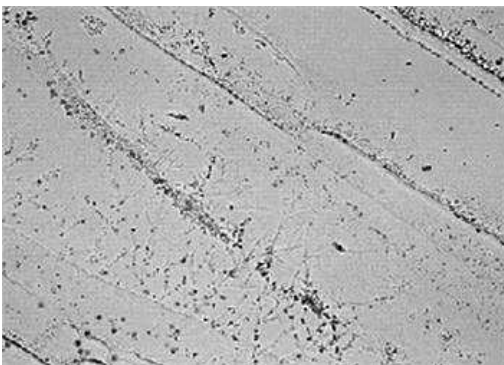
電磁波(光)は真空中を一秒間に30万キロメートル(3億メートル)で進みますので、これを周波数で割ると、波長が出ます。高周波ほど波長が短くてエネルギーが強くなり、低周波ほど波長が長くてエネルギーが弱くなります。

いろいろな周波数の電磁波で物質の分析がされます。この図(次頁)はアクアナライザ共鳴吸収周波数域と各種電磁波分光器との物性及び周波数の位置関係の一覧です。横軸が周波数のログ(対数)となっており、キロヘルツは10の3乗、メガヘルツは10の6乗、ギガヘルツは10の9乗、テラヘルツは10の12乗の周波数となります。たとえば電子分極を診るのは10の14乗〜15乗の紫外線領域、イオン分極(原子分極)を診るのは10の12乗〜13乗の赤外線領域、電子

●「右側」実態顕微鏡写真(5〜8倍)は矢印Aの最終乾燥地点と、矢印Bの最初沈積の最外殻辺縁部の模様注目する。イオン物質は最後まで水と存在しようとする性質を持つている。逆に、珪酸塩等のコロイド粒子は、表面にマイナスの電荷が寄り集まり(表面陰電荷)、気液界面に集合する性質(電気泳動)がある。水の中を移動する物質の電气的状況を視覚的に覗き見ることができる。

●「左側」光学顕微鏡(400倍)は数百倍に拡大した沈積模様を観察する。珪酸塩コロイド粒子や集団模様の大きさ、密集の仕方、表面陰電荷の強弱を判断する。過密に集合すれば表面陰電荷力が弱く、粒子が微小で分布性が良好なら表面陰電荷が強いと見える。粒子のつながり模様や集団構成の大きさは水のリズム、すなわち機能性を表すのではないかと推察している。また、粒子の色合いが緑色系ならカルシウム塩が多く、赤褐色が強ければケイ酸塩の性格が強いといえる。

(注:サンプル水は想念印加の山間の水)



レンジなどでやっている分子の回転・配向分極(方位分極)を診るのは10の8乗〜10乗のマイクロ波領域です。

私がアクアアナライザで診ている水の誘電分極、共鳴吸収を診ている周波数はもっと低い領域、すなわち500kHz〜4000kHzです。この周波数域は水の科学の未開拓周波数域です。新しい水の誘電分極の存在位置なのです。

この領域は不思議なんですね。この前後は誘電加熱域といって、誘電分極で回転させながらその摩擦熱で温度を上げています。私がアクアアナライザで診ているのは、この図の境目通りです。

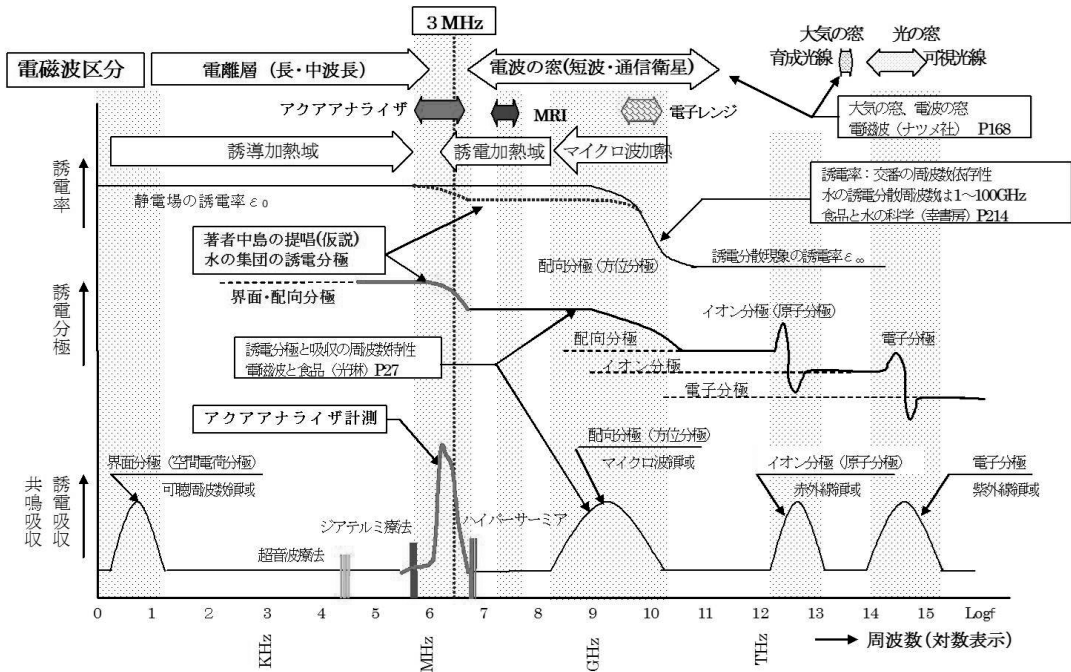
医学的にはすでにジアテルミ療法(温熱療法)というのがあって、300kHz〜700kHzの周波数域です。これは水の分子をゆるやかに回転させながら、摩擦熱、抵抗熱で温度を上げています。さらに6000kHz〜8000kHzの領域でハイパーサーミア療法というのがあり、がん細胞を消滅させるために使われています。アクアアナライザで診ているのはちょうどこの境目となります。

これよりもっと周波数は下がりますが、20kHz〜60kHzの周波数域で超音波療法があります。これはアメリカの統合医療などで使われており、大リーグの松井秀樹選手とかイギリスのベッカム選手が骨折したときに、通常6ヶ月かかるところを3ヶ月くらいで完治しています。

ということでも明確な原理は分かりませんが、超音波療法からジアテルミ療法、ハイパーサーミア療法の周波数域をかけると、がん細胞が無くなったり、体の免疫力が上がったり、骨折したところの完治が早くなったりするように、場の状態のリズム(振動)を変えることにおいて、医療的にはすでに使われているのです。

水分分析器アクアアナライザは、世界で初めて、500kHz〜4000kHzの新しい周波数域によって測定して描かれる「周波数係数―電圧係数グラフ」などにより、唯一の水の神秘的潜在力をその集団の振動機能を介して判読する分析手法。水集団の動的な力、電磁気力の視覚化を可能にしたのです。

アクアアナライザ共鳴吸収周波数と各種電磁波との物性及び周波数の位置関係



第三百七十四回関西日本サイ科学会研究集会報告

出口王仁三郎の大復活

講師 櫻井 喜美夫氏

とき 平成25年1月19日(土)
ところ 大阪科学技術センター

櫻井喜美夫氏は1947年愛知県生まれ。出口王仁三郎聖師の霊統を引き継いだ霊能師として、全国各地において成仏や場を清める儀式を始めるとともに、30代からは大本裏神業の追体験を始め、現在もそれらをたばねる神業を続けている。

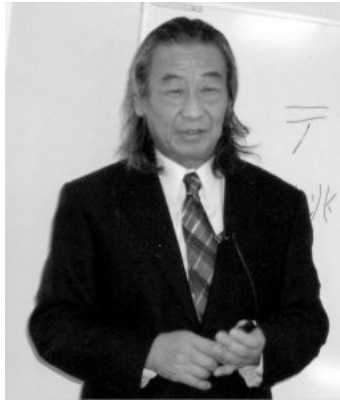
また、電磁波や不成仏霊など人体に様々な影響を及ぼす波動から身を守り、本来の正常な波動に整えるための製品の開発にも力を入れている。

30年以上鉱物の研究に携わってきた経験と知見に基づいて、特殊セラミックスを使用したオリジナルのエネルギーグッズを開発し、なかでも最も強力なテラヘルツ波を発するテラヘルツ波動鉱石キミ

オライトは、各方面から熱い注目をあびている。

発明光房代表、霊能師・シリウスチャネラーであるとともに発明家である。

著書に『出口王仁三郎の遺言』『出口王仁三郎の大復活』(いずれも太陽出版)がある。



立替え・立直しを告げるある出来事

2011年12月10日土曜日の夜に、月と地球と太陽が一直線に並び、月全体が地球の影に隠れる「皆既月食」が起きました。

さらに、2011年から2012年にかけて、宇宙規模の大きな型が現われました。

それは、コスモドラゴンが降臨するきっかけとなった2011年

の皆既月食と、2012年の5月21日に日本で見られた金環日食が対になっていて、この陰陽二つの現象が合体・成就することによって、「伊都能売の神」、すなわち、スの神・宇宙神のエネルギーがいよいよ世にもたらされるということとです。

このときは新月が重なります。新月の夜空はいちばん暗く多くの星々が光り輝き、新たなスタートに最適なエネルギーを放っています。私は、この日食を境に宇宙の中心から放たれる陰陽の波動が結ばれて、王仁三郎が言った伊都能売の神の出現となるのではないかと思います。

王仁三郎が外に出る

王仁三郎の背中には、まさにオリオンの三つ星と言えよう大きなほくろが三つあり、自らもオリオン星座と因縁があると語っていました(図1オリオン星座)。

さらに、王仁三郎自身が第一次、第二次大本事件によって、神の経綸や人類の贖罪のために、牢獄に収監されるであろうことを示唆する意味で、オリオン星座を「ひとや(牢屋 図2)」とも呼んでいます。

図2



オリオン星座の四隅を囲うと中に三つ星(三つの御魂=瑞の御魂=王仁三郎)が、「囚」われているように見える。ベテルギウスが爆発することで、その囲いが破れ、中から囚われ人(王仁三郎)が表に出られる。

図1



オリオン座は冬を代表する星座の一つ。ベテルギウスは巨人オリオンの右肩に位置する赤い星。おおいぬ座のシリウスとこいぬ座のプロキオンとともに「冬の大三角」をつくっている。

た。それほど、王仁三郎とオリオン星座には非常に深い縁があったのです。

それによって、これまで悪神や邪神によって閉じ込め、押し込められていた「王仁三郎」が表に現われる、ということす。

「囚人」という字を見ればおわかりのように、ひとが四方に囲まれてまさに捕らえられているかのように見えます。その四隅の角が空くことによって、囚われ人が外に出られる。つまり、オリオン星座を中の三ツ星（三つの御魂＝瑞の御魂＝王仁三郎）が、外の四隅の星を結ぶ四角形の牢獄に囲われている形だと考えると、その囲いの一角であるベテルギウスが消滅することで、四角形の方陣が破れる。

コスモドラゴンの降臨

12月10日夜、私は非常に特別な思いで天空を眺めていました。というのも、この満月の夜に起こった皆既月食により、大きな扉が開いたからです。

これは私の霊視によるものですが、このとき今までにない宇宙の龍、「コスモドラゴン」が出現したのです。この満月の夜の特別な現象を通じて私の目に映ったのは、

まさにコスモドラゴンが地球へ降り立った瞬間でした。

皆既月食の際、地球が太陽と月の間に入り、地球の影がすっぽりと太陽を隠した瞬間にまったくエネルギーがない状態になりました。つまり、新月のときと同じ状態です。それから、地球が少しずつ動いていき、再び満月の夜空へと戻りました。

太陽と月が重なったとき、太陽の光は月の光と交じわって新たな光へと変わり、これまでとは比べものにならないほどの優しい月光が地球へ入ってくるようになりました。この新たな月光が、宇宙の龍神を目覚めさせ、新月と満月が同時に生み出されたエネルギーによって、かつてない龍神「コスモドラゴン」が地球に降臨したのです。

このコスモドラゴンという龍神は、究極の素粒子、量子、スカラー波といったたぐいのものなので、もちろん目には見えない速さで、宇宙の中心からこの地上へと重力波により瞬時に到達しました。光よりも速いため、これまで龍神の姿を見てきた人たちも、きっとその存在にはまだ気づいていないと

思います。

龍というのは決して架空の生き物ではありません。昔から、龍の姿を見て、彼らの雄々しさに魅了された人も少なくないはず。龍たちは、天候気象を司り、地球の修理国威のための働きをしているのです。

日本列島は龍体

そして何よりも、この日本列島自体がすばらしい龍体だということです。

世界に散らばっていた龍が再び、龍の祖国である日本に集まり出しています。その中でもっとも祖国に帰りたがっていたヨーロッパ系の龍が、ようやくこの地に帰ってきたのです。

日本国内でも、琵琶湖の龍や伊勢湾の龍、そして2012年5月24日の深夜に起こった震度5強の地震により、十和田湖の龍がまさに覚醒しはじめました。

コスモドラゴンが降臨したことにより、龍体である日本列島がその本来の使命に目覚めようとしています。

日本地図を見ていただければおわかりのように、日本列島は龍の

形をしています。

北海道と九州、これはいずれも龍の頭であり、尻尾でもあります。すなわち、陰陽の龍ということす。

図3 日本列島地図



通常の日本地図（陽の龍）。北海道を頭にする、九州は尻尾。まさに龍の形をしている。

通常の日本地図（陽の龍）。北海道を頭にする、九州は尻尾。まさに龍の形です。

では、九州を龍の頭として、日本地図を今一度よく見てください。ちようど龍の口からプツプツと吐き出しているような島々があります。これが沖縄列島に当たります。昔、沖縄は琉球王国でした。琉

球とはつまり、龍の球（龍球）です。九州を頭に、北海道を尻尾にしても、龍体（陰の龍）となる。龍の口から吹き出しているように見えるのが、沖縄列島。これが、沖縄列島。



九州を頭に、北海道を尻尾にしても、龍体（陰の龍）となる。龍の口から吹き出しているように見えるのが、沖縄列島。ここに日本の未来を開くための大切な鍵がある。

図4 九州が頭の日本列島地図

ここに日本の未来を開くための大切な鍵がある。そんな沖縄が輝くことが、日本を輝かせることにもなる。その龍の球が輝くとき、日本列島がイキイキと躍動することができます。そこに、大切な鍵があります。

テラ波動水

「テラ波動水（元貴水）」とは、自

然の摂理に従った電子の化学的醸造により作られた、世界初の高濃度電子水です。

1ccの中には、 3×10^{19} 乗個という天文学的な数の自由電子が、安定した状態で封じ込められています。しかも、この自由電子は、計算上、279キロカロリーの熱エネルギーを持っていて、水分子にそのエネルギーを与えて活性化します。

この水の原液は、ある物質に水を反応させ、電位を加えることで生み出されました。

そもそも地球上に水ができたのは、水素と酸素が燃えたからで、いわば、水は水素と酸素が燃焼してエネルギー（熱）を放出した後、の燃えがらです。

この水ができたのは、そこにヒントを得て、もし水を燃える前の水素と酸素に戻し、再び燃やして水にすることができれば、完全なる循環系が成り立つのではないかと考えたんです。

ガラス瓶に電子を詰め込んだテラ波動水（元貴水）は、数年放置しても劣化することはありませんので、半永久的に電子エネルギーを得ることができま

私は直感的に、これは王仁三郎が言っていた「火光」を持つ水「火水」であるとすぐに理解できました。

そして、テラヘルツ波の測定を行ったところ、案の定、非常に高い数値が検出されたのです。テラヘルツ波は非常に人体にいい光（月光）であり、そしてテラヘルツ波動鉱石キミオライト（後述）からも出ている生命光線と同じ光です。

テラ波動水との出会いによって、火水—カミ—月光が一つの線でつながったのです。

「テラ波動水」を世に出すことになったのは、コスモドラゴンの降臨と深い関わりがあり、そこには「型」が示されている、と私は確信しています。

その一つの「型」は、地球そのものが生命体であり、原発・放射能問題が起こっている今だからこそ、水を清める「火水」の素がつけられたということ。すなわち、ひとと地球の根源的な生命力を復活・再生させ、人類の宇宙意識への目覚めを促すための「命の水」（火・水）としての働きです。

テラヘルツ鉱石

世界トップレベルのテラヘルツ波を永久に放射し続けるテラヘルツ波動鉱石キミオライトは、天然鉱石を混ぜ合わせてできています。

これまで、私はいろいろな霊石や薬石、波動石を使ってさまざまな発明を行ってきました。それらは、非常に高い波動を持つ鉱石で、血流を良くし、病を軽減したり、水を美味しくするなどのホルミシス効果があります。ホルミシスとは、ギリシャ語で「刺激する」という意味で、0.1ミクロン以下の非常に波長の短い身体にいい放射線です。

浮遊霊の成仏

沖縄の平和記念公園で成仏式を行いました。

円盤型のセラミック製の「お目出陶」を持って行きます。これは、実に不思議な製品で、食べ物の味が変わったり、機械などの性能が上がったり、体の不調などが緩和されるばかりでなく、憑依や霊障などから身を守り、浮遊する霊を光によって成仏させるものです。

参加者も全員それを持ち、メビウスの輪の運動をしながら「成仏、

成仏」と唱えるのです。始めは重く感ずるが、メビウスの輪を描きながら成仏成仏と繰り返すと、やがてドーンときて軽くなり成仏します。成仏に大事なことは誠尽の愛、無償の愛、誠を尽くすことです。

テラは月の光です。

岩戸開きをしないと見えない。

真理を知ろうと思えば真理が入る

まあいいやと思えばまあいい情報

人生のメッセージ

1. 苦しみ、病気、事故
2. 困難、厄介事
3. 有難う
4. 四恩(神仏、先祖、社会、物)
5. 皆我にありがとう(相手を悪く思うな)
6. ハイリッピの330の法則
- 7つの健康の素

術

1. 頭、五感、知識、学習、生活
2. 五情、知識、思いやり、愛情
3. 魂、前世の記憶、霊魂、本霊、

因縁

4. 体、身体、健康体、病体、病
- 気
5. 家、家族、血縁、親戚、
6. 財、財運、お金、貧乏、金持ち
7. 友、自分を取り巻く人々、学校、社会、仕事

☆

☆

日食、月食の自然現象のみと見えるものが、実はコスモドラゴンの降臨に拘わっていること、日本列島が龍体であること、また心の岩戸を開くのが大事でそれを開くのは自分自身であることを再び示された。

当日の参加者は会員14名、非会員46名、合計60名でした。今回のカセットテープは2000円です。事務局(0797・22・6425)まで

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)

第三百七十五回関西日本サイ科学会研究集会報告

魂にひびく瞑想

講師 鹿毛 俊孝氏

とき 平成25年2月16日(土) ところ 大阪科学技術センター

鹿毛氏は1972年九州大学理学部物理学科卒。1977年日本マーケティングセンター(現船井総研)入社。1985年経営コンサルタントとして独立。

1986年瞑想を始める。1997年生き方セラピストとしての活動開始。

2001年瞑想指導を開始。2012年生き方セラピー研究会(BMS生き方研究会)設立。瞑想歴27年の実績をもとに、現在瞑想指導者として活躍中。

[BMS: Body - 身体 Mind - 心 Spirit - 精神。天地の運行と、整えられたBMSが合致した時、自分でも信じられないほどの力が湧き出て、事が成就していく。

今、この時代だから、メデイテーション(瞑想)による、魂の学びが必要。

魂にひびく瞑想・いざー! という時の内なるパワーの発揮の仕方。心と身体、両面の健康を保つ秘訣。

宇宙意識の瞑想、個と人類のための祈りの瞑想、天地万物への感謝の祈りの瞑想を行います。瞑想は本心とつながるために行うものです!

瞑想とアセンション この世の現実を意識によって成り立っています。

だから、意識が変容すれば現実

は変わるので、

即ち、現実をよりよいものにしたければ、

心を現象面に奪われることなく、心とつながることなく、

自らの意識そのものを高め上げていけばよいのです。

アセンションとはワンネスへの回帰です。まさしく意識が変わりつつある時代です。

人々の意識は唯物論的な意識から精神的な意識へ、

そしてついには宇宙意識へと到達し、

いよいよ高貴なる存在である自身自身を知るに至るのです。

「私は宇宙と一つです」

「私は真理と一つです」

「私は光と一つです」

個人は宇宙と二つの存在であり、その本質は完璧そのものです。私たちは自分たちや地球を癒す本来の力を取り戻していかなくてはなりません。

地球は生きています。地球自体も一個の進化し続ける生命体です。

この世に存在する生きとし生けるものすべては、

地球の進化に関わっています。地球は今、アセンション（次元上昇）しつつあるのです。

それは宇宙的なイベントです。人類は万物の霊長として、

生あるすべてのものを生かし、尊び、進化させていく

大いなる役割を担っています。人類はなぜこの世に誕生し、存在しているのでしょうか？

それは自らの天命に目覚め、

自らの自由なる選択を通して、尊厳なる自分自身を体験するた
めです。

瞑想とは、真なる自分自身を発見するために行うものです。

本来の自分、光り輝く生命、莊嚴にして尊く、気高い自身自身を体験するために行うものです。



全の祈り（生きとし生けるもの）

・ 生きとし生けるものすべてが平和でありますように

・ 生きとし生けるものすべてが幸福でありますように

・ 生きとし生けるものすべての天命が完うされますように

・ 地球に調和がありますように

・ 水の中に調和がありますように

・ 火の中に調和がありますように

・ 風の中に調和がありますように

・ 空に調和がありますように

・ 太陽に調和がありますように

・ 月に調和がありますように

・ 生きとし生けるものすべてに調和がありますように

「私たちは宇宙と一つです」

「私たちは真理と一つです」

「私たちは光と一つです」

「私たちは永遠の生命と一つです」

「私たちはすべてに生かされています／ありがとうございます」

・ 地球世界が平和でありますように

・ 全の祈り（人類）

・ 人類すべてが平和でありますように

・ 人類すべてが幸福でありますように

・ 世界各国すべてが平和でありますように

・ 世界平和、人類繁栄のために日本が自らの本質を發揮して貢献できますように

・ 宇宙からいと高き妙なる力が地球にもたらされますように

・ 宇宙からいと高き妙なる叡知が地にもたらされますように

・ 平和と慈愛に満ちた、宇宙的な目覚めの聖域へとつながる道

人類すべてが見出すことができ
ますように

・ あらゆる人々が、宇宙的な叡知を取り戻し、生きとし生けるものへの慈しみと思いやりと敬意を表して生きていきますように

May Peace Prevail on Earth.

・ 愛深い私でありますように

・ 調和した心の私でありますように

・ 神様どうぞ私の心に愛を充実せしめ給え

・ どうぞ愛深い私にならしめ給え

・ み心のままになさしめ給え

・ 我が天命を完うせしめ給え

・ 私の心の中に天のみ心が輝きま
すように

・ 宇宙の心の中に私の心があり、
私の心の中に宇宙の心がありま
すように

・ 私の全身全霊から崇高なる愛の
光が放たれますように

・ 愛と感謝に満ちた私であります
ように

「私は宇宙と一つです」
 「私は真理と一つです」
 「私は光と一つです」
 「私は永遠の生命と一つです」
 「私はすべてに生かされています」
 す／＼ありがとうございます

祈りと念力

祈りをいうことを
 はっきり知っている人は、
 あまり多くはないのです。
 祈りといえば、
 お願いすることだと思っている
 人が多いのですが、
 祈りとはただお願いすることで
 はありません。
 想いを強めることを
 祈りだと思っている人もいるの
 ですが、
 それは念力です。

祈りとは肉体にある自分が、
 祈り言葉に乗って、
 いのちの源へ還ることをいうの
 です。
 そして天(神様)と一つになって、
 そのいのちの光を、障りなく放
 射することをいうのです。
 職が欲しい、金が欲しい、家が
 欲しい、〇〇が欲しいと、

その欲するものに向かって一心
 を集中し、
 想念の力を強くして引き寄せる
 というのは、
 念力であって、祈りではありません。
 また、あるいは自分の欲するも
 のは
 すでに与えられているものであ
 ると、
 強く思い込みなさい、常に想い
 続けることです、
 というのも念力であって、祈り
 ではありません。

祈りというのは、
 業因縁の渦巻く現象世界を超え
 た働きです。
 念力というのは、
 業因縁の渦巻く現象世界に働く
 力であって、
 業因縁の執着する心です。
 真の祈りとはおまかせの心境で
 あり、

自己の想念をすっかり天(神様)
 にお返しして、
 おまかせするものです。
 念力の世界には闘争や不和があ
 りますが、
 祈りの世界には闘争も不和もな
 いのです。

真実に祈っているのは、
 業生人間ではなく、
 あなたの本心本体なのです。

☆ ☆

鹿毛氏の瞑想は単なるテクニッ
 クではなく、より深いところに繋
 がること、また特別な姿勢・呼吸
 を求めないで日常の中でできるや
 り方にも見るべきものがあると感
 じた。

当日の参加者は会員13名、非会
 員18名、合計31名でした。今回
 のカセットテープは2000円
 です。事務局(0797・22・
 6425)まで

(関西日本サイ科学会会長
 河野 明夫)

◆ ◆ 本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望
 がありました、本部例会のビデオ
 映像の販売が、4月の新年度から

開始されることになりました。
 ハイビジョン映像・音声ファイ
 ル(約3時間)を記録した16ギガ
 のUSBメモリーでお送りします
 ので、ほとんどのデスクトップあ
 るいはノート型のウインドウズ・
 パソコンで見ることが出来ます。

現在は左記の1本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野 百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)

から見た世界の仕組みと私たち

―あなたは誰なのか―

価格 三五〇〇円(送料含む)

メールまたはFAXで一頁掲載
 のメールアドレス(またはFAX
 番号)に、「2013年4月大野百
 合子氏ビデオ購入希望」と記して、
 郵便番号、住所、氏名、電話番号
 を書いて、御注文願います。2週
 間以内に発送致します。

お支払いは、到着後同封の郵便
 振替用紙で8日以内にお振り込み
 いただければ、結構です。

◆ ◆

等により試行した。

一例として、ORBがレンズ周りの現象でない事を確かめるために、フラッシュの光の届く範囲内(4~5m)に物質を置いて撮影して、ORB像が、それらとどのような関係を持つかを調べた。

さらには、遠くに置いてある花火の発火煙とORBの関係を見た。また天井の朱色丸棒(根太丸太)にORBを押付けて撮影して、ORBの形の変化から判断した。石製の階段にORBを押し付けて、折れ曲がったORBの形の変化から判断した。

これらの検討結果から、真のORBは、カメラ操作上の単なるミスではない。またカオス・アトラクター発生以前のORBと、発生以後のORBの2種類に区分けされる事。発生以後のORBには円内にマンダラ状凹凸模様またはマンダラ状干渉縞凹凸模様を持ち、核を内包している。さらに、色違いのORBが写る(多様性)。空気中の微粒子(ゴミ、ホコリ、水滴等)に上乘してORBが出現する場合もある、と考えられる。

3-2) 繰り返し撮影

オーブ(ORB)は、赤外線領域の写るデジタルカメラを用いてフラッシュ撮影すると、写る場合が多い。つまり、人の五感では感知する事の出来ない赤外線周波数範囲内(1.38eV)に存在しており、変性意識状態に関係しているので、薄暗い背景で、リラックス集中してシャッターを切る。また周りの空気成分が電離しているときに写す。しかし、どうしても、写らない事がある。この時には、何回もフラッシュ撮影を続けると、写り易くなる事が判明した。フラッシュを焚くと、周りの物質は、その光を吸収する(僅かに発熱する)が、すぐに、赤外線として空气中に放出してしまう。このようにして、放出赤外線が空气中に蓄積され、或限界量に達すると、つぎのフラッシュ撮影で写る事になる。

図2(1)を見る。カメラと花火の間には大勢の人達が座っている。したがって、人体からの赤外線や意識体(人から離脱した意識)、ホコリも多いと考えられる。図2(1)の場合、

ORBが発生した後に、出現個数が右に尾を引く傾向を示すのは、この為であると、考えられる。図2(2)では、突発的に多数のORBが発生している。しかしこの場合には群衆が少ない、つまり人々からの赤外線(意識体)やホコリの放出が少ないので、赤外線蓄積によってORBは発生するが、使用された後は、また零になる、を意味しているのであろう。

3-3) 出現・発生条件

オーブ(ORB)の進行は、カオス・アトラクター発生前と発生後に分けられる。前後を区分するのは、零点(ゼロ場内)であろう。別報によれば、相殺ゼロを加算して或一定値(限界条件)に達すると、カオス・アトラクターが形成され、成長することが判明した。この値は、メタルの場合は降伏点、念写の場合は念球発生点に相当している。発生前のORBの内部には核や模様が無い。発生後のORBにはカオス・アトラクターとしての凸模様や凹凸縞模様が存在している。

3-4) ORBの物質的内容

図1の③領域にあるORBの大部分はカオス・アトラクター形成後のもの。図1の②の大部分はカオス・アトラクター形成以前のORBであると判断している。なお図1の①領域の大部分のORBは白色発光体である。原子内にある電子は、量子飛躍と呼ばれる様に、エネルギー的に、飛び飛びの決められている軌道にのみ、存在する事ができる。例えば水素の場合。電子は、もっとも低いエネルギー順位(基底順位)にあるが、光などのエネルギーを供給されると、高いエネルギー順位に飛び移るが(励起状態)、光がきえると、エネルギー差に相当する光量子を放出して、もとの低いエネルギー状態に移る。この時のエネルギー差が少量の場合は赤外線、差が大きくなるに従い、可視光線、紫外線になる。さらに、これらの光が加算されると、白色(発光ORB)になる。また、この現象はフラッシュ撮影の際に他のORBにも生起するので、色違いのORBが生成される原因になる、と考えられる。(都合により、写真は省略させて戴きます)

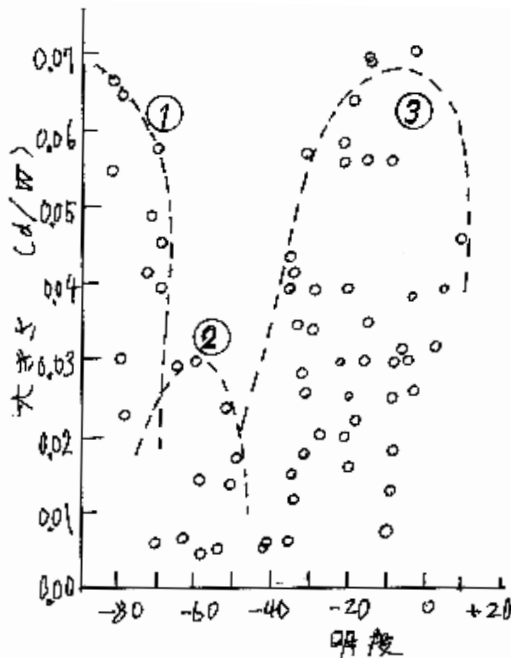


図1. 出現 ORB の明るさと大きさ

2-2) 繰返撮影の効果

結果の一例を図2に示す。横軸は撮影繰返しの回数 (N)、縦軸は撮影によって出現・発生したORBの個数。撮影は2012年7月28日(土)、天候は晴れ。明度「-7以上(明るさ)」、(この値により偽ORBを除去する)。大きさ「0.008以上(大きい)」以上を用いている。図2の(1)は、多数の人達を間に置いて、花火発火台方向に向けてフラッシュ撮影した(NIKON、E-2200使用)もの、時間は夕方7:00~7:50。図2の(2)は花火発火台とはほぼ反対の方向(ほぼ無人)にむけてフラッシュ撮影したもの(CASIO、EX-Z40FC使用)。時間は夕方6:15~7:00である。

図2(1)の結果をみる。実験点は、零と、ピーク値、ならびにピーク後右方向に尾を引く山形の内側にある。図2(2)では、零と、ピーク後右に尾を引く傾向をしめしている。

2-3) 撮影場所の影響

上述の図1のORBの分布状態(状況)は、撮影場所(福島、八王子、東京、京都、香港)には依存しない様子である。

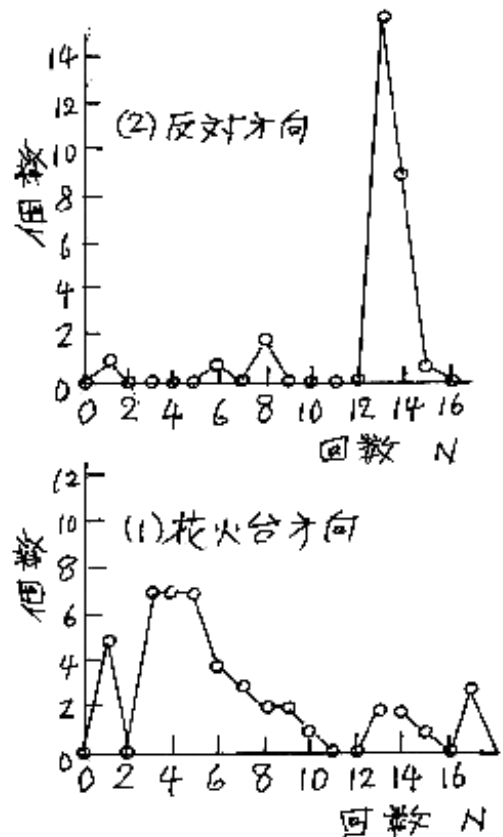


図2. 繰返回数の影響

3. 検討並びに考察

3-1) 予備実験

パソコンのWebサイト等によると、報告されている実測ORBの約70%は偽ORBであるらしい。そこで、予備実験を行った。写された偽ORBの大略として、輪郭はボケ状(不明瞭)で、内部は均一で、模様がなく、明度(上記)は低く、半透明の乳白色である、等の結果がえられた。さらには、ORBは撮影する人には写るが隣の人のカメラには写らないなど、不明な点が多い。

カメラ側の疑問点とその対策として、レンズ前面の埃、塵、水滴、水蒸気、雪、等。これらは、撮影条件に留意、レンズの汚れは拭き取ること。繰返して撮影する事等で解決できる。フレアー(ハレーション)、ゴースト等については、太陽からの逆光線や金属や鏡などからの反射光を避ける事等。ボケ写真像。これは、レンズの焦点距離以内及びレンズから等間隔に別の小球体(3cm)を置いて撮影する事



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

オーブの出現について (2)

佐々木 茂美 苗 鉄軍

1. はしがき

デジタルカメラで撮影した写真画面上に乳白色で小円形状のORBがノイズとして混入・出現する場合がある。Webサイト等によると、大部分はカメラ撮影上のミスであるらしい。しかし中には本物もあり、意識や魂や霊の反映体である等の意見がある。

2. オーブの出現状況

出現の条件として、(1) 赤外線領域も含めて可視光線域が撮影出来るデジタルカメラを用いる。(2) うす暗い背景をバックにしてフラッシュ撮影する。(3) 空気成分の電離と変性意識状態を考慮する。その他。

2-1) 明るさと大きさ

実験結果のORBの一例を図1に示した。これは福島市と八王子市で、2012年6月初旬から11月末にわたって撮影されたものである。検討結果によると、香港島、京都市、東京都等で撮影された写真もほぼ同一傾向である事が判明した。内容をみる。横軸はORBの明度(明るさ)で、定量表示の為にグレイスケールを用いてある。四角形の編み目の網点(黒、白)の面積率(%)を用いて、明暗を200段階の数字で表示している。中央(白50%、黒50%)を0%。0%から左へ(1/200)刻みでマイナス(-)% (次第に明るくなる)。右へプラス(+)% (暗い)とする。つまり-100%が真白。+100%が真黒となる。縦軸はORBの大きさである。

ただし、ORBとカメラとの間の距離が不正確なので(実テスト中)、便宜的に(仮に)表示してある。撮影した画面の横の大きさをW、写っているORBの横の大きさをdとして、 (d/W) で表示した。

結果をみる。図1は①、②、③の3領域に区分される。①領域のORBの輪郭は、ほぼ明瞭であるが、多くの光を加算した白色発光なので内部模様は不明であり、ORB像の周りに放射状ハイロを伴っている(例えば、写真1参照)。明度は(-65)~(-85)。大きさ (d/W) は(0.005~0.07)の範囲内にある。ORBの大小には無関係に、①領域では、白色発光体としてのORBが存在している事が判る。②領域は偽球小体状ORB群で、割合に明るく(明度、-35~-65)、形は偽球体(三角、尖り、小球、これらの合体状)であり、大きさは(0.00~0.02)で割合に小である。ORBの輪郭は明瞭であるが、内部核や模様は無い。これらの多くのものは、上登運動を伴う(例、写真2参照)。③領域は、輪郭は明瞭であるが、全体として僅かなボケを伴っている。内部に多点凹凸状又は干渉縞多点凹凸状模様、並びに核を持つ(通常の)ORBである。明度範囲は(-60~+20)、大きさは(0.005~0.07)で、図示に見られるように、上に凸の山形分布の中にORBは存在している(写真3)。



サイジャーナル

月刊
25-7・8
第410号

日本サイ科学会 平成 25 年 7 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	中 部 〒503-0981 大垣市松町1290 山 田 哲 三 ☎ FAX 0584 (91) 1192	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木 村 のり子 ☎ FAX 0797 (22) 6425	九 州 〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金 子 輝 夫
---	--	--	--	--

七月本部例会のお知らせ

千鳥学説を知るために

講師 酒向 猛氏
(医学博士)

千鳥学説は千鳥喜久男博士が唱えた生物上の学説です。千鳥学説は正統の生物学者からは否定されていますが、その原理は東洋哲学とよく一致しており、東洋医学や自然医学を実践している人達の多くから支持されております。

千鳥博士はバスタールの実験により否定されている「生命の自然発生」を肯定し、さらに血液は骨髄で造られるという現代医学の定説である骨髄造血説を否定し、血液は腸で食物から造られるという「腸造血説」を唱えました。腸造血説は食物がいかに健康と大きな関係を持つているかを示し、薬物中心の現代医学に大きな疑問を投げかけています。

千鳥博士はノーベル賞候補にもノミネートされましたが、その学説があまりに定説とかけ離れているため誰も追試をする者がなく、

受賞を逃したという逸話が伝えられております。ある人は、千鳥は生まれるのが百年早過ぎたと評しました。今回の講演では千鳥学説の真髄を皆様にお伝えする予定です。

※酒向猛氏はガンの専門医でもあり、「ガンの克服術」という著書を出されております。質疑応答時間も十分あり、医学健康関係も含めてお話が聞けますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●酒向猛氏のプロフィール

1950年生まれ。岐阜県恵那市出身。1976年、順天堂大学医学部卒業。1986年、名古屋大学大学院医学研究科卒業、岐阜県立多治見病院へ赴任。1988年、医学博士。

岐阜県立多治見病院、外科部長兼中央手術部部長を経て、2008年よりセントマーガレット病院 統合医療科部長。

趣味…空手二段、神社仏閣巡り

日時 平成25年7月13日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

今月号の記事

- ◎ 七月本部例会のお知らせ
- ◎ 10月第23回全国大会発表募集
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 第19回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 九月本部例会予告
- ◎ 関西サイ科学会七月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会九月例会予告
- ◎ 六月通常総会報告
- ◎ 九月本部例会報告
- ◎ 第三七六回関西サイ科学会報告
- ◎ 第三七七回関西サイ科学会報告
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ オープの形成過程(1)

※8月は本部例会は休会となりま
す。九月本部例会予告は次頁に
掲載されております。

平成25年日本サイ科学会 第23回全国大会発表募集

毎年の重要な行事である全国大会が、今年も10月13日(日)北とぴあ7階第二研修室にて、開催されます。会員の研究発表、シンポジウム(テーマは「サイと自然治癒力」が予定されておりませんが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたいこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構です。ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

8月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます、通りましたら9月15日までに原稿ファイルをメール添付等で戴

きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※第23回全国大会の詳細なプログラム、講演者・シンポジウムパネル等は「サイジャーナル9、10月号」でお知らせ致します。

「心を科学する博物館」と 一般の御寄付御礼

(6/1受領分まで)

金一千元也 信太 民久 様
金一千元也 伊藤 一義 様

第19回宇宙生命研究分科会

第7回 UFO・オーブシン
ポジウム

日時 平成25年7月28日(日)
午後1時～5時30分
会場 品川健康センター第3会議室
品川区北品川3・11・22

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

JR京浜東北線大井町駅東口から東急バス渋谷谷駅行で「新馬場駅前」下車

会費 一般 五〇〇円

会員 一〇〇円(日本サイ科学会・サトルエネルギー学会・太陽の会)

※会員以外の方の参加も大歓迎

九月本部例会のお知らせ

ブラジルの奇跡のヒーラー
ジョン・オブ・ゴッド

講師 奥野 節子氏

ブラジルの首都ブラジリアから車で一時間半ほどの小さな町アバデアニア。そこには、ブラジルはもちろん、アメリカ、ヨーロッパなど世界中から多くの人たちが、奇跡のヒーラーと呼ばれるジョン・オブ・ゴッドに会いにやってきました。

彼の療養所である聖イグナチオの家(通称カーサ)では、「医師か

ら見放された癌が治った」「車椅子から立ち上がり、歩けるようになった」などの話が後を絶ちません。

2008年に初めてカーサに滞在するまで、私自身、「奇跡の癒し」について疑いの気持ちを抱いていました。しかし、滞在中、理性では到底理解できないことを次々と目撃し、彼の治療が本物であると確信せざるを得なかったのです。

本講演では、これまで聖イグナチオの家を5回訪問した経験をもとにして、ジョン・オブ・ゴッドとはどんな人物か、アバデアニアと聖イグナチオの家の様子、カーサで行われているヒーリングとその実例についてお話します。

※スピリチュアル、精神世界関係の訳書を多数出され、その著者たちにも会ってお話しされている奥野氏の貴重な講演会です。質疑応答時間も十分ありますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●奥野節子氏プロフィール

高校の英語教師を経て、ジョージ・ワシントン大学大学院修了後、ニューヨークで米企業に勤務。帰

国後、精神世界分野の翻訳者となる。訳書に、『死ぬこと』の意味』(サンマーク)『喜びから人生を生きる!』(ナチュラルスピリット)『ジョン・オプ・ゴッド』『オーブは希望のメッセージを伝える』『運命を書き換える前世療法CDブック』『100の夢辞典』(以上、ダイヤモンド社)など多数。

日時 平成25年9月14日(土)
午後1時半~5時

会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

関西日本サイ科学会
七月例会のお知らせ

神様がいるぞ・続編

講師 池田 邦吉氏

日時 平成25年7月27日(土)
午後1時半~5時

会場 大阪科学技術センター
B一〇二号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 靱公園内

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

※八月は関西日本サイ科学会の研究集会は休会となります。

関西日本サイ科学会
九月例会のお知らせ

音の魅力に挑戦

講師 大峰 かず子氏

日時 平成25年9月21日(土)
午後1時半~5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内
会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

六月通常総会報告

日本サイ科学会

会長 佐々木 茂美

◎平成24年度本部事業報告

1. 会員の現状

(平成25年5月末日現在)

賛助会員	0名
維持会員	4名
正会員	183名
学生会員	28名
準会員	61名
合計	276名

2. 講演会、研究集会

本部は10月の「第22回全国大会」を含み、計13回の集会を開催した。

◎本部例会・大会(敬称略)
期日 講演者 講演タイトル
平成24年

- 4月14日(土) ロン薄葉氏、川崎利男氏「オーブ研究のその後」
- 5月12日(土) 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」
- 6月10日(日) 松永修岳氏「密教開運術 強運の成長戦略提言 氣を高めれば運はやってくる」
- 7月14日(土) 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」
- 9月8日(土) ホンマシユウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!」
- 10月14日(日) 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」
- 11月10日(土) 藤森博明氏「氣(生命エネルギー)の実在と能力」
- 12月8日(土) 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
- 平成25年
- 1月12日(土) 志賀一雅氏「a波のヒーレンシーについて」
- 2月9日(土) 宇治橋 泰志氏「疾病を根本から改善する 新治療法を求めて」

◎分科会

●宇宙生命研究分科会(阿久津淳)

平成24年
7月29日(日)第16回「第6回U
FO&ORBシンポジウム」
12月21日(金)第17回「第6回ア
センション・シンポジウム」
平成25年
3月31日(日)第18回「第5回ヒ
ポクラテス・シンポジウム」

3. 総会

平成24年6月10日
北とびあ902会議室で開催

4. 全国理事会・評議員会

平成24年6月10日
北とびあ902会議室で開催

5. 本部理事会(第169回〜第
176回)を4月、5月、7月、
9月、11月、12月、1月、2月
と8回開催した。

6. 出版物

・「サイ科学」第34巻第1号を発
行した。
・「サイの広場」は休刊(「サイ科
学」と合本)した。
・「サイジャーナル」第403号か

ら第408号までを発行した。

◎平成25年度本部事業計画

(1) 10月13日(日)に全国大会(シ
ンポジウムテーマ「サイと自然
治癒力」)を開催する。
(2) 月例会を9回(4、5、6、
7、9、11、12、1、2月)開
催する。

(3) 分科会を3回(7、11、3月)
開催する。

(4) 本部理事会、全国理事会評
議員会を開催する。

(5) サイジャーナルを6回発行
する。

(6) 「サイ科学(+サイの広場)」
を発行する。

(7) 公式サイトを運営する。

(8) 「心を科学する博物館」の資
料を整備する。

(9) その他

○活動方針として

(1) 刊行物に種々の分野の解説・
応用や新鮮な情報を増やす。

(2) 会の活性化を図るため、例会
等でアンケートを実施活用する。

(3) インターネットの公式サイト
やメイリングリストを活用する。

(4) 雑誌等の告知欄やメールマガ

ジンに行事の予告を載せていく。
(5) 地方日本サイ学会との連携
を深める。

(6) 地方からも講師を招く。

(7) 理事や若手の幹事(理事候補、
評議員を増やす)。

(8) その他

●地方日本サイ学会

東北日本サイ学会

会長 佐佐木 康二

◎平成24年度事業報告(敬称略)

平成24年

4月14日 第182回研究会総会
平成23年度事業報告、平成24年
度事業計画

「我々は悟るまでストレスが続
くようプログラムされている!」

佐佐木康二

4月29日 講演会(福来心理学研
究所、仙台瞑想研究会と共催)

「上の次元との繋がりをよくする」
佐佐木康二

5月5日 講演会(福来心理学研
究所、仙台瞑想研究会と共催)

「マトリックスの呪縛を解く」
門馬全一

6月9日 第183回研究会

「光―意識変換」佐佐木康二
8月11日 第184回研究会

「肩こりと「愛のもつれ」と憑依
霊の「物理」第2弾」佐佐木康二

8月13日 講演会(福来心理学研
究所、仙台瞑想研究会と共催)

「スカラー波カメラ実験会」
佐佐木康二

10月13日 第185回研究会

「禁止令をクリアすると真の霊能
が得られる」佐佐木康二

12月8日 第186回研究会

「無望礙の度合いが生体のゆれで
わかる!」佐佐木康二

平成25年

2月9日 第187回研究会

「透視力もついてくる量子論的宇
宙意識法」佐佐木康二

◎平成25年度事業計画

東北日本サイ学会は、創始者
岡田幸千生が掲げた目的、「聖人及

び超能力者の先人たちの出来るだ
け深く探求して、誰でも本来的に

持っているはずの超能力を万人に
成長させて人類の活動能力を本質

的に高めること」を今後も目指し、
次の事業を行う。

1. 定例研究会の開催

定例研究会を偶数月第2土曜日に開催する。先人や研究者の成果を学び、また各人の知恵と知識を持ち寄る。サイ科学関係の著名人の講演会等は計画としては準備せず、機会がある折りに考慮する。

2. 「東北日本サイ科学会研究抄録」の編集

3. 長期研究テーマの推進
サイ現象の観測量化：「スカラ一波カメラ」等の開発、気・意識の種類の見分け方、「念写」写真・「オーブ」画像等の分析・検証（福来心理学研究所との共同研究）、意識純化・宇宙意識への目覚め、地震予知、数秘術・秘数の科学性の研究、フリー・エネルギー装置の研究、過去世・霊性・霊能の研究

4. 講演会等の開催

「スカラ一波」「念写実験」等のテーマで5月、8月に講演会を開催する（福来心理学研究所、仙台瞑想研究会と共催）

5. 会推進スタッフの充実、本部会員・会員の勧誘

6. 「岡田文庫」（福来心理学研究所との共同事業）及びビデオ資料等の閲覧サービス・管理

中部日本サイ科学会

会長 山田 哲三

◎平成24年度事業報告

●研究集会Ⅰ

日程 平成24年5月19日（土）

会場 つるまい会館

会員3名の研究・体験発表

●研究集会Ⅱ

日程 平成24年9月15日（土）

会場 つるまい会館

会員3名の研究・体験発表

◎平成25年度事業計画

内容 会員数名の研究・体験発表を中心に出席者で勉強会を行う。

日程

第1回 平成25年5月11日（土）

会場 つるまい会館

第2回 平成25年9月予定

会場 つるまい会館

第3回 平成26年3月予定

会場 つるまい会館

北陸日本サイ科学会

会長 佐藤 禎花

◎平成24年度事業報告（敬称略）

平成24年5月27日（日）

第1部「ローマ法王に米を食べさ

せた男」高野誠鮮（羽咋市役所員・住職）

第2部「宇宙政治∞（ムゲン）道

場」竹本良（科学問題研究家）

第3部 トークバトル第二弾

飛鳥竜一（フリーランス・科学

ジャーナリスト）×竹本良

平成24年11月4日（日）

テーマ「祈りのエネルギーについて」

講師 清田 益彰（スプーン曲げ超

能力からおのりぐへ）

講師 高野 誠鮮（日蓮宗 妙法寺

第41世住職）

◎平成25年度事業計画

平成25年4月28日（日）

テーマ「氣エナジーヒーリング」

・「アロマと氣エナジー」

講師 田村 由美子（ホリスティ

ック健康科学研究所講師）

・「皮膚と氣エナジー」

講師 丸谷 恵子（ホリスティ

ック健康科学研究所講師）

◎平成25年度計画 7月、9月、12

月の予定（内容、詳細は未定）。

※長野県伊那市において、北陸日

本サイ科学会の分科会として、

「氣の健康研究会」を6月発足予定。

※後半は次号に掲載します。

九月本部例会報告

未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何かできるのか!?

講師 ホンマ シュウジ氏

（株式会社ビジョンプラス

エグゼクティブ・プロデューサー）

◎ゲスト講演

井戸 理恵子氏

（多摩美術大学講師・民俗情報工

学研究）

椿 真由美氏

（スピリチュアルカウンセラー）

私は自称も他称も含めまして、
シオカルティストと呼ばれてお
りますが、シオカルティストとし
て震災復興にどういった貢献がで
きるのか、ということをずっと考

えておりまして、その中でいろいろ不思議なご縁がありまして、今日ご紹介致しますゲストのお二人は知る人ぞ知る「能力者」です。

これまでにお二人の方々と出逢いがあり、いろいろなお話の中からお聞きのこと、分かったことがありまして、その辺のお話を今日はさせていただきます。

僭越なテーマですが、サイ科学の復興支援ができないものかな、ということをご考察してみました。



井戸さんのほうからは、「先人の伝言 大震災と金華山信仰」というテーマで、東北地方の神々の歴史と、大震災とその中心にあった金華山についてお話しいただきます。

椿さんからは、「大震災の前後、人々の心と体に何が起きたか」というテーマでお話しいただきます。

椿さんは、普段は肩書きのない方で、スピリチュアル・カウンセラーリングのようなことをしておりまして、何十人という相談者の方々の震災前、震災後の変化、及び能力者として自分が感じられたこと、震災後に感じたこと、また放射能が見えるのなら、どういうふうに見えるのか、ということをお話しさせていただきます。

私自身の自己紹介を致します。日本サイ科学会の公式サイトでも、「心を科学する博物館」の「重要・貴重事実データベース」に紹介されておりますが、1990年代初頭にTBSテレビで「子供たちの未知能力」のシリーズを制作しておりました。そこでいろいろな実験を行い、子供たちには潜在能力が存在し、それは訓練により伸ばせるということを番組にしました。最近ではジャーナリストの森達也氏が「オカルト 現れるモノ、隠れるモノ、見たいモノ」という本を出されまして、この中にも私のことが書かれています。また、明

治大学の石川幹人先生がこんど出される「超心理学 封印された超常現象の科学」には、NHKのドorama「七瀬ふたたび」の科学監修を担当されていることが書かれており、私も能力者へのインタビュー等で協力しております。

私は宮城県石巻で生まれ育ち、高校までおりました。その石巻が東日本大震災で甚大な被害を受けました。

※地元の「三陸河北新報社」の東日本大震災の写真を紹介し、解説される。

東日本大震災の死者・行方不明者の数は、宮城県が突出しており、その中でも石巻は三千五百人を超えております。

この写真は本間家が檀家のお寺ですが、家のお墓の周囲も他の墓石や住宅の家財道具とか衣服がぐじゃぐじゃになっています。

宮城県のこの辺りは以前からお線香の消費量が全国でも一番の地域でして、ご先祖様への法事等が熱心に行われているそうです。そういう地域であるのに、家のお寺のように壊滅した墓地が沢山ある

ということとで、先祖を大切にしようという風習も震災の後はやる場所が無くなり、さらに震災で亡くなった家族を埋葬する場所が無くなるということとは、信心深い人々にとっては非常に心の負担になりますし、心理的ストレスがものすごいのではないかと思われれます。だから、誰も言っていないのですが、この辺のケアを何とかすることが大事なことはないかと思えます。慰霊碑の建立というものも、単に大勢の人が亡くなったから建てるということではなく、皆で悲しみをぶちまける場所、皆で泣ける場所として必要なのではないかと思います。

実は震災以降、特に今年（2012年）になってから、非常に怪談話が出ております。町の中はかなり片付いて、ほとんど建物がない非常にスカスカな状態になりましたが、中心市街地は夜は本当にゴーストタウンになります。人口が一人くらい減ったのですが、あちこちで幽霊やお化けが出るとか、タクシーで人を乗せたのに移動後乗っていないかった、とかいうお話が一杯あります。確かに霊的なものを感じる方が、石巻辺りに

行くと大変だと聞いております。

家族を亡くしたり、墓地を無くしたりして、心の拠り所を失った人々に対しての支援のあり方など、これはひよっとすると我々オカルティストの仕事ではないかな、というふう勝手に思ったのが始まりです。

今年の7月11日に京都大学「このころの未来研究センター」(京セラの稲盛氏の寄付で設立)で、『第3回「東日本大震災関連プロジェクト」このころの再生に向けて」シンポジウム・研究会』が開催され、宗教学者や民俗学の研究者が発表されました。

その中で東北大学教授で宗教学民俗学を研究されている鈴木岩弓先生のお話が印象に残っております。仙台空港が壊滅した状態は皆様もテレビでご覧になっていると思いますが、海と仙台空港の間に、海抜2メートル位の下増田神社という小さな神社があります。海と空港の間にありながら、この神社が津波の影響を全く何も受けなかったんですね。飛行場に逃げた方がおっしょっていましたが、「波が、ここをよけてきていた」と言うのですね。ある意味では、一つ

の奇跡みたいな感じで。神社の裏には石塔が建っているのですが、これは昔のまま全然、動いていないということ。そういうことで、ここは結構ありがたい神社だと言われています。

これと同様な「波分神社」などと呼ばれる神社は三陸沿岸も含めて全国各地にあるのですが、どうも昔の人はどういうわけかそういうことが分かっている、そういう場所に神社を造ったようです。

何回も大地震・津波を経験した経験値からそこが大丈夫だということでも神社が建てられた可能性もあります。私が昔の能力者が「ここだ!」と言って神社の場所を決めたのではないかと思っております。

中国の漢方薬が効くか効かないか、についても経験値から分かったのか、能力者が最初から分かっていたのか、についても私は後者だと思えます。

そういう人間の不思議な能力は間違いないとあって、それがどういうメカニズムでどういうことで動いているのかを研究するのが、日本サイ科学会の集まりだと思っておりますが、何かメカニズム等を言っ

ている間に、どうもそれよりも臨床・応用に入らなければいけないのではないかと、これまで日本サイ科学会の話題にはあまりなっていないであろう民俗学から、様々な事例を紐解いてそれを科学するという新しいアプローチの仕方をやっていらっしゃる井戸理恵子さんのお話を皆様にお聞きいただきたいと思えます。

井戸さんは多摩美術大学の講師をなさっていて、実は知る人ぞ知る大変な能力者でもあります。

◎井戸理恵子氏の御講演

私は多摩美術大学の建築学部の方で教えておりまして、主に教えられておりますのは、日本の先人たちが残した様々な技術を、迷信とかそういったもので片付けるのではなく、その中にこそ普遍的な意味があるということを学生たちに教えております。建築ですので実際に宮大工さんたちが遺している技術とか、様々な日本の古くからの伝統技術の中に遺っているものを紐解いているというようなことを今やっております。

私の昔のボスであった名古屋大

学の武田邦彦先生が最近、原発事故関連のコメントタードでよくテレビに出ておりますが、武田先生が芝浦工大の教授をやっていた頃、「井戸さんの研究はただの民俗学ではなく、民族情報工学だ」と言われました。

ホンマさんとは阪神淡路大震災の頃に会ったと思うのですが、その頃から地震と日本の信仰とか、地震のある場所に遺っている様々な伝承を研究しております。今日はその流れの中で、貞観の震災と金華山信仰について、お話しさせていただきます。

その前にどういったアプローチをしているかを見ていただきたいと思えます。

もともと日本人というのは、どんなに日本人としての記憶を失っても、先人たちは神社の祠であるとか、しめ縄であるとか、様々な所にいろいろなる形で「印」というものを遺しております。この印を見過ごすのではなく、その中にか共通項を見いだすことができなにかということ、こういった研究をしております。

この印というものは、実は生命

を流れさせてくれるもので、今度の震災もそうですが、例えば危険に遭ったときに本能的にその印からいろいろな情報をとらえることよって、生き延びることができるといったように、先人たちは後生の人々のために沢山の印を遺していることが見えてきました。

もともと文化というものは、風土から成り立っていて、風土を読み解いていくと、なぜここにこういう技術が導かれたのかというのが見えてきます。それが土地の力となり、土地のアイデンティティとなつて、今あるということなのです。

日本という国の特色は、環太平洋火山帯の真ん中に位置していて、いうならば地雷の上に生きているような国であります。なぜこの地雷の上にあるような土地を我々の祖先たちがわざわざ選んで、住み着いてきたのかということを考えることは非常に意味のある事だと思えます。

この国は国土、風土、言語、民族、そこで育まれた文化というものが、すべてこの島国にしかない、という特徴をもっております。その国が数千年続いているということでも非常に我々が誇るべきことで

す。

國學院大学の学生時代から、足を使ってフィールドワーク重視で民俗学の研究を続けて参りました。そうすると、文字で書かれたもの以外に本質的なものがあることに気付きました。本当の事ほど、絶対に忘れてはいけない事ほど、日本人は文字ではなく、「ことば」や「形」にして遺しております。



中国の焚書坑儒の例もありますように、文字にしたものは文字にした時点で安心してしまい、燃やされて無くなってしまうですが、「ことば」で受け継がれたものはずっと伝えなければいけないと思うわけです。

それでは、今日の主題である『天

災と「自然と共に生きる技術」についてお話しさせていただきます。

貞観元年（859年）に清和天皇が9歳で天皇に即位します。天皇が幼かったので、藤原良房が摂政に就きます。ところが国をマツル人である天皇に力がなかったため、貞観年間（859～877）には大地震や富士山も含めた火山の爆発が相次いで起こっています。

伊勢神宮の式年遷宮の前後の869年、陸奥国東方沖の海底を震源域として、3・11東日本大地震に匹敵する大地震と大津波が発生しました。実は1993年の伊勢神宮の式年遷宮の2年後の1995年に阪神淡路大震災が起こり、2013年の式年遷宮の2年前に東日本大震災が起こっています。

国をマツル人である天皇に力がないから天災が起こるのだということ、貞観年間に日本全国の神社・仏閣におふれを出して、天皇の名譽をもってマツレということ、これを言います。このときまで国の管理の神社・仏閣は無かったのですが、このときの神社・仏閣と同じ所にある現代の神社・仏閣は東日本大震災の津波にも流されず

に残っております。名称は同じでも貞観年間の場所から移した神社・仏閣は東日本大震災で被害を受けているものもあります。

貞観の大地震が来る前に、非常に興味深いのですが、金華山近くの女川地域で震災が来ることを予見した「童話」が残っています。その歌の中に「辰年旧曆水無月、巳の日が三度ある年に金華山に弥勒菩薩が降りて来て、国を変えていく」という内容があります。今年（2012年）も同様に辰年で6月は巳の日が3回入り、こういう年の前後には昔から非常に急激な変化があったということがずっと歌われ継がれています。

東日本大震災の震源地に近い金華山の島は700年代聖武天皇の頃から祭られたという記録があり、それ以前から信仰の場所でありました。

金華山の周囲は九州の玄界灘とともに、日本の海の中でも最も荒れるところで、なかなか島が人を近づけないということ、そういうところに神を祭るといような信仰があったわけです。

弥勒菩薩というと、一般的に隆寺の細身の美しい弥勒菩薩を頭に想定する人が多いと思いますが、昔の弥勒菩薩は布袋様のようにぶつくりした姿をしています。これは食べ物に一生困ることがないという形を表しています。ですから飢饉とか日照りが続いて、食べ物とかが与えられないと生きていけないので、弥勒菩薩が降りてくると非常に有り難いのです。この弥勒菩薩が降りて来て私たちに何を示すかといいますと、世の中の変革を示すと言われています。

前回の弥勒菩薩が降りたのは1928年の辰年で、1929年に世界大恐慌が起こり、金融の仕組み等が大きく変わりました。貞観地震後の変革は、日本の文化の醸成につながり、神国意識・平安祭祀制の確立、陰陽道・修験道の形成、国風文化・日本の文化の醸成（彫刻、建築、絵画、仮名文字）等、日本文化のすべての根底にあたる部分が形成されました。

今忘れ去られてしまったことの中で一つ図にしてみますと、マツリゴトというのとはもと「政」という字ですが、「お祭り」のマツ

リは人の心の中です。人の心の中すなわち意識にあることが未来を作っていくわけです。人の心の中は見えないからとして、あまり注目を集めないのですが、一部見ているところは何かというと、例えば占いという行為です。占いというのには「裏を垣間見る」ということであって、人の心をいかに見ていくか、人の心の中にあることを統計学的に見ていくと、非常に現実味があるところが実際に未来になるわけです。

昔の人々が集合的無意識の中で「鬼」とか「闇」とか「神」と捉えていたものをマツル（祭る）ことによつて、不安を無くし、未来に安心感を持たせるための心のバランスをとる行為でもあるわけです。ですから大地から利益を受ける、受けた分を大地にお返しする、というように陰陽のバランスをとる場所が昔から神社・仏閣という場所であったのではないかなと思います。

最後に、今回の大震災で被災された人々のその後を見ておりましても、やはり「供養」というのは、亡くなった方々がああ世で幸せに

暮らしてほしいという祈りもありますがそれ以上に、残された人々の心を納める精神的ケアという意味でも非常に重要な事だと再認識致しました。（つづく）

第三百七十六回関西日本サイ科学会研究集会報告

千鳥学説とは

講師 酒向 猛氏
（さこう たけし）

とき 平成25年3月16日（土）
ところ 大阪科学技術センター

酒向猛氏 略歴

1950年生まれ。岐阜県恵那市出身。1976年、順天堂大学医学部卒業。1986年、名古屋大学大学院医学研究科卒業、岐阜県立多治見病院へ赴任。

1988年、医学博士。岐阜県立多治見病院外科部長兼中央手術部部長を経て、2012年より千葉県松戸市の島村トータル・ケア

クリニックに副院長として勤務。千鳥学説の研究者。千鳥学説研究会理事

千鳥学説とは、生物学者で岐阜大学教授であった千鳥喜久男博士（1899～1978）が唱えた生物上の学説である。現在のところ異端の学説として正統の生物学者からは無視されているが、その学説は東洋哲学の根本原理とよく一致しており、東洋医学や自然医学を実践している人達の多くから支持されている。

千鳥は分析と分類を主とする科学と、総合と統一を旨とする哲学は対立するものではなく、一体となつて哲学として成長脱皮するべきであると主張し、科学的主張と哲学的主張が混然一体となつた学説を唱えた。

このため生命現象の物質的な側面の分析と分類に明け暮れる現代の生物学者たちは千鳥学説を理解することは困難で、千鳥学説を疑似科学であると非難し無視している。しかし彼らは千鳥学説の表面の主張をみて批判しているだけであり、実際に千鳥の学術論文を読んでいくわけではない。

千鳥の研究は鶏の生殖腺の細胞

分化（細胞が他の細胞に形を変え
ること）の研究から始まっている。

千島は鶏の生殖腺の赤血球（核
を持つ）が様々な細胞に分化して
ゆくこと発見し、1947年博士
号を取得するための学位論文とし
て発表した。しかし、この論文は
10年間審査を引き延ばされたのち
に取り下げられることを要求された。

赤血球が他の細胞に分化するこ
とはありえないと反論されたため
であった。しかし千島はさらに研
究を進め、赤血球はあらゆる細胞
に変化する根源となる細胞である
こと発見した。

これが「赤血球分化説」である。
現代生物学では赤血球は酸素運搬
のために専門化してこれ以上変化
しない成熟した細胞であるとして
いるが、千島は赤血球はあらゆる
細胞に分化する原始的細胞である
としたのである。

さらに、千島はあらゆる組織細
胞はある条件のもとでは「あらゆる
細胞に変化し最終的には赤血球
まで逆分化（逆戻り）する」と主
張した。

これが千島の「赤血球と組織の
可逆的分化説」で、このような現
象はあり得ないと否定されている。

しかし、最近のiPS細胞の発見
は「あらゆる細胞はあらゆる細胞
に変化する潜在能力を持っている」
可能性を示唆しており、千島の学
説の正しさ証明するものである。



現在の生物学では、生命の自然
発生説は1861年のパスツールの
実験により否定されているが、
千島は生命の自然発生を肯定し、
生命を持たない有機物質の集合か
ら生命を持った細菌類が発生し、
さらに細菌類が集合して細胞を形
成すると主張している。

これが千島の「細胞新生説」で
ある。さらに千島は、血液は骨髄
で造られるという現代医学の定説
である骨髓造血説を否定し、血液
は腸管で食物から細胞新生で造ら
れるという「腸造血説」を唱えた。

腸造血説は食物がいかに健康と
大きな関係を持つているかを示し、
薬物中心の現代医学に大きな疑問
を投げかけている。

現代医学では癌とは突然変異を
起こした細胞が際限なく細胞分裂
を繰り返す疾患であると定義して
いるが、千島は癌細胞は汚れた赤
血球が集合して発生すると現代医
学の定説を否定している。

千島は遺伝学や進化論において
も現代生物学の定説を否定してい
る。現代の正統遺伝学で否定され
ている獲得形質の遺伝を認めてい
る。

進化論においては弱肉強食の自
然淘汰が進化の原動力であるとい
うダーウィンの進化論を否定し、
種類の違う生物同士が協力して共
生することが生物進化の原動力で
あると主張している。

千島は独自の生命発展の根本原
理として、「すべての物質は集合
して融合し分化発展する」と説き、
その原動力は愛と呼べるような力
であると主張した。

千島は、生命は少し歪みを持つ
た調和の状態を保ちながら周期的
な螺旋を描きながら発展すると考
えている。

千島はノーベル賞候補にノミネ
ートされたが、その学説があまり
に定説とかけ離れているため誰も
追試をする学者がなく受賞を逃し
たという逸話が伝えられている。
またある人は、千島は生まれる
のが百年早過ぎたと評した。

千島学説は以下の8つの原理か
ら構成される。

1. 赤血球は体細胞の母体である
（赤血球分化説または赤血球一
元論）
赤血球は様々な体細胞が分化す
る母体である。
2. 体細胞と赤血球は可逆的に分
化する
栄養不足や大量出血後などの病
的状态のときは、体組織の細胞
から赤血球への分化が見られる。
3. 病原体は自然発生する
バクテリア・ウイルスなど病原
体は、親がいなくとも有機物の
腐敗の状態から、その有機物を
母体として自然に発生する。
4. 細胞新生説
細胞は段階を踏んだ細胞分裂に
よって増殖するのではなく、5
つの形態で新生する。
5. 造血器官は小腸絨毛である

骨髓を造血器官として認めない。骨髄造血説には矛盾があり、造血器官は小腸の絨毛である。

6. 獲得形質は遺伝し、生殖細胞は血球に由来する

生物が生まれてから一生の間に、その環境によってはぐくまれた形質は子孫に遺伝する（獲得形質の遺伝の肯定）。また、精子や卵子などの生殖細胞は体の組織とは別物ではなく、赤血球が変化してできる（生殖細胞の血球由来説）。

7. 従来の進化論の否定と共生説の提唱

生物進化の最も重要な要因は、環境に適応した強い生物が生き残るといふ「適者生存」ではなく、同じ種類あるいは違った種類の生物の助け合いという共生現象である。

8. 生命弁証法

当該人の用いる独自の弁証法（生命弁証法）は、唯物弁証法と唯心弁証法を止揚し統一したものである。

千鳥学説は統合科学への可能性がある。

☆

☆

国会でもとりあげられた千鳥学説について講演して頂いた。すなおに考えれば「赤血球分化説」が当たり前で断食等の日常経験とも一致するようである。学会の先生方はどうしてすなおになれないのだろうか。

当日の参加者は会員14名、非会員23名、合計37名でした。今回のカセットテープは2000円です。事務局(0797・22・6425)まで

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)

◆ ◆

第三百七十七回関西日本サイ科学会研究集会報告

根源の音―声―に出して歌う和歌

講師 伊藤 一夫氏

とき 平成25年4月20日(土)
ところ 大阪科学技術センター

伊藤一夫氏プロフィール

星と森披講学習会名誉会長。星と森披講学習会は宮中で行われている和歌の披講を民間において研究実践する会として平成16年に立ち上がりました。宮中における重要儀式のほとんどを担当した中島宝城先生、聖徳大学 青柳隆志教授、早稲田大学 兼築信行教授などの陣容でスタートし、今に至ります。伊藤一夫氏は初代会長、現名誉会長。また、「マドモアゼル・愛」のペンネームで多方面で活動中。



人はどの国の赤ちゃんでも生後一歳までは母音言語を共通して発声します。そこにこそ人種民族を超えた命の言葉があります。

唯一母音を言語に残した日本語の特殊性とその可能性についてまた、それがもつともすぐれた形で表現される和歌について伺いました。

音楽にはいろんな世界があります。失恋して悲しみに浸った時、本当の悲しみ、苦しみの時はクラシック音楽よりも演歌の方が心に響いた経験があります。自分の未来がある時はクラシックはよいのです。

日本語と外国語には大きな差があります。母音を閉じ込めているのが日本語です。

日本語の音はすべて母音構造です。昔の母音は7、8あったといわれます。

古代ユダヤは書体に母音を省いたようです。どの民族の言葉も、言葉の最後を伸ばせばなんらかの母音になります。なので、言葉の意味を伝えるには、母音の伸ばしを省いたほうが効率がよくありません。子音重視で行く方が多くの意味を効率よく伝えられるわけです。それでほとんどの言語が子音重視となっていたのかもしれませんが。このように言語学的には日本人

と外国の差は明らかです。

日本語はひとつひとつの発音に、必ず、母音が絡みます。

母音のみの言葉もあり、多くは子音と母音が組み合わさった構造となっています。

角田理論によれば日本人は虫の音や風の音、水の音など、自然界の音を左脳で聞くといいいます。風が何かを伝えるなど日本語は自然を表現するのにふさわしい言葉です。日本人は母音が左脳に入ってくるからでしょう。

この言語の特質は一つの限界を超えるもので本質論のように思われまます。私たちは母音で自然に戻れまます。日本人以外の場合、ほとんど、自然界の音を右脳で聞きます。右の脳は無意識の脳であり、自然界の音を雑音として切り捨てます。実際に虫の鳴く音などに気づきにくいようです。これはどちらが優れているとかいうものではなくて、違いとして考える必要があると思えます。

日本人の脳は、自然の音を言葉として捉える。日本人以外のほとんどの脳の場合は、それらを雑音として処理する。この違いはかな

り大きいと思います。自然観、情緒、文化、芸術、人間性に、大きな違いを生じたとしても不思議なはずですよ。

ヨーロッパでも聖書を読む時に音を伸ばす読み方がありました。それが次第にメロディ重視に移ってゆきました。

音を伸ばすと倍音化してゆき、非日常的な声になります。この母音をあえて重視して発声すると、倍音が発生しやすくなるのです。

祈り、祝詞も非日常的なものであり、上に伸びてゆく傾向があります。ひとつは倍音発声によって、遠方にまで声が届きやすくなるからです。

そして倍音もたらす他への影響があります。

倍音は倍化されていくにつれ、高い周波数の発声となっていくのです。それは波長の短い音声であり、他の体をも貫通し、感覚的には一体感を生じさせます。だからこそ、人間は驚いたり、おびえたりする際の伝達に、母音から来る倍音を自然と選び取るのでしょう。赤ちゃんの泣き声も倍音です。

ここで発声の実演と練習が行わ

れた。

- ア
- イ 一番倍音が出やすい
- ウ 生まれる時の音
- エ いいことがいっぱいある
- オ 宇宙に流れている音

耳に聞こえなくても振動は感ずるはずですよ(今回の参加者に聴覚障がいの方がおり、伊藤氏はその方に向けて「オー」と発声し、感ずることを確かめられた)。

現代は便利さの文化と引き換えに失ったものがあります。共同洗濯場がなくなり、そのため懇談の場が失われました。

白人の顔を見ると悲しみを感じます。

近代は音に支配されており、自己嫌悪に落ちるような音が支配しています。

森の中の落ち葉を踏む音でゆったりすることが少なくなりました。パソコンの前では情報がなすすぎます。命の音を取り返すことが大事です。

これは簡単にできるのです。たとえば風呂場で倍音を発声するのです。

ここで訓練が行われた。

二人でペアとなり、まず相手に伝わりと感じた音をしばらく発声、次いで相手の反応を聞いた。

発声により、空気もよくなりまます。命の空気になるのです。

アイウエオだけでなくその前から宇宙発生とともに流れている音があります。

練習

アーといいながらその母音を続け時々子音を入れる。それをときれないように続ける

アを続けながらオウエイを続けると母音の神様(ヤハアエ)が現れる

17世紀の教会ではグレゴリー聖歌が歌われ、音楽・ソルフエジオ音階を通じて神とつながっていました。そのソルフエジオ音階が突然人の前から消えました。1990年代にこれを復活したのが米国自然療法医ジョセフ・プレオ博士です。神の愛そのものである528Hzを中心MI(ミ)とするソルフエジュ5和音(表1)を聞くと

音名	読み	周波数	音の意味	対応チャクラ
UT	ウートゥ	396Hz	罪の意識や恐怖の解放	咽喉
RE	レ	417Hz	変化に挑戦する心、知性	胸
MI	ミ	528Hz	無限の可能性、DNAの修復	根
FA	ファ	639Hz	あらゆる人間関係の向上	腹
SOL	ソ	741Hz	問題を解決する力、表現力	胸
LA	ラ	852Hz	直感力、自分の魂を知る	眉間

宇宙時代の幕開けが愛によってなされることか体感できます。私の友人医師土橋重隆氏は528Hzの音が身体と心に影響を与えることを実感しています。今、同医師と音と医学をつなぐことを共同ですすめています。

母音を発声し相手の手を取り認識することで、幸福を感じ、命とつながることで仕事ができるのです。

また私は、マドモアゼル・愛のペンネームで星占いを専門にしています。

ペンネームを使うことで偽善がなくなりま。

星占いは天体の運行と人間の運命とが関係があると考えるもので人間の将来を予測する方法です。

時間には「始まり、継続、変化」の三つの要素があり、自然には「火、地、風、水」の四つの要素があります。

これを組み合わせると3×4=12通りの変化が意識できます。

和歌について

和歌とは和の歌です。共に歌うことです。

音優位の言語には、生きる者へのコミュニケーションが優先されやすい構造があると思うのです。

そして、そうした言葉によってできたものが和歌です。まさに和の言葉により紡ぎだされた和歌には、他の音声文化にはない特徴が

秘められていると言つてよいでしょう。

和歌を歌うことにより、異質のものへ通じる音が生じ、異質のものも仲良く一体化できる音が生じます。

月、櫻、梅、波などの自然を歌う歌があり、大事な時、恋愛の歌、心が動いた時の歌、死に際しての歌があります。

宮中の歌会始めは、年初にあたって一年の幸せを祈る歌です。

いづれも人を幸せにする力があります。

和歌によって思いが伝達されれば、鬼神の心を和らげることも、神へのささげる音になることも、動物や植物に働きかけることもできるはず。

そして何より、異質の人間同士の中に同一の思いが伝わり、これにより、人種の優劣も差異もなくなる世界の現出の可能性が出てくるのです。

和歌を歌うことには限りのない夢があります。

繰り返される四季の訪れも、その年その年で味わいは異なります。それを歌にして詠むことで、共に

生きる喜び、共に在る喜びを私たちが感じ合ひ、響き合つて生きていくことができたなら、時代も世界も変わっていくに違いないのではないのでしょうか。

☆ ☆

母音を主にした日本語の特殊性と日本人の左脳、右脳の働きそれを現した和歌についてお聞きした。これらの特殊性は、絆を強め、平和な世界を創ることに貢献するであらうと思う。

当日の参加者は会員8名、非会員28名、手話通訳3名、合計39名でした。今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)

2-4) デバイ遮蔽とオーブ

プラズマの中に、点状電荷 (M、+物質) を置く。(+) 電荷なので、自身の電場の為に電子やイオンを引きつけたり、反発したりして、結果として、その周りに (+) 電荷を打ち消す様な式 (2) の分布を造る。

$$\Phi(r) = (q/r) \exp(-r) / (\lambda p) \dots \dots \text{式 (2)}$$

$\Phi(r)$: クーロンポテンシャル
 q : 電荷 r : 距離 λp : デバイ長さ

しかし、電子やイオンは熱運動しているので、空間的に一様分布を造ろうとする。これらの2つの運動の釣合いにより、(+) 電荷を遮蔽する空間の分布 (ほぼ円形) がきめられる。両者がバランスした時の、遮蔽距離の特徴的な長さを「デバイ長さ、デバイ遮蔽」という。プラズマの中には正 (+イオン) と負 (-イオン) が太極図状に絡み合うプラズマボールが有り、(+イオン) が (-イオン) よりも大になるものがオーブの核に成るのであろう。オーブがほぼ円形に撮影されるのは、このデバイ遮蔽の効

果の為であり、円の大きさは式 (2) に依存し、オーブ周りのヘイロー (halo) はデバイ遮蔽周りの電子光である、と判断している。

2-5) プラズマ振動とオーブ

振り子状に、バランスが保たれているプラズマがある。このプラズマ中の電子分布に粗蜜が生じる場合を想定する。この粗蜜を打ち消すために、振り子に復元力が生じ、生成される静電場によって電子は加速されて動くが、(振り子が) 釣合い点を過ぎると、逆の粗蜜が生じる。そして逆向きの電場になって逆方向に動く。この粗蜜を平坦化するように電子は、逆向きに働く。これらが返されると、振り子が左右にふれる様に、プラズマが振動する。つまり「プラズマ振動」が形成されることになる。詳細は省略するが、オーブの円形の中の非対称のマンダラ模様並びに干渉縞は、このプラズマ振動が、伝達物質 PSI-pair 群の作用の為に、カオスアトラクターに変化・成長した為ではないだろうかと推定し、判断している。

本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。ハイビジョン映像・音声ファイル (約3時間) を記録したUSBメモリでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウィンドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 三五〇〇円
(送料含む)

現在は左記の3本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会
講師 松原秀樹氏
「アレレギーを治す秘訣」

メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2013年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。
2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。



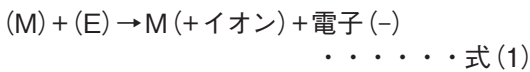


写真1 (No.1030)



写真2 (No.1730)

中の物質(M)が電離して、



M: 物質 E: エネルギー

になる。これをプラズマという。つまり、空気を電離するとプラズマになる。プラズマは、正(+)の電荷を持つ粒子と負(-)の電荷を持つ粒子の集合体である。

2-2) プラズマの性質

既知のプラズマの性質のうち、本稿に関係があると思われるものを選んで述べる。(1) プラズマは電荷を持った粒子(荷電粒子)の集合体であり、集団的に運動する。(2) プラズマ中の(+)粒子数と(-)粒子数はほぼ等しいので、全体としては、ほぼ中性である。(3) 集団としての電子やイオンの移動に伴い、プラズマ内に電流が流れる。つまりプラズマには導電性がある。(4) 一つの荷電粒子にたいして、非常に多くの荷電粒子が相互に作用し合っている。これらの結果として、多様性が生じる。(5) プラズマ中の電波の伝送には、縦波(音波)と横波(電磁波)がある。(6) 電子は動きやすいが、イオンは動きにくい。(7) プラズマは、個々の粒子(イオン)や電子の動きと同時に、集団的な振舞いが重要である。(8) プラズマは質量を持っているので、加熱すると、エネルギーが上昇し、電気抵抗は減少する。(9) 熱平衡状態では、プラズマは巨視的には一様であるが、微視的には、密度分布の揺らぎを伴っている。(10) プラズマ中では、(+)電荷の粒子は、この(+)イオンの周りに集まる電子(-)によって電

荷が遮蔽される傾向がある。これを「デバイ遮蔽」という。

2-3) オーブとプラズマの関係

オーブはプラズマの中の特異例(別種類)として存在している。プラズマは物質なので、科学的な説明が可能である。これに対し、オーブは物と心の2面性を兼ね備えているので、科学的な解明や説明は未知であり、今後の問題である。つまり、プラズマに意識(精神)面が追加された場合の特異例がオーブであると考ええる。したがってオーブが撮影される為には、赤外線領域が撮影出来るデジタルカメラを用いて、プラズマが存在するであろう(薄暗い)空間に向けて、フラッシュ撮影する必要がある。さらに、オーブ(又はサイ・気)はプラズマ中の赤外線領域($\Delta H=1.38\text{eV}$)に存在しており、未知の存在(S.G.)の助けをかりて、変性意識状態でシャッターを切る場合に出現する様子である。

一例として、プラズマ中のデバイ遮蔽された物質(M)にたいして、撮影者のバイオホトン放射し(変性意識状態時)、さらにフラッシュ光(1/1000sec)が放射された時に、オーブが形成されて、写ることになる、と推定している。再記すると、無心、リラックス集中して、シャッターを切ると、フラッシュ光と、放出された微細身素粒子(オーラ、バイオフィトン)がPSI-pair群(PSI-spin群)を形成し、これらが物質(M)内のプラズマボール(太極図状の陰イオンと陽イオン)と同調(共鳴、共振)したときに、オーブの核が形成され、オーブが写されるのであろう。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

オーブの形成過程(1)

佐々木 茂美

インターネットのサイト等に報告されているオーブ写真の70%以上は偽オーブである、といわれている。本稿では、はじめに一例として、著者が撮影したオーブ(orb)写真、並びに偽オーブ写真を紹介する。つぎに、既知のプラズマとオーブが、どの様な関係にあるかについて、検討し考察することにした。

1) オーブ写真の一例

結果の一例を写真1、2に示す。撮影モードを「オート」に選定、フラッシュ撮影している。つまり最適な絞り値とシャッター速度をカメラが自動的に選択する仕組みになっている。次頁の写真1 (No.1030) をみる。2012年春(6月9日土曜日)、八王子市、朝方(3:40頃)、小雨の降り始め時、カメラはCASIO、EX-Z40PC。オーブと思われる写真の一例である。撮影画面の右下にA球がある(一番大きい)。白色発光体で、輪郭は明瞭、ヘイロー(halo)を伴っている。強い白発光が全面を覆っている。明白では無いが、円内部には非対称のマングラ状模様がある様子。フラッシュ光などのエネルギーを受けて、オーブ内原子の電子軌道間の電子移動に基づく緩和エネルギーが発光の原因となり、しかも多くの光が加算されたので、白色になったのであろう。2番目に大きいB球(画面のほぼ真中にある)は、輪郭は明瞭。円内部に非対称の干渉縞状マングラ模様を持っている。3番目に大きいC球は、画面の左上にある。これはB球とほぼ同一であるが、月の裏側とも思えるようなマングラ模様を持っている。また、左中央下にある乳白色状小球オー

ブは、尾を引きながら上昇している。その他大小様々な円形状オーブが写されている。

写真2 (No.1730) をみる。2013年1月22日(火)、福島市、冬の朝方の5:36分、カメラはNIKON、E-2200、積雪のある地面の上に、這う様に濃いモヤが立ちこめていた。撮影画面のほぼ全面に乳白色で均な一大きさ、円形状の偽オーブが写されている。輪郭は不鮮明、円形内部は乳白色で均一、模様は無い。これは、カメラレンズ付近にあった微細なモヤとしての水滴が、フラッシュ光に反射されて写り込んだのであろう。

2) プラズマとオーブ

2-1) 空気成分の電離

大気中には、宇宙から降り注いでくる宇宙線によって生成されるイオン(ion)が存在しており、これが地球上に降下してきて、空気中にある $10^{-6} \sim 10^{-3} \text{cm}$ の大きさのエアロゾル(aerosol)に付着して、大球イオンになる。エアロゾルは地球表面付近に多量に存在しているので、地表面の電場は、晴天時の地上で約 100V/m 程度(高さ方向)になる。地上では普通は負(-)に帯電している。我々は、この地球表面上で生活を営んでいる訳であるが、居住空間の上に厚い雨雲がやってくると、雲の上側の電位は(+), 下側の電位は(-)に帯電し、そこの地表面の電位は(-)から(+)に変化することになる。雨が降り始めると、雨雲の下の空気の構成成分に電離が起こり、自由電子とイオンが生成される。

たとえば、エネルギーEが与えられて、空気



サイジヤナル

月刊
25-9・10
第411号

日本サイ科学会 平成 25 年 9 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 <small>〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号</small> 佐佐木 康 二 <small>☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097</small>	中 部 <small>〒503-0981 大垣市松町1290</small> 山 田 哲 三 <small>☎・FAX 0584 (91) 1192</small>	北 陸 <small>〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内</small> 佐 藤 禎 花 <small>☎ 076 (234) 6634</small>	関 西 <small>〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39</small> 木 村 のり子 <small>☎・FAX 0797 (22) 6425</small>	九 州 <small>〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7</small> 金 子 輝 夫
--	---	--	--	---

九月本部例会のお知らせ

ブラジルの奇跡のヒーラー ジョン・オブ・ゴッド

講師 奥野 節子氏

ブラジルの首都ブラジリアから車で一時間半ほどの小さな町アバデアニア。そこには、ブラジルはもろろん、アメリカ、ヨーロッパなど世界中から多くの人たちが、奇跡のヒーラーと呼ばれるジョン・オブ・ゴッドに会いにやってきます。

彼の療養所である聖イグナチオの家(通称カーサ)では、「医師から見放された癌が治った」「車椅子から立ち上がり、歩けるようになった」などの話が後を絶ちません。2008年に初めてカーサに滞在するまで、私自身、「奇跡の癒し」について疑いの気持ちを抱いていました。しかし、滞在中、理性では到底理解できないことを次々と目撃し、彼の治療が本物であると確信せざるを得なかったのです。本講演では、これまで聖イグナチオの家を5回訪問した経験をも

とにして、ジョン・オブ・ゴッドとはどんな人物か、アバデアニアと聖イグナチオの家の様子、カーサで行われているヒーリングとその実例についてお話しします。

※スピリチュアル、精神世界関係の訳書を多数出され、その著者たちにも会ってお話しされている奥野氏の貴重な講演会です。質疑応答時間も十分ありますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●奥野節子氏プロフィール

高校の英語教師を経て、ジョージ・ワシントン大学大学院修了後、ニューヨークで米企業に勤務。帰国後、精神世界分野の翻訳者となる。訳書に、「死ぬこと」の意味(サンマーク)「喜びから人生を生きる!」(ナチュラルスピリット)『ジョン・オブ・ゴッド』『オーブは希望のメッセージを伝える』『運命を書き換える前世療法CDブック』『100の夢辞典』(以上、ダイヤモンド社)など多数。

日時 平成25年9月14日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

今月号の記事

- ◎ 九月本部例会のお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 年会費未了の方へのお願い
- ◎ 関西サイ科学会九月例会予告
- ◎ 北陸サイ科学会九月例会予告
- ◎ 10月全国大会プログラム
- ◎ 関西サイ科学会十月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会十一月例会予告
- ◎ 十一月本部例会予告
- ◎ 第19回宇宙生命研究分科会報告
- ◎ 六月通常総会報告II
- ◎ 九月本部例会報告II
- ◎ 第三七八回関西サイ科学会報告
- ◎ 第三七九回関西サイ科学会報告
- ◎ 第三八〇回関西サイ科学会報告
- ◎ サトルエネルギー学会秋の大会
- ◎ 佐々木茂美会長の新著ご紹介
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ オーブの形成過程(2)

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼

(8/1受領分まで)

金一千元也 枝元 孝行 様

年会費未了の方へのお願い

本年3月1日発行の「サイジヤナル」とともに、「年会費納入のお願い」と郵便振替用紙を同封致しましたが、まだお振り込み未了の方は、以下の郵便振替口座にお振り込み願います。郵便振替用紙は郵便局にあります。

001000・2・15344

加入者名 日本サイ科学会

年会費一年度分

維持会員 二〇〇〇〇円(一口)

正会員 九〇〇〇円

学生会員 六〇〇〇円

準会員 五〇〇〇円

関西日本サイ科学会
九月例会のお知らせ

音の魅力に挑戦

講師 大峰 かず子氏

日時 平成25年9月21日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

北陸日本サイ科学会
九月定例会のお知らせ

「世界史上でも第一級の人物
空海の修行と世界観、密教超
能力の原理」

講師 瀨尾 泰範氏
(才能開発研究所、占星学研究者)

弘法大師 空海によって真言密教の根本道場が創られた高野山は、平成27年に開創1200年を迎えます。

この機会に最澄と共に日本の仏教の土台を築きあげ、また日本の文化の土台を創った空海の、宗教家としてだけでなく、思想家、能力者として第一級の人物と成っていった信じられない位の偶然に満ちた個人史を紐解いてみたいと思います。

講師が今年の5月に、高野山で胎蔵界の結縁灌頂を受けた時期の、宿坊での護摩行のビデオ映像や金剛峯寺の写真等も紹介致します。

日時 平成25年9月22日(日)

午後1時半～4時半まで

(午後1時開場)

会場 ホリスティック健康科学研

究所「第一研修室」

(石川県金沢市高岡町12-45)

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

お問合せ 北陸日本サイ科学会

TEL 076・234・6634

※参加ご希望の方はお早めにご連絡下さい。随時入会受付中。

第23回全国大会のお知らせ

シンポジウムテーマ「サイと自然治癒力」

「自然治癒力」は、自己再生機能と自己防衛(免疫)機能の両面を持っており、この機能は、この物理世界で、すべての人が、訓練もせずに、自然に発揮している能力です。外科医は、臓器や皮膚を切り裂き、そして針と糸で縫合します。しかし、臓器や皮膚を、細菌から守りながら、細胞同士、神経同士、血管同士を結合し再生させているのは、自然治癒力なのです。たとえ、ゴッドハンドと言われる名医であっても、出来ることは、再生のお膳立て・お手伝いだけなのです。別の言い方をすれば、私たちは誰でも、体内に、自然治癒力という世界一の名医を、持っているとも言えるのです。

(徳永康夫大会委員長 原稿抜粋)

★日本サイ科学会 第23回全国大会プログラム★

(サトルエネルギー学会協賛)

(日時) 2013年10月13日(日)10:00~16:50

(会場) 北とびあ7階第2研修室

(交通) JR京浜東北線王子駅下車徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)
の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

(会費) 会員 ¥2,000 一般 ¥3,000 学生 ¥1,000

※サトルエネルギー学会会員は会員会費となります。

プログラム(敬称略)

9:30 開場

10:00~10:10 開会のご挨拶 徳永 康夫 大会委員長

◎会員の研究発表(5名)(20分発表5分質疑応答/1人)

10:10~10:35 富樫 昭夫 「気と自然治癒力」

10:35~11:00 ロン 薄葉 「オーブは地球を癒やしている!？」

11:00~11:25 橋本 和哉 「鬱積感情と憑依による気の滞り」

11:25~11:50 森安 政仁 「こころや霊的作用における病気について」

11:50~13:00 昼休み

13:00~13:25 山根 真 「『リングからダークマター、宇宙へ』重力定数の元を
求めて」

◎シンポジウム テーマ「サイと自然治癒力」

13:30~14:30 シンポジウム基調講演 佐藤 禎花

「2種類のガンを乗り越えて治す力と治る力 生命エネルギーと氣」

14:30~14:40 休憩

14:40~16:40 シンポジウム パネルディスカッション

大会シンポジウム委員長 徳永 康夫(日本サイ科学会理事)

「シンポジウム『サイと自然治癒力』開催に当たって」

司会進行 阿久津 淳(日本サイ科学会理事)

パネリスト

佐藤 禎花

宇治橋 泰志 「『難病を根本から改善する』新治療法を求めて」

朝日 舞 「自然治癒力と禅エクササイズ」

小暮 周吾 「自然治癒力を瞬時に引き出す日本伝統療法、古式躰引き」

田戸 純子 「植物がもたらす恩恵 ~雑穀と野菜を食して心・身体・魂
ヨロコブ~」

ロン 薄葉 「人体の微細エネルギー構造の見解 ~新時代のエネルギー
原理と人体の多次元世界~」

14:40~15:40 大会委員長、パネラーの発表(1人10分)

15:40~16:40 パネル・ディスカッション パネラー+会場参加者

16:40~16:45 優秀研究賞 表彰式 佐々木 茂美 会長

16:45~16:50 閉会のご挨拶 徳永 康夫 大会委員長

17:30~19:30 懇親会(希望者:当日受付)

関西日本サイ科学会
十月例会のお知らせ

ブルーーツの精からの
メッセージ

講師 中野 瑞樹氏

日時 平成25年10月19日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会
十一月例会のお知らせ

宇宙意識文明の夜明け

講師 松尾 みどり氏

日時 平成25年11月16日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで

十一月本部例会のお知らせ

生体センサによるサイ研究
―超能力研究の最前線―

講師 小久保 秀之氏

(国際総合研究機構 生体計測
研究所 研究部長)

サイの研究は20世紀末から周辺の関連領域に拡大する傾向にあります。従来の超心理学や宗教心理学が扱いきれなかった問題、特に発生頻度の少ない特異な体験を扱う特異心理学が勃興し、サイの問

題を新しい見方で捉え直しております。

補完代替医療や統合医療ではエネルギー療法(生体念力療法)への関心が高まり、メドラインなどの医学系データベースに収録される研究論文も増加しました。特異心理学は意識研究の一つと見ることができますが、医療・看護領域の研究は生体に作用するサイの研究と言えます。

生体は意識よりもサイに敏感であります。現在の実験的サイ研究の大きな潮流は、無意識的な生理反応をサイの指標とする研究であります。

筆者は近年、生体そのものを一種のセンサと見る大胆な考え方を採用し、bio-pskの高感度測定系の開発に成功しました。生体センサの概念、生体センサを使った実験デザイン、筆者の研究で明らかになったサイの物理的性質を分かり易く解説致します。

※長年、サイと生体計測の面で研究を続けておられる小久保氏の最新の成果と世界のサイ研究のお話も聞けると思いますので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして

ご参加願います。

●小久保秀之氏プロフィール

1958年生まれ。名古屋大学理学部物理学科卒。三省堂編集部、放射線医学総合研究所を経て、現在、国際総合研究機構研究部長。国際生命情報科学会執行編集委員・常務理事。人体科学会理事。Parapsychological Association日本連絡担当。長年にわたって超心理現象や気の問題に取り組んでおり、特に近年は生体センサを使つた念力の生物物理学的研究を行っている。

日時 平成25年11月9日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

第19回宇宙生命研究分科会報告

第19回宇宙生命研究分科会(第7回 UFO・オーブシンポジウム)は2013年7月28日(日)品川健康センターにて開催。十代田光子さんのチェロ演奏もあり、満員御礼で無事終了! UFO・オーブ賞は中津川昂氏が受賞。

第20回宇宙生命研究分科会は、「第1回 異能科学会議」とし、12月1日(日)を予定しております。(世話人 阿久津 淳)

六月通常総会報告Ⅱ

●地方日本サイ科学会

関西日本サイ科学会

会長 河野 明夫

◎平成24年度事業報告(敬称略)

平成24年度は8月、12月を除き、24年4月(367回)から25年3月376回)の10回開催し、参加

者は会員117名非会員209名合計318名で、23年度より57名減少した。

4月21日(土)久保田昌治「水のはなし 活性水・機能水とは」
5月19日(土)上森三郎「地上絵の発見から邪馬台国の謎を解明」
6月16日(土)いよのいし「ニュートリノ光速超えの謎を解く鍵は正四面体」
7月21日(土)重川風天「誰でもが幸せになるブラチナの風が吹く」

9月15日(土)藤枝縁「真実さえ広まれば世界は今にでも理想郷にできる」
10月20日(土)池田邦吉「神様がいるぞ!」

11月17日(土)白根正志「農林水産物の革新への道」

1月19日(土)櫻井喜美夫「出口王仁三郎の大復活」
2月16日(土)鹿毛俊孝「魂にひびく瞑想」

3月16日(土)酒向猛「千鳥学説とは 血液腸内造血説、生体内原子転換説」

◎平成25年度事業計画(敬称略)

平成25年度は左記のように8月、12月を除き、25年4月(377回)から26年3月(386回)の10回開催する予定である。

4月20日(土)伊藤一夫「根源の音一声に出して歌う和歌」
5月18日(土)和田高幸「ダウジングの現代」
6月15日(土)村上晋一「人類の進化のターニングポイント…アセンション」

7月27日(土)池田邦吉「神様がいるぞ・続編」
9月21日(土)大峰かず子「音の魅力に挑戦」

10月19日(土)中野瑞樹「ツフルーツの精々からのメッセージ」
11月 松尾みどり

九州日本サイ科学会

会長 金子 輝夫

◎平成24年度事業報告

九州部会としての事業は行いませんでした。

◎平成25年度事業計画

世話役を得て、できましたら講演会をと思っております。

●平成25年度日本サイ科学会役員構成(*印は新任または改選)

会長 佐々木茂美

理事長 浪平博人

顧問 窪田啓次郎、品川次郎、西條一止

地方会長兼理事

東北日本サイ科学会会長

佐々木康二

中部日本サイ科学会会長

山田哲三*

北陸日本サイ科学会会長

佐藤 禎花

関西サイ科学会会長、副理事長

河野 明夫

九州日本サイ科学会会長

金子 輝夫*

理事(常任理事を含む)

阿久津 淳、大木 高伸、

大谷 宗司*、久保田 昌治、

小林 泰樹*、小林 信正、

小林 正典、小牧 昭一郎、

志賀 一雅*、志村 則夫、

徳永 康夫*、中島 敏樹*、

鯨江 勇*、本間 修二、

前田 知則、苗 鉄軍*、

渡辺 宙明*

幹事 飯見勇、吉田一美

評議員

- 薄葉達夫*、占部浩一、
- 瓜生昌代司*、大西章*、
- 奥村八郎*、加納愛信、
- 鴨川裕司*、小久保孝行*、
- 小林隆文*、佐藤ひろ子*、
- 杉立繁、高橋至誠*、
- 谷口五月*、飛田洋子、
- 三浦良江*、屋敷益男

監事 和田守央*

- (1) 本部役員・理事会は会長、理事長、顧問、常任理事、幹事によつて構成される。
- (2) 常任理事は月1回開催される本部理事会に出席できる理事を示す。
- (3) 常任理事の選出は、理事の自己申告による。

◎基幹論文賞・功労賞表彰

●基幹論文賞

東京都 浪平 博人 殿
昭和17年2月21日生

本会は定款細則第18条により総

会の議を経て

貴下の研究活動に対し基幹研究賞を贈り
感謝の意を表します

平成25年6月9日

日本サイ科学会
会長 佐々木茂美

研究活動「動的視覚化による新しい教育方法論」
加速教育の視覚版としてイメージによる瞬間教育法を理論付け、確立された

学会賞

- 1. 目的・本会の理念にふさわしい学術研究、実践活動に対して授与する。
- 2. 対象・論文、著書並びに実践活動にたいして。
- 3. 選考方法…
3・1 自薦または他薦とする。
3・2 顧問、会長、理事、専門家で審査の上、理事会で受賞予定者をさめる。
- 4. 表彰・年次大会時の総会で受賞者を決定する。

●功労賞

小林 泰樹 殿

あなたは日本サイ科学会会員（理事、事務局長）として
永年にわたり研究と啓蒙活動にご尽力されました
本学会の輝かしい発展は
あなたのご努力におう所が大であります
よつて日本サイ科学会功労賞を贈り表彰し感謝致します

平成25年6月9日

日本サイ科学会
会長 佐々木茂美

〔平成24年度決算報告〕

収入			
項目	予算	項目	決算
会費	2,000,000	会費(正)	1,395,000
例会	400,000	会費(学生)	156,000
寄付	400,000	会費(準)	285,000
本・他	200,000	会費(維持)	160,000
繰越金	2,262,441	会費(賛助)	50,000
合計	5,262,441	入会費	52,000
		例会収入	439,000
		本会寄付	602,600
		本・他	100,550
		広告料	0
		前年度繰越金	2,262,441
		合計	5,502,591

〔平成25年度予算〕

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	2,000,000	ジャーナル発行	600,000
例会	400,000	会誌発行	300,000
寄付	500,000	人件費	1,530,000
本・他	100,000	例会会場費	120,000
繰越金	2,202,302	講師謝礼	200,000
合計	5,202,302	事務用品	100,000
		郵送・配送料	50,000
		通信費	70,000
		会議・打合せ	70,000
		交通費	40,000
		事務所維持費	140,000
		郵便・銀行振込料	10,000
		予備	100,000
		来期繰越金	1,872,302
		合計	5,202,302

支出			
項目	項目	予算	決算
ジャーナル発行		600,000	604,206
会誌発行		300,000	299,250
人件費		1,530,000	1,534,000
例会会場費		120,000	119,220
講師謝礼		200,000	213,005
事務用品		150,000	92,455
郵送・配送料		50,000	45,120
通信費		80,000	70,994
会議・打合せ		80,000	70,550
交通費		50,000	40,600
事務所維持費		110,000	141,164
郵便・銀行振込料		20,000	9,320
予備(予稿集印刷代)		100,000	60,405
来期繰越金		1,872,441	2,202,302
合計		5,262,441	5,502,591

九月本部例会報告Ⅱ

未曾有の天災・人災を目的
 当たり前にして、サイ科学は
 何ができるのか!?

講師 ホンマシユウジ氏

(株式会社ビジョンプラス)

エグゼクティブ・プロデューサー

◎ゲスト講演

井戸理恵子氏

(多摩美術大学講師・民俗情報工
 学研究)

椿真由美氏

(スピリチュアルカウンセラー)

◎椿真由美氏の御講演

私はインターネットで検索され
 ても名前は出てこないと思います
 が、百パーセント口コミでご相談
 に乗っております。主にご相談内
 容は身体的な事や霊的な事、また
 企業の方ですと、気の流れをみて、
 会社の流れから、人事の相性など
 様々なご相談を承っております。

警察から事件関係の協力依頼を
 受けることもあります。中でも

東日本大震災後、一番多いのは行
 方不明者捜索のお手伝いです。
 私は宗教的修行をしたわけでは
 なく、小さい頃から何か自分の感
 覚で見えることと、実際に見えて
 いることが違うんだな、というこ
 とを自覚しておりました。



ホンマさんとは、震災の何年も
 前から、気のお話や霊的なお話な
 ど何でもお話をしておりました、
 こちらが伝えづらいような内容で
 も、ホンマさんの方で「多分こう
 いうことを言いたいのだろう。」と
 理解してくださいました。

私にとって放射能は、大気中
 において、キラキラ光っているよう
 な感じで見えます。震災後は八百

屋さんや魚屋さんへ行くと、食べ
 物に放射能がついているのが分か
 りました。見えているので、しっ
 かり洗ったりして、それらを取っ
 てから食べておりました。

原発事故後の身体的な変化につ
 いて、一番多かったのは出血量
 が多くなり、血管系の病が増まし
 た。これについて一番早かったの
 は福島あたりで、お子さん達が
 痔とか持っていないのに、下血し
 たり、鼻血や目の充血などが多く
 見受けられました。

血液検査をすると、病気ではな
 いのですが、赤血球の形が異変を
 起こしていたり、血圧も高くなる
 方や低くなる方がこれまでの私の
 経験でもないくらい多くなってお
 りました。

また逆にこれまでアレルギー反
 応が強かった方が、少し治まって
 きたという方もおりました。喘息
 持ちの方が発作の回数が減ったと
 いう方もおりました。

これらの変化が放射能の影響な
 のか、大地震による心理的な影響
 なのかは、よくお話を伺ってみな
 いと分かりきれないところがあり
 ます。そういうところは、私が個
 人毎にいろいろお話を聞いて「こ

れは放射能の影響ではないか。」
 あるいは「これは大地震の影響で
 はないか。」を判断して、アドバイ
 スしております。

いくつかの事例をご紹介します
 と、特にお子さんが地震や津波を
 予知していたかのように、一年以
 上も前からプールの時期ではない
 のに「泳げない」と泣いたり水の
 音を怖がったり、お水にまつわる
 お話がすごく多かったです。

震災後、動物ではメダカの産卵
 サイクルが早くなったり、植物で
 は、例えばバラの生長が異常なも
 のもありました。

福島からは遠いですが南の方の
 一例をお話しします。高知県で海
 に潜る仕事をしている五十代の男
 性の経験ですが、2010年の9
 月の時点では海水温が安定してい
 て透明度もあったのですが、20
 10年の10月くらいになると、急
 に海水温が高くなって珊瑚が一斉
 に死んでしまい、高知県ではかな
 り話題になりました。2010年
 10月から2月にかけても海水温が
 下がらず、居るはずの魚がいなか
 ったりして、魚の水揚げも減少し

ました。

通常のように海が青くならなかったり、風がないのに海が荒れたり、海の下の方の透明度が落ちて、深く潜れなくて半年以上仕事に就けないうちに、東日本大震災を迎えたということだそうです。

海に関してのお話では、震災前全国各地でイルカや鯨が方向感覚を失ったのか、浜に打ち上げられたりしておりました。

私が相談を受けていた仙台の信仰心が深い女性のお話ですが、夫が亡くなった母親の夢をよく見ていたのですが、夫はあまり気にならなかったそうです。そのうちに娘さんが病気になるったり、親戚の方まで厄が起こってきて、私が2010年の3月に相談を受けたわけです。

夢で母親の言うのは「実家に引っ越しなさい。」ということで、岩手にある実家の引っ越し先が古い家で、お札が沢山貼ってあったりして幽霊屋敷のようなので、子供達も猛反対したのですが、私がその家を見て大丈夫だと診断して、引っ越しことになったのが、東日本大震災の3ヶ月前くらいだった

のです。

東日本大震災で今まで住んでいたマンションのあたりは近くの川が氾濫して、あそこに居たら助からなかっただろうということ、仏様に助けられたと大変感謝されました。

その幽霊屋敷のようだった家もいろいろ改善していったところ、今では町の中で集いの場所にもなっております。庭には2本の巨木が立っていて、小鳥が来て卵を生んだり、植物が繁茂したりして、環境が良いほうに変化しました。

震災後、私は行方不明者の透視などで昼も夜もなく協力しておりました。行方不明者のご親族は、本人が「亡くなっているのか?」「今も生きているのか?」「どこかで避難しているのか?」をまず知りたいというところから入ってきます。

私が観た状況をそのままご親族に話せない場合も多々ありました。海の中のご遺体で眼の玉のあたりを突つかれていたり、腕だけしかない状態なのですが、どういこうとご親族の捜されている方と確認するかと申しますと、もし腕時

計や宝石等の金品を身に付けている場合は「こういうものを身に付けていらつしやいましたか?」と聞いたり、亡くなっている場合は、急遽、透視を霊視に替えて、「こういうふうなお話をされていますけれど、間違いないでしょうか?」と聞いて、確認致します。

ご遺体があがっていない場合、「こういう場所にありますよ」と伝えて、現地の捜索隊の方にそのまま行っていたら、あげていただいたケースもあります。

震災から一年半経つてようやくやつと自分の身内の死を受け入れて、「改めて霊視をお願いしたい。」とか、「これからもまだ地震は起きるのだろうか?」という予知の部分で伺いたい、などまだ恐怖心は残っておりますので、そういうご相談は圧倒的に多いです。

その中で私がどんな能力もっていたとしても、世の中に何を貢献できるのか、ただ観ただけではどうにもならないので、それを今現在にどう活かせるのかということのほうが大事なテーマなのではないかということで、ご相談者の方々から学ばせて戴いております。

第三百七十八回関西日本サイ科学会研究集会報告

ダウジングの現代ま

講師 和田 高幸氏

(日本ニュートラルポイント研究所代表)

とき 平成25年5月18日
ところ 大阪科学技術センター

和田氏は米国の著名なプロ・ダウザー、故ビル・コックス氏を日本に招きスーパースサイエンス・シンポジウム(1993)を開催、かたわら淡路島のY学園(1995)、京都府のM食品メーカー(1997)でのプライマリールウオーター(処女水)鑿井プロジェクトにかかわり成功に導いた。コックス氏との交流を通じてダウジングの体系と技術を習得、脳や感覚器官と探知能力、フォーム(かたち)とエネルギーの関連について探究する一方、地図や写真上でのダウジング調査を実用化している。

「直観と環境テクノロジー」(浪

速社)は同氏との共著。ほか「ニ
ユートラルポイントの秘密」(ア
ニマ2001)、「未知の彼方へ」
神秘のUFO写真集」(浪速社)、
「定本・言霊予知術」(同)などの
著書がある。

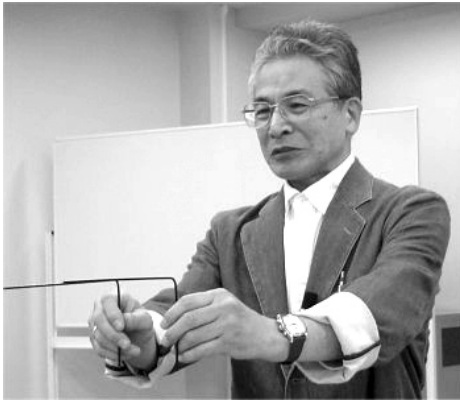
論文に「生命観の確立に果たす
音の作用と意識への影響について」
「言霊の解明とセラピーへの応用」
(1988)、社団法人生命科学振
興会助成研究)ほか。

講演概要

- 古代の直観技術、ダウジング
- ダウジングにより発見されたレ
イライン、ピラミッドパワ
ー
- 埋蔵物、古代遺跡の探査に活用
されたダウジング
- 水脈や鉱脈探知に活躍する欧米
のプロ・ダウザーたち
- 探査手法と成功事例
- ダウジングに用いる道具のいろ
いろ
- 戦時中は敵潜水艦の探知にも利
用
- 戦場で地雷や危険物を避ける方
法
- 遺失物や行方不明者の居場所を

知るには

- 地震断層や震源の位置
- 放射能や電磁波汚染(エリア)
の探知
- 縄文海岸線、湖沼や溜池など旧
地形を復元(液状化への備え)
- ダウジングの科学
- 左右両半球、前頭葉のはたらき
について
- だれでもできる振り子占い(ダ
ウジング)
- 当て物としてやってみよう、恋
愛、勝負事、家相、仕事運など



ダウジングは、昔は柳の枝を使
うなどして水や鉱脈を探す技術を

指す。中世ヨーロッパの絵画にも
その様子が描かれている。我が国
では、役行者や空海が用いた錫杖しゃくじょう
も鉱物探知に使われたと推測され
ている。ダウジングするのに道具
は問わないが、地中や遠隔地から
未知の情報を得るには、まず何を
探すべきターゲットを明確にイメ
ージしなければならぬ。

個人差はあるが、楽器と同じよ
うに、その人の素質、努力、練習
によりダウジング能力が磨かれる。
自分の脳を、とくに右脳と左脳の
機能を分離的に、また五感の感覚
をいかに使うかということが、ダ
ウジングの決め手となる。

洗濯屋のハンガーなど、普通の
針金でいいから、これをL字型に
曲げて、水平に回転するように軽
く握る。そのとき何を探している
か認識しておくことが大切。ここ
で実験。部屋の床下に電線や水道
管がないか探してみることにしよう。
振り子などを使えば、地図の上で、
行方不明者などを探すことができ
る。

尖閣諸島周辺の潜水艦が気にな
っていたので、マップダウジング
を試してみた。すると米原潜2隻、

自衛艦2隻、国籍不明艦2隻がみ
つかった。国籍不明艦は東方に移
動していることを示していた。さ
で、後日、中国艦2隻の沖縄方面
での活動が朝刊一面で報道された
ことは、ご存じのとおりである。
レーダーのない時代、各国の軍に
はかならずダウザーがいたし、ダ
ウジングを専門とする部隊が存在
したこともよく知られている。

ビルコックスは各国の政府機関
や企業から石油や水源の調査を依
頼されたが、数百もの掘削事例で
的中率は95%を誇った。コックス
氏は、実査前に、あらかじめ地図
上で調査をしてターゲットを絞り
込み、時間を節約していたようだ。
フランス人のアマチュアダウザ
ー、ボビーは、ミイラ化した動物
の死骸をみてピラミッドパワーを
発見した。ビル・コックスは、こ
のエネルギーの正体を「形」のエ
ネルギーといっている。

ピラミッドの斜面は正確に北極
星を向いているが、ピラミッドの
ミニチュアを作って実験してみる
と、たとえば昆虫がいやがって近
づかないので、虫よけの効果があ
ることがわかる。正確にピラミッ

下の形を模した建物のなかでヨガを行うと、体が柔らかくなり直観が冴えるというトレーナーもいる。ちなみにピラミッドの形は、表面積最大で容積は最少である。太陽光発電の受光板としては最適と思うがどうだろう。

(ここで身体をとりまくオーラの実験が行われた)

堺市の黒山古墳そばの音楽ホールを訪れる機会があったので、古墳の立地についてマップダウジングでしらべることをお願い立った。その結果、この古墳の中央部に水圧の高い水源があり、周辺には有用な水脈の交差が多数確認された。もともとこの地域は、有名な河内鑄物師の里といわれており、豊富な水量供給により産業拠点として栄えたと推測される。昔の古墳の多くは泉源と思われる。周辺の田んぼに水を供給するのが役目も担っている。そして、集落が水源の周りに出現する。

地震断層も水脈と大きくかかわっている。ちなみに石油、地下水

は地球内部の化学反応で生成されるもので、無尽蔵に存在する。これについては「直観と環境テクノロジ」を参照されたい。

ダウジングをするための道具(振り子)の材質は何でもよいが、振り子に片寄りが無いことが必要である。和田の場合は、時間を短縮するため前後(ニュートラル)に振るのを基本にしている。それから、あらかじめ決められたイーストノーの動きについて確認する。今は温暖化から寒冷化の方向。石油の価格は高騰するが、太陽光や原子力はそれを抑止する作用としてはたらく。石油利権は大手ファンドとつながっており、反原発の流れを好感するだろう。

マップダウジングの手法だが、地図上で定規をスライドさせながら振り子が回転する位置を確認してそこに線を引く。この作業を上下、左右、45度の方向でスキャンするといくつかの交点が出現する。これを読み解いていくのである。

情報をもたらすのは右脳(無意

識)で、これを解釈するのが左脳(意識)。前頭葉は、直観の場所ともいえる。

右脳による「カン」のはたらきは日常的に経験するが、通常は右脳が知っていても意識しないことが多い。これを引き出す一つの方法がダウジングである。ダウジングはまた、予測・判断力を磨くにも有用である。右脳ばかりを徹底的に使って100%になれば、急激に反転して左脳に情報が流れる。こうすれば脳を200%使うことができ、情報処理は加速する。脳は、実は代謝器官として100%使用されている。もし使われていなかったら萎縮するはずだ。感覚器官としての役割もあるから萎縮しないのだろう。

脳を鍛えるトレーニングとして、数列を根数にする計算など、片方の脳へ情報を詰め込むことは有効だ。このとき血液の流れが左脳に集中し、やがて右脳へ溢れ出すからだ。つまり脳に空白をつくらせて情報処理の流れをよくするのである。

呼吸法による場合は、一方の鼻

の孔から吸い、もう一方の鼻の孔から吐く。つぎは吐き出した孔から吸って他方から吐く。これを繰り返すのである。これは横隔膜の訓練で、自律神経を鍛えることができる。

ほんのすこし先の場面をイメージするなど、イメージ訓練もダウジングには有効だ。音の出方をイメージする楽器演奏もいだろう。

☆ ☆

古くから知られたダウジングの概略と探査の実例が示された。

サイ科学的能力の訓練にも役立つものと思われる。

当日の参加者は会員16名非会員10名学生1名合計27名でした。

今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)

第三百七十九回関西日本 サイ科学会研究集会報告

人類の進化のターニング ポイント・アセンション

講師 村上晋一氏
むらかみ しんいち

とき 平成25年6月15日
ところ 大阪科学技術センター

村上晋一氏は1939年兵庫生まれ。1962年神戸大学工学部卒業、神戸大学助手、講師、助教をへて1986年教授。工学博士（東京工業大学）。2003年定年退官、名誉教授。2004年以降各地でセミナー活動多数、現在にいたる。

アセンションと言われているものに関する最高水準の解説の紹介である。何万年ぶりの地球の活性時期を迎えて2012年末から、時空間シフトと生命体の多次元構造体としての生物物理的な変容が始まった。マヤ暦において暦の終焉と言われていた2012年12月の時期、表面上は何事もなく通過したかのように見えたが、多重多次元宇宙のレベルでは、現在の人

類の思考能力を遙かに超える壮大な変化に向けての始動が始まった。宇宙にはわれわれが感じているような直線的時間は存在せず、同時存在する全体の中ですべて関連しあった多くのプロバビリテイ・タイムラインが動いている。2012年末から2013初頭にかけて地球は崩落に向かうタイムラインから、地球開闢以来経験したことがない再生と飛躍的進化のタイムラインに切り替わったのである。

そもそも人間はどこから来てどこに向かうべく宇宙において設定されていた種属であるのか、約一兆年にわたる局部銀河集団のなかにおける生命の流れの多次元システムの中で、限界点に達した人類に対する救済ミッションの一環として、初めて人類に開示されてきた多重多次元の宇宙からの教えの概略が紹介された。

これらは単なる形而上学的な思索やチャンネルではなく、局部銀河全記録をベースに意図的に降ろされた、科学的な精密さと深さを持つ比類のない教えであるという。天の川、地球、人類の作られた経緯、地球自体が特殊的に持つ超次的性質と、それ故の地球の攻

防戦の歴史、そして2012年までの地球と人間の劣化と変質の原因は、遙か高次元世界に端を発している意図的な操作によるものであることなどが話された。そのような操作の結果は一言で言えば、人間が本来持っていた12次元までの認識力が現在の三次元的時空間のみの認識能力と価値観に押さえ込まれてきたことであり、それによって人間として普通に持つ、種としての集合的概念や価値観そのものが歪んできていた。ありがたいことに、それらに対する宇宙的免疫力の発動である広域の時空間に住まう存在たちからの大規模な救出ミッションが太古から存在し、現在では劇的といえるほどに強力に進行中であることが話された。

さらに近未来の可能性にたいする展望として、今後それぞれの個人の周りの現実として展開し体験される世界のありようは、個人個人のDNAの活性あるいは目覚めがどの程度進んでいるかによるという。とはいえ世に多くあるDNA活性法などの他力によるセラピーは受けるべきではないと言う注意もあつた。条件を満たさず地球人類

と天の川全域の存在は、近未来に内部創造の世界から吹き出して来る、ある種のエネルギーの流れに乗って、内なる世界へと急速に帰還していくことになる。その内部創造の世界というのは次元というマトリクス構造を超えた領域であるが、それは単なるスピリチュアルな意識の世界のことではない。だからこそ前述の「現在の人類の思考能力を遙かに超える壮大な」変化ということであり、そのとき人類はオリジナルな生物的設計である、生死や輪廻を超越したりアリティに入っていく、全多重宇宙を自由に生きて経験できる、永遠の生命を持つ存在に進化することである。

☆ ☆

当日の参加者は会員18名非会員30名合計48名でした。
今回のカセットテープはありません。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)



第三百八十回関西日本サイ科学会研究集会報告

「神様がいるぞ! 続編」

—ヒーリングの現場から報告—

講師 池田 邦吉氏

とき 平成25年7月27日

ところ 大阪科学技術センター

池田邦吉氏…1947年東京生まれ。1969年東京工業大学建築学科卒。現在は福岡県北九州市在住。

手翳しのヒーリング(霊気ヒーリングとかチャクラヒーリングとも言われる)を続けているうちに、同じ症状の患者で治る人と治らない人が居ることがわかった。治る人には守護神がいて、その神様の応援がある。

人は肉体と精神と「たましひ…魂」との三身一体の存在であって魂は神のエネルギーの一部である。これを神道では「分け御魂」という。人は神が作った神の乗り物であるから、誰しも守護神がついているはずであるが、ヒーリングで病気が

が治らない人は神から見放されている人であった。神々のことを知っていた方が、病気が治りやすいということが分り、明窓出版より『神様がいるぞ』(¥1500)と『続神様がいるぞ』(¥1575)を出版。この『続』の中でベスピオの大爆発が今年であることを書いた。



ノストラダムスの預言終了

7月18日、神々がローマに集まりベスピオが爆発しないことを確認。

7月14日にアンドロメダ銀河の守護神(以下アンドロメダと略す)

が出雲に来た。地球来訪の目的は、今秋に予想された、ベスピオ爆発時におけるイタリア人救出作戦についてであった。その救出作戦とは宇宙連盟による宇宙船による救出のことである。宇宙連盟の本部はアンドロメダ銀河内のザンシウウス星にある。

7月16日午後2時半頃、アンドロメダ神が我が家を初めて訪問した。その目的は預言解読の本人確認並びに、秋以降におこる私の仕事についての意見についてであった(私の役割のこと)。一通りの面談が終わった後、アンドロメダ神はナポリに行った。案内役は大国主の兄弟神である大なむちの命であった。現地時間では16日午後1時すこし過ぎであった。

アンドロメダ神はベスピオの姿を見て9月27日の時点にタイムスリップした。その時ベスピオは爆発していなかった。そのことを我が家に居残っていた神々にアンドロメダ神が連絡してきた。不思議に思った神々がベスピオに行った。その中にノストラダムスも居た。神々は17日いっぱいかけて調査し

たところ、本当に、アンドロメダが言っているように、今年の9月27日にベスピオは爆発していないことが分かった。

7月18日、アンドロメダを見送った神々が我が家に戻ってきて—ノストラダムスの預言が終了した—ことを私に告げた。サントリーニ島爆発の話は消え、宇宙連盟による救助作戦も無くなった。

7月19日ノストラダムスが私に言った。—大惨事を避けることができてよかったと思っっている。預言書の話は終わったけれども、お前の仕事はまだ終わっていないぞ—と。

神々は、なぜベスピオの爆発が無くなってしまったかの分析に入った。

この日からおよそ2週間ほど前7月の初め頃、閼水発女神が我が家に来て、ベスピオ山体に何の変化も起きていないことを告げた。閼水発女神は雨の神でいざな気の神の分身である。その日はいざな

気の神といざな実の神が我が家に来ていた。閻水発女神は在イタリア日本大使館と在スイス日本大使館とに御自身の御魂の日本人が勤めているため、その守護にローマ、スイスに度々出かけていた。そんな時にベスピオの観察をして

いた。
 国_之床立の神が昨年から2013年7月にベスピオの火山活動が始まると言っていたことを他の神々が聞いていたので、神々は交代でベスピオの観察を続けていた。

7月10日いざな気の神が私に言った。——ベスピオは爆発しない。ノストラダムスの預言は終了した——と。しかし、私とノストラダムスは承知できなかった。——そう結論するのは、まだ早すぎる——と言った。

予言書の話が終わった原因を追究していた神々はある一つの事態に辿り着いた。それは6月29日(土)の日に預言書の映像(バーチャル・リアリティの三次元映像)が消えていたという事実である。さらに映像を消したのは国_之床立地の神と分かった。つまり、6月

28日まではベスピオの大爆発の三次元映像が存在していたのである。

7月20日以降、以下のようなことが分かってきた。

6月29日に国_之床立地の神が預言書の内容を消した時、他の神々に相談することなく、独断で実行したらしい。しかもその後、天乃御中ぬちの神にも、アンドロメダにも、宇宙連盟にも、タオさんにも、八大龍王(預言書の作者)にも黙っていた。

7月10日から16日にかけて、国_之床立地の神は我が家にいた。それで、私は何度か、国_之床立地の神にベスピオの活動はいつかと質問を続けていた。ところが、いつも——その時期は分からない。どうして分からなかったのだろうか?——と、とほけていた。

この事態を受けて7月23日(火)、かしこねの神(…しなつひこの神の親神)が地球の神々の代表として、預言書の内容が終わった事を、天_之御中ぬちの神とアンドロメダ、宇宙連盟、並びにタオさんに報告した。その結果『続・神様が

ぞー』の最終章に書いた「宇宙の進んだ文明技術を地球に導入する計画」はなくなった。

☆ ☆

当日の参加者は会員12名非会員30名合計42名でした。

今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫



◎サトルエネルギー学会
 秋の大会のお知らせ
 (日本サイ科学会協賛)

秋の大会テーマ

2013年伊勢と出雲同時遷宮記念「ヤマトのこころの目覚めで天地とつながろう!」

日時…平成25年11月2日(土)

10:15 ホール開場

10:50 開演 19時終演予定

講演者

川口哲史 佐治晴夫 鈴木俊輔

はせくらみゆき 平澤幸治

志賀一雅

18:20 パネルディスカッション

テーマ「日本人の魂とは」

パネラー 参加講師陣

会場 千駄ヶ谷 津田ホール

交通 JR千駄ヶ谷徒歩1分地下

鉄「国立競技場」より3分

料金 前売りチケット

サイ科学会会員 五千円

一般予約 七千円

【振込先】お申込みと同時に左記宛お振込み下さい。ご入金確認後

チケットを送付します。

郵便振替振込み先

口座番号 00170-1-196569

加入者名 サトルエネルギー学会

シンポ大会係

※9月15日より受付開始

URL <http://www.subtle-eng.com/>

お問合せ サトルエネルギー学会

電話 03・5730・6450

FAX 03・5730・6451

E-mail information@subtle-eng.com



ている。哺乳動物においては、猿類の意識の状態から人の意識の状態へと、遺伝子の突然変異などの原因により、意識は確実に進化してきたと判断出来る。つまり、意識の進化があったと考えられるにも関わらず、意識の科学・解析研究は極めて小である。人間は、心と魂と霊と肉体から出来ており、心身相関と言われる様に、それらは相互に関連し合って存在している。心理学や生理学などが証明する様に、身体の調子が悪く病氣勝になると心が沈み、心が喜びに満ちあふれると身体も元気を取り戻してくる。

心と物を結びつける研究は、心理学者のユングと物理学者のパウリの討論（意味のある偶然の一致、シンクロニシティ、共時性）が最初である、と言う意見がある。つまり、そこではテレパシー（遠隔知覚、ESP）という超常現象が心と物の間の仲立ちをしているという。時間が経過して現代となり、今、話題になっている「オーブ出現」も、内容としては、これとほぼ同一内容であると言えよう。「オーブ」は、物質面と精神面とサムシング・グレイト（SG）に関係して出現してくる。さらに、因果律が不

明であり、再現性に欠ける点がある、これらの共通した性質があるので、「オーブ」も一種の超常現象であるともいえる。

以上から、心理学（心）と現代科学（物）の谷間を埋めて、円満なる社会を発展させる為には、超常現象ならびにその原因としてのサイ（気）エネルギーの研究が必要である、と考えている。

人々には幸福になる権利がある。毎日の生活をより豊かにする方法、つまり、「願いを叶える」ためには、どうすれば良いか。人は何時かは死ぬ運命にあるが、死んだらどうなるか。生きる目的は何か。などを考えるきっかけを与えてくれる事を願っている。

顕微鏡の発見により、細胞が発見された（1665、ロバート・フック）と言われている。近代生物、生理学の母体誕生（iPS細胞など）である。同様に、デジタル・カメラの発明によってオーブ像が発見された。思いを巡らせば、両者の発見の事情はほぼ同一であると思える。そこで、我々のオーブ像研究の努力が、新たな近代精神科学（新分野）樹立に発展する事を祈念したい。

佐々木茂美会長の新著ご紹介

佐々木会長がこの度、これまでのオーブ研究をまとめられて、新著を出されましたので、ご紹介致します。

「オーブ」は「パワー・スポット」にいる

岩波ブックセンター（一〇五〇円）
電話 03・6268・9589



本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。

ハイビジョン映像・音声ファイル（約3時間）を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 三五〇〇円

（送料含む）

現在は左記の4本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館（アカシックレコード）から見た世界の仕組みと私たち―あなたは誰なのか―」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向猛氏氏

「千鳥学説を知るために」

メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス（またはFAX番号）に、「2013年〇月〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。

2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

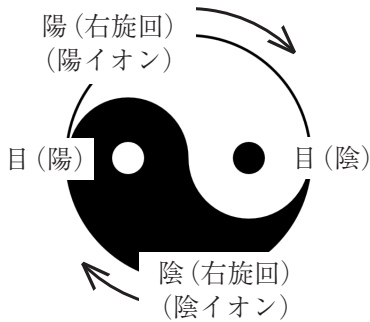


図1 対極図上のイオン・ボール

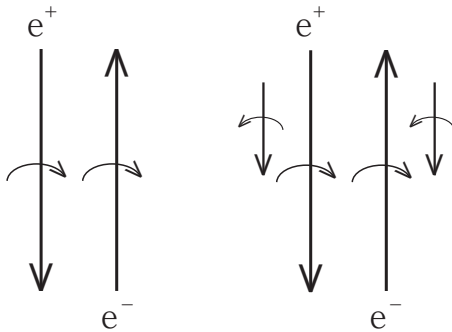


図2

サイ・ペアー (PSI-pair)

図3

サイ・ペアー群

3. オープの形成過程

空の上から降ってきたイオン粒子は、地表面付近の電場の影響（空中電界）を受けてエネルギーを増し、しだいに活性化する。図1に示したイオン・ボールは、巴形陰要素と巴形陽要素の回転に伴う押し合いにより、その境界面では中和（ゼロ場）になっている。このゼロ場は、巴形回転要素が、絞り込まれて点状になってゼロ点を形成することになる。絞込みの回数が重なり、ゼロ場にゼロが積み重なると、次第に不安定な状態になり、オープ形成の準備が整えられる事になる。つまりエネルギー一定（核形成条件）で、エネルギー不安定状態となり、核形成・生成の条件が整えられることになる。

他方、撮影者は、意識を変成させた変成意識状態（リラックス、集中）となり、無心でシャッターをきる、すると、撮影者から図3のPSI-pair群が放出されて（別報参照）、プラズマ・ボール上のゼロ点との間に共鳴、共振がおこり、オープ核が形成されることになる。他方、この不安定状態は、カオス・アトラクター

の生起・発生点でもある。さらに、カオス・アトラクターは分岐するが、分岐点の生起・発生点において未知なる存在（SG）の働きが関与することになり、関与の内容に応じて、様々な現象（願い事を叶える）が生起・発生してくる、と判断している。

4. 実験的な検討

このオープ形成モデルの真否を確かめる為の実験を、いま、前述（別稿）の気エネ・マシンを用いて実施している。このマシンは、ピラミッド、単結晶水晶、無誘導コイル、磁石、赤外線発生部などから構成されており、人工的に外気を集積する装置の内容を持ち、ゼロ場を形成し、赤外線領域に存在する気（サイ）を集積し（ $\Delta H=1.38\text{eV}$ ）、機能的には、オープと同一なので、別名を人工オープと呼ばれている。しかし様々な理由から実験は未完成であり、正確な法則性や対応性を見出す段階にはなっていない。

一例として、「赤小豆粒」と「てんこ豆（小黑豆）」等を実験試料とし、マシンが集めたサイ（気）の作用による発芽、初期成長の効果実験をおこなっている。図1～図3の原理を応用した（トレート）の場合と、用いない（コントロール）場合との比較実験を行ったところ、結果として、成長促進（+）、ゼロ（0）、成長阻害（-）の特徴的な波動、変動効果作用が見いだされている。つまり、図1のイオン・ボールを動的に変化させたときに期待される効果の波動性が、確かめられている。

5. 研究のひろがり

オープは、赤外線領域の写るデジタルカメラを用いてフラッシュ撮影すると写る。つまり、人の五感では感知する事の出来ない赤外線周波数範囲内にオープは存在しており、また、変性意識状態に関係しているので、リラックス集中してシャッターを切る。さらには、周りの空気成分が電離していると判断出来る時に写すことが求められている。

しかし、どうしても、写らない場合がある。その時には、何回も繰り返してフラッシュ撮影すると良い。フラッシュを炊くと、カメラ周りの物質は、その光を吸収する（僅かに発熱する）が、すぐに、赤外線として（その光が）空气中に放出される。このようにして、放出赤外線が空气中に蓄積され、ある限界量に達すると、つぎのフラッシュ撮影で写る事になるのである。

人の精神（心）は意識と無意識から構成され



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

オーブの形成過程 (2)

佐々木 茂美

1. はしがき

超常現象としてのPK(念力)の研究は、人の心と体外にある物の関係を扱っている。人の心と物のより深いところ(素粒子状)では、両者の区別が出来ない程に類似していて、心の働きによって物が変化させられると判断できる。人間では、心身相関と言われるように、元来、物(肉体)と心(精神)は影響し合っているが、現代の科学技術万能の世界では、精神の世界の科学的な解明は無いに等しい。

最近になると、「オーブ」がデジタル・カメラに写るようになってきた。「オーブ」は、古来から言われている「たまゆら」のことであり、魂とか霊(スピリット)を意味している。また「オーブ」は「パワースポット」で出現し易いことがわかってきた。「パワースポット」とは気場や聖地のことであり、神社や佛閣、巨岩や老木などを意味している。

ここには、心身を健全にする気(サイ)エネルギーがより濃く存在している場所であると判断されている。本稿は、心と物の関係を科学的に究明するための初期段階として、「オーブ(orb)」について検討・考察している。

最近になると、科学技術の最先端の分野から「人の意識とは何か」、「ロボット」に人の意識を持たせることは出来ないだろうか、等が検討されるようになってきた。これらの研究を進める為にも、本稿で扱っている様な内容の実験研究をすべきではないだろうかと考えている。

2. オーブ形成モデル(仮定)

空気中に含まれる微細な水滴など空気構成要素の原子が電離して電子とイオンになり、

プラズマとなる。これが環境としての電磁気場などの影響を受けて、プラズマ・ボールが形成される場合を想定する。

図1は、原子から電子を放出させた陽イオン(右旋回)と原子に電子を加算させた陰イオン(右旋回)から構成される太極図状イオン・ボール(プラズマ・ボール)を示している。図示の陰と陽の巴型の頭の部分には、それぞれ対応する陰と陽の小部分を内包する目(小円)と言われる部分を持っている。つまり、陽の中には少量の陰があり、陰の中にも少量の陽がある。

陰イオンと陽イオンから構成されるイオン・ボールの基底にあるのは電子と反電子(陽電子)から構成される図2のPSI-pairである。図2のそれぞれは物質(粒子)と反物質(反粒子)の意味を持っており、電子は上向きベクトルで右旋回、反電子(陽電子)は下向きベクトルで(同様に)右旋回である。電子は空気中でも割合に安定に存在しており、陽電子は宇宙から降下するもの、ならびに不安定な中性子を持つ原子核の崩壊の際に生ずるもの、等がある。

このPSI-pairに微細身素粒子(オーラ、パイオフォトン)としての下向き左旋回ならびに上向き右旋回のベクトル等を加算させたのが図3のPSI-pair群である。微細身素粒子は意識を変成させた変成意識状態時(未知現象生起時)のチャクラ(エネルギー・センター)やツボ(経穴)等から放出されている。以上の、図1~図3は、全体としては、それぞれは、中和の状態、または各々を加算させたとき、零(ゼロ)の状態になっている。



サイジナル

月刊
25-11-12
第412号

日本サイ科学会 平成 25 年 11 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	中 部 〒503-0981 大垣市松町1290 山 田 哲 三 ☎ FAX 0584 (91) 1192	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究室内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木 村 のり子 ☎ FAX 0797 (22) 6425	九 州 〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金 子 輝 夫
--	--	--	--	--

十一月本部例会のお知らせ

生体センサによるサイ研究 ―超能力研究の最前線―

講師 小久保 秀之氏
(国際総合研究機構 生体計測
研究所 研究部長)

サイの研究は20世紀末から周辺
の関連領域に拡大する傾向にあり
ます。従来の超心理学や宗教心理
学が扱いきれなかった問題、特に
発生頻度の少ない特異な体験を扱
う特異心理学が勃興し、サイの問
題を新しい見方で捉え直してあり
ます。

補完代替医療や統合医療ではエ
ネルギー療法(生体念力療法)へ
の関心が高まり、メドラインなど
の医学系データベースに収録され
る研究論文も増加しました。特異
心理学は意識研究の一つと見るこ
とができますが、医療・看護領域
の研究は生体に作用するサイの研
究と言えます。

生体は意識よりもサイに敏感で
あります。現在の実験的サイ研究
の大きな潮流は、無意識的な生理

反応をサイの指標とする研究であ
ります。

筆者は近年、生体そのものを一
種のセンサと見る大胆な考え方を
採用し、bio-PKの高感度測定系の
開発に成功しました。生体センサ
の概念、生体センサを使った実験
デザイン、筆者の研究で明らかに
なったサイの物理的性質を分かり
易く解説致します。

※長年、サイと生体計測の面で研
究を続けておられる小久保氏の最
新の成果と世界のサイ研究のお話
も聞けると思いますので、会員の
皆様はご友人・知人をお誘いして
ご参加願います。

●小久保秀之氏プロフィール

1958年生まれ。名古屋大学
理学部物理学科卒。三省堂編集部、
放射線医学総合研究所を経て、現
在、国際総合研究機構研究部長。
国際生命情報科学会執行編集委
員・常務理事。人体科学会理事。
Parapsychological Association日
本連絡担当。長年に渡って超心理
現象や気の問題に取り組んでおり、
特に近年は生体センサを使った念力
の生物物理学的研究を行っている。

今月号の記事

- ◎十一月本部例会のお知らせ
- ◎御寄付御礼
- ◎第20回宇宙生命研究分科会予告
- ◎十二月本部例会のお知らせ
- ◎一月本部例会のお知らせ
- ◎関西サイ科学会十一月例会予告
十二月忘年会のお知らせ
- ◎関西サイ科学会一月例会予告
- ◎北陸サイ科学会九月定例会報告
- ◎平成24年十一月本部例会報告
- ◎第三八一回関西サイ科学会報告
- ◎本部例会ビデオ映像の販売
- ◎オーブの出現について(3)

日時 平成25年11月9日(土)
午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室
J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼

(10/13受領分まで)

金五万円也 森安 政仁 様

第20回宇宙生命研究分科会

第1回 異能科学会議

日時 平成25年12月1日(日)
午前10時～午後5時30分
会場 品川健康センター第3会議室
品川区北品川3・11・22
03・5782・8507
交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分
JR京浜東北線大井町駅東
口から東急バス渋谷駅行で
「新馬場駅前」下車
会費 一般 五〇〇円
会員 一〇〇円(日本サイ
科学会・サトルエネルギー
学会・太陽の会)

※会員以外の方の参加も大歓迎

十二月本部例会のお知らせ

忘年会も兼ねた会員の体験 意見発表と討論の会

毎年恒例となっている一人の講師の講演ではなく、参加者の皆様からのUFO、超常現象、心霊現象、オーブ等サイ現象に関する目撃・体験や意見の発表、それらをテーマにした意見交換・討論等、気楽な感じで懇談会を開催致します。

今回最初にまとまって何か発表したい方一、二名に20分位ずつで口火を切って頂いて、引き続き出席者の皆様から自由に発表して頂きます。

皆様の中で、ご自分で撮った不思議な写真、ビデオ映像等をお持ちでしたら是非ご持参してください。(VHSテープやDVDビデオ等でお見せしたい方は、装置予約のため早めに事務局にお知らせ願います。)

スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能

力者のいる方は是非お連れしてください。また、ご自分では気が付いていないのに、思いがけない超能力を発揮する方もおられるかもしれません。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。初めてご参加願います。※最初にまとめて発表したい方は、事務局にメール、またはFAX願います。

日時 平成25年12月14日(土)
午後1時半～5時
会場 北とぴあ8階805会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル
会費 一〇〇〇円

一月本部例会のお知らせ

魂の発見

講師 小川 博章氏

30年以上前、歯科医療に自然治療力を活用できないだろうかと考え始めました。そこで「自然」という言葉に注目して、生物の観察を始めました。すると、次々に様々な疑問が湧いて来りました。「感動する」という心の働きで、どうして涙という物質が生まれるのか。考えても生まれない創造は、どこから湧き起こって来るのか。一般的に信じられている、『人は、生まれて、生きて、死ぬだけ』という考え方は、本当に真実なのか。だとしたらキリンの首は、なぜ伸びたのか。

生物の観察を続ける中で、魂という実体の存在を考えなければ、進化を説明出来ないという結論に達しました。さらに、慧能の偈や白隠の賛、童謡の「カグメの歌」を解釈する中で、魂を発見する事が出来ました。そして魂を、自分の真心想だと考える事で、人生の悩

みが、ことごとく消えるのを感じて来ました。

現代科学が無視し続けている分野に光を当ててみたいと思います。

※近年医療関係に従事している方々の肉体以上の存在に関する著書がベストセラーとなったりすることからも分かりますように、世の中の関心が少しずつサイの世界へ向いていることが感じられます。今回は長年歯科医の職に就かれた先生の興味深いお話ですので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いしてご参加願います。

●小川博章氏プロフィール

1948年生まれ。東京医科歯科大学歯学部卒業。同大学院生化学に進学。流山市で歯科医院を開業のかたわら、東京大学医学部解剖学教室、東京医科歯科大学付属医用器材研究所、昭和大学歯学部歯科理工学教室で研究。歯科診療に自然治癒力を生かす道を求めて、40以上の民間療法を尋ね歩く。心理学の分野では交流分析士1級、同インストラクターの資格を取得。漢方の分野では医監の資格を取得。著書『ガンバリズムが歯を壊す』

現代書林。歯科医師。歯学博士。昭和大学歯学部兼任講師。

日時 平成26年1月11日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円



関西日本サイ科学会 十一月例会のお知らせ

宇宙意識文明の夜明け

講師 松尾 みどり氏

日時 平成25年11月16日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通

地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで



関西日本サイ科学会 2013年忘年の放談会

非会員の方も大歓迎です。

十二月の研究集会はお休みです。

日時 平成25年12月7日(土)

午後5時30分より

場所 山海倶楽部

06(6443)0209

※大阪市西区京町堀1・4・3

T C F 肥後橋ビルB1階

※参加ご希望の方には会場案内図

をFAX等でお知らせ致します。

参加費 四五〇〇円

※12月4日(水)までに、事務局

木村までお申し込み願います。

0797・22・6425



関西日本サイ科学会 一月例会のお知らせ

出口王仁三郎の黄金鏡

講師 櫻井 喜美夫氏

日時 平成26年1月18日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ0797・22・6425

関西日本サイ科学会事務局まで



北陸日本サイ科学会 九月定例会報告

「世界史上でも第一級の人物
空海の修行と世界観、密教
超能力の原理」

講師 瀬尾 泰範氏
〔才能開発研究所、占星学研究者〕

開催 平成25年9月22日(日)
会場 ホリスティック健康科学研
究所

弘法大師 空海によって真言密教の根本道場が創られた高野山は、平成27年に開創1200年を迎えます。

この機会に最澄と共に日本の仏教の土台を築きあげ、また日本の文化の土台を創った空海の、宗教家としてだけでなく、思想家、能力者として第一級の人物と成っていった信じられない位の偶然に満ちた個人史を紹介しました。

1. 弘法大師 空海の個人史と業績
特にあり得ないほどのグッドタイミングが続くのは、八〇四年の遣唐使船で渡唐、当時の世界的な都、長安での20年の留学予定を、半年間で真言密教の奥義を一子相伝で受け、たまたま日本から来ていた船で2年間で帰国できた経緯です。

八〇三年の遣唐使船が嵐で一旦日本に戻り、改めて八〇四年に遣

唐使船が出る前に急遽空海は留学生として乗ることになります。長安に着くまでは苦難の連続で、行きの遣唐使船は嵐に遭いながら、

予定よりずっと南の福州赤岸鎮に漂着し、4ヶ月後に長安の都に到着、そこでサンスクリット語などを学んだ後、密教の第七祖・青龍寺の恵果和尚に師事して、半年間で胎藏界、金剛界、伝法阿闍梨位の灌頂を受け、密教の第八祖となった後、恵果和尚が入寂、恵果和尚の「すぐ日本に戻って、密教を弘めるように」という遺言で、たまたま日本から来た船で帰国したのです。

このうちの1つでもタイミングがずれていたなら、日本に真言密教は伝わっていなかったと思われるので、陰で大きい見えない力が働いていたと考えざるを得ません。

2. 2013年5月瀬尾の高野山
訪問ビデオ

講師が今年の5月に、高野山で胎藏界の結縁灌頂を受けた時期の、宿坊での護摩行のビデオ映像や壇上伽藍の金堂や大塔、奥の院参道の映像等も紹介する。

3. 空海の構築した真言密教の境界観
大日如来を中心にした密教の神々の構成を示した金剛界、胎藏界の曼荼羅、宇宙の実体を表す六大、真言密教の真髄である「即身成仏」、目指す理念は「濟世利人」「密厳仏国」、心の進化形を分析した「秘密曼荼羅十住心論」を紹介する。

4. 密教超能力の原理
昨年の全国大会で瀬尾が提唱した「創造方程式」(Y+P+S)e=mu (「サイ科学2012」参照)において、真言密教の三密加持は、方程式のs…第三者の支援に関わり、導師の身密(手印…ムドラー)、口密(真言…マントラ)、意密(入我我入…仏を觀相し、仏と一体化する)により、それぞれの役割・パワーをもった大いなる存在とつながり、クライアアントの願いを実現する強力な支援を与える。

護摩は上記方程式のe…環境運の上昇に関わり、火のパワーは煩惱を焼き浄め、また想いの増幅器となり、次元を超えた存在と繋がりを作る、と解説した。

平成24年11月本部例会報告

氣(生命エネルギー)の
実在と能力

講師 藤森 博明氏

練馬区の方で氣の健康道場をやっております藤森です。30代半ばかり20年間ほどずっと「氣」を求めているいろいろなところで稽古をしたり、自分で工夫したりということを繰り返しているうちに、ある日氣の存在が分かるようになってきました。

※道場での稽古風景のビデオ映像が映される

氣の稽古映像を初めて見られた方はびっくりされるかもしれませんが、氣のエネルギーというのはものすごく強いものがありまして、私が弟子に触れないであれだけ人が飛んでしまうのです。自分が実際に出来るようになってからも、まだ不思議と思うくらい、すごいことです。

今日は、氣の存在と能力について

てお話しさせていただくのですが、まず気が出るためには、3つの条件が必要です。その3つというのは、

1. 体の緩め
2. 呼吸
3. 体の意識

です。この3つが備わったところの真ん中に気のエネルギーが出てきます。

私は始めに、合気道の源流である大東流合気柔術を、卒業生で先輩の方から学びました。それは2年ほどでしたが、体の使い方を学びました。その後、西野流呼吸法や他の呼吸法を学び、最後に身体意識とか体の緩めを学んで、ある日偶然出来るようになりました。

気がいろいろなことに使えるということが、後々分かってくるのですが、取りあえず見えない存在である、ということ。現代は科学でいろいろな事をするのが、常識になってきましたが、元々科学は目に見えないものを扱います。

例えば、電気は当然見えないもので、力学的エネルギーも実は見えないものです。台風なんかも視点を変えて見れば、やはり見えないエネルギーです。

その見えないエネルギーというのはいいのか、というところがあるわけですが。エネルギーというのは体感できます。例えばジェットコースターに乗ったり、またはジェットコースターを外から眺めると、高い所にいると位置エネルギーを感じ、低い所にいると速度エネルギーを感じます。



エネルギーというものは実は体感するものではないかと思えます。気も同じように体感できます。動物も気で動いているわけで、生命エネルギーはすべて同じです。大きいものは鯨から、小さいものは微生物まで、生命をもっているものは、すべて同じような気のエネルギーで動いています。

犬とか猫はどうなんだろうか？

と考えたときに、母が飼っている犬に試してみたのです。犬が喜んで飛びついてくるときには、すごいエネルギーを出しているの、そこに向かってこちらからエネルギーを返すと、犬はコロッと転んでしまいます。

エネルギーの中で生命エネルギーだけは特殊な扱いを受けておられます。他の電気エネルギーとか、核エネルギーとか、力学的エネルギーに比べると、非常に違った扱いを受けておられます。それは世間で言うところ、「胡散臭い」目で見られます。

本当はエネルギー自体目に見えないものを扱うのですから、気のエネルギーも当然科学として扱いたいところです。けれども生命エネルギーはまだ科学的に扱われな理由が2つあります。

一つは生命エネルギーが非常に特殊である、もう一つは現代科学のレベルがまだ追いついてきていないということです。

かつて私が西野流呼吸法の道場に通っていた頃、西野先生のお話ですと、気のエネルギーの研究はあと50年くらいかかるだろう、ということ、それから時間が経ち、

あと20年くらい経つと解明できるかもしれない。気の特殊性のお話をおきます。

1. 意思が動く。
意思に導かれて気という生命エネルギーが動く。中国の諺で「か「意至る所に氣流れる」という言葉があります。まさに意識が必要なのです。

2. 自然治癒力
頭脳知が働かなくても、身体が完治して勝手に動く。細胞自体に知性が伴っている。車に傷がついたら何年経っても傷はそのままですが、生命体の場合は傷は治ります。

3. 出産や成長や生殖、そして最後は死去のエネルギーですが、出産と同じだけのエネルギーが死ぬときに必要です。今の時代は病院で、いろいろなチューブを挿され寝た切りにされて、死ぬエネルギーが無くなっています。健康で生きぬいて、初めていい死に方が出来るというふうにご考えておられます。

4. 生物は物理法則を乗り越えてしまう。

5. エントロピー増大の法則が働かない。

自然界はエントロピーが大きく

なる（無秩序の度合いが高まる）、すなわちバラバラになってしまうのですが、生物はその逆を行くのです。生きている間中、この法則に反して生きています。

この図は精子が卵子に向かっていますが、精子自体が意思をもって動いているように、卵子に向かいます。多数の精子は長い道のりを競って子宮の一番奥まで行き、たった一つだけが受精し、受精卵は子宮の手前まで移動して着床します。子宮の手前で受精しないので、わざわざ一番奥で受精するのも生命の摂理としか言いようのない不思議な現象です。

地球上に生活する生物にとって最大の問題は何か？ それは重力です。長く宇宙で生活していた宇宙飛行士が地球に帰還してから、自由に動けるようになるまで4、5日かかります。それほど重力は大きいのです。けれども普段重力を感じている人はまずいらないでしょう。

もう一つは空気存在です。曇りの日は何となく体が重い、晴れた日は体が軽く感じるので、

これは晴れた日は高気圧で空気の密度が高いので、浮力が大きいことからくる現象です。

我々は普段、重力とか空気の存在を感じる生活を送っていますが、これを感じることが意識とか呼吸法をやりながら、それらを感じる体に変えていくわけです。

西野流呼吸法の西野先生は、正座したときと立ち上がった時の1メートルの気圧の差を体感できるとおっしゃっていました。私たちが、普通の人々の10倍くらい細かい気圧の差を感じられます。

重力に抵抗するためのエネルギーについて考えてみます。台風が来るとトウモロコシが倒れたりしますが、倒れたトウモロコシはその後どうなるのか？

実はトウモロコシは自分の力で立ち上がります。しかし立ち上がったトウモロコシはまずくて食べられないと言われています。なぜなら立ち上がるためにエネルギーを使ってしまうので、蓄えてあった糖分が分解されて、重力に抵抗するためのエネルギーとして

使われてしまいます。このような結果、動物だけでなく植物もエネルギーを使って生きているということが非常に分かるわけです。

動物や植物を動かすエネルギーと重力に逆らうエネルギーは非常に大事な事実だということが分かります。

人間の赤ちゃんは生後3ヶ月程で首がすわってきます。首、腰、足首の順に固まります。つまり生きるということは、固まるということと不可避な行動になってしまいます。だから生きている間中、固まる方向に努力しなくてはならない。けれどもその固まるものを逆に緩めてあげるといふことで、気の巡りというものが起きてきます。

動物でも最大の難所は立ち上がりです。特に草食動物は生まれてからすぐに立ち上がらないと生命に関わります。ところが鹿の脚やキリンの脚は非常に細いのですが、ホンダのロボットの「アシモ」や重機のクレーンも脚は非常に太くなっています。動物は気のエネルギーが入っているので、細かい脚でも立っていられますが、機械は下半身が相当太くないと、立ち上が

ることが出来ません。

もう一つ、物理的に不可能と言われていたのが、蜂の飛行です。トンボなどと比べて、蜂の羽は胴体と比べて、甚だ小さいのです。蜂が飛べるのは物理法則を乗り越えるともかつては言われていたのですが、最近では蜂の飛び方に特殊性があることが分かっています。蜂の飛び方は羽を動かすときに羽の元の方に渦ができて、その渦によって気圧差が生じて、浮くということが分かってきました。

動物は人間よりもはるかに気を感じて、生きています。蚊やゴキブリを人間が叩こうとすると、彼らは人間の殺気を感じてすぐに逃げていきます。

人間同士もそれと同様に気を感じて生きています。例えばこういう場所でお話をさせていただくときも、温かい目で見ただけなのか、それとも変なやつが来たか、思って見ているのか、何となく感じ取れます。今日は温かい目で見ただいて、非常に助かっております。そのように人間も言葉では言えないものを感じ取るわけですね。

特にこの「氣」を必要としたのは、生死が関わる時代にあります。戦国時代に氣を捉えようとした人は沢山います。その一人が有名な柳生宗矩とか、沢庵禅師です。古来武者達は自分の生命がかかっていますから、どうやったら氣を捉えるかについては必死だったと思います。

戦をするときに、2つの軍隊、例えば武田軍と上杉軍が対峙をしたときに、その上空に飛んでいる鳥の様子を見るとどちらが勝つか鳥は先に分かるのです。なぜかと申しますと、鳥は死体を処理しますので、どちらがやられるかが先に分かってしまうので、上空にカラスとか鳥が飛んでいる軍隊は負けないので、直ちに逃げるわけです。

武田家の軍法が書かれている「甲陽軍鑑」によると、2つの軍団が対峙したときに、煙が立ち上がってとします。その煙の色を見て、白か黒かで勝つか負けるかが分かる、また煙のたなびく方が気のエネルギーが高いので、勝つとなっています。そういうことを昔の軍師達は随分研究したようです。ただ戦国時代のものは、明確な記録は沢山は残っていません。

幕末に来ると資料として残っている物が多く、勝海舟と山岡鉄舟ですが、二人とも氣を捉えようと考え、稽古をしたと思われると思います。この二人がセットになって江戸城の明け渡しが成立したと言われていますが、山岡鉄舟が実際に西郷隆盛と会談したというふうになっております。それを指揮したのが、勝海舟であると言われております。

ただ山岡鉄舟はがたいが大きいので、元々筋力に頼る形態の人間だったと思われるので、勝海舟に比べると気のレベルがちよっと低いですね。勝海舟はこの肩を見てほしいのですが、肩の降り具合が氣を捉えたかどうかの差が出るところで、山岡鉄舟の上がった肩と比べると気のエネルギーが高いと思われまます。

特に幕末の頃は、皆必死になって氣を捉えるのですが、生き延びるためには単なる勉強では話にならないですね。例えば今の時代、官僚や代議士は〇〇大学卒というのが重視されますが、幕末の時代は〇〇流免許皆伝というのが重要でした。そうでないと本当に必要な氣力や胆力が出てこないのです

ね。

江戸時代中期の白隠禅師は、禪の修行をし過ぎて病氣になったときに、「内観法、軟酥の法」という氣を体の中に巡らす方法で健康を取り戻し、70代の頃、書いた「夜船閑話」に紹介しております。70代の頃の方が20代30代より体力があると言いつつ切つていますが、氣を捉えたらそうなると思います。

人間は身体を「鍛える」のは身体を硬くするので健康に逆効果であり、できるだけ身体を柔らかい動きができるのが長生きできます。ジョギングは米国の提唱者が急死したように身体に害となり、早歩きに近いスロージョギングがいいでしょう。

第三百八十一回関西日本サイ科学会研究集会報告

音の魅力に挑戦

講師 大峰 かず子氏

(ソプラノ歌手)

とき 平成25年9月21日
ところ 大阪科学技術センター

大峰氏は宮崎県出身。大分県立芸術短期大学、大阪音楽大学声学科卒業。「天国と地獄」でオペラデビュー。関西フィルハーモニーと共演やリサイタルなど数多く出演。ベルギーにてマスターコースやインターナショナルサマーアカデミーオブベルギーコースなどを終了。現在は「日本のこころ歌う会」にて文化、伝統を守り広げる活動にも力を注いでいます。

日本のこころ歌う会とは幅広い年代の方々に、代々日本の四季やこころを歌い継いでいきたい思いから始めた会です。歌うと元気になる・歌うと笑顔になる・笑うと福が来る。

「声を出すこと」は、それだけで健康に良いとされています。しかもその声に「倍音」が含まれてくると、心身の健康のみならず、さまざまな人間関係に調和をもたらし、夢や願望の実現など、人生が広がっていきます。

講演概要

音の魅力(倍音編)

「声を出すこと」は、それだけで健康に良く、しかもその声に「倍音」が含まれてくると、心身の健康のみならず、さまざまな人間関係に調和をもたらします。

私は、声楽家ですので、声と言う視点から、音の魅力を語っていきたく思います。

声ですが、声だけでも色々な声がありますよね。

そこには、倍音という用語があります。これについて簡単に説明します。

倍音が、声の音色・印象を決めるのに、とても大切になってきます。

基本的には、どんな音も必ず倍音が鳴っています。

人の耳には、あまり感じられませんが、実感しにくく、音を基音だけで鳴らすのは、不可能です。

基音とは、電子音のような人工的な響きで完全に整数倍の成分だけの音なので、長時間聞くと疲れやすいですね。倍音の中で、もっとも強く鳴っている元の音のことでもあります。

「倍音」をしっかり鳴らしていい声になる！

倍音をコントロールできれば、声のコントロールができるようになります。

一般的に人は倍音の多く含まれている声を好むとされています。時と場合にもよりますが・・・

倍音の量を増やすには、体内での声の共鳴を増やすことが重要であるとされています。

体内で声の共鳴が起こるとさされている主な場所は「胸」「喉」「鼻腔」の3箇所です。

その場所を理解していただき、後半では、実体験していただきたいと思います。

私は学生の頃から、音楽好きで声に特徴がありました。

大分県立芸術短期大学から、大阪音楽大学声学科へと進みましたが、大学では不十分ということでも、ベルギーで発声の練習をすることになりました。

声をどのように響かせるか

日本では地鳴り。身体を使って響かせることでピアノシモでもホールの後ろまで響かせることが

できます。これには倍音を使えばよいのです。

音は目には見えないが体に大きく影響します。そして高い癒し効果があります。自律神経が活性化します。

高周波は鼻の奥に反響して発声するので。

音の振動が心や肉体に影響します。倍音は鬱の改善に使用されています。

耳はエネルギーを供給音から90%、血液から10%と殆どは音から得ています。

一般に高齢化とともに高い音が聞きとれなくなりますが、聴力はトレーニングにより維持できます。

トレーニンングとしてはモーツァルトの曲がおすすです。それは音が高く、そして音が動いているからです。

音と併用することで3〜4時間の睡眠で朝の目覚めが良くて頭がすっきりします。

倍音は次のような効果があります

脳波をシータ波に変えて、生命エネルギーの核心であり奇跡を起こす「魔法の脳波」です。

脳エネルギーの90%を供給します。

倍音が少ないと「丸く・輪郭のぼけたような冷たく暗い、こもったような音」、多いと「鋭く・輪郭のはっきりした、暖かく明るいよくなる音」になります。

きちんとした整数だけの倍音は電子音のように味のない声になります。

(大峰氏の声は倍音が多く含まれているという。ピアノのそばで発声し、声を止めたあと、ピアノの複数の弦が共鳴してしばらく唸っているらしい。)

歌うことでどんどん元気になります。歌の会では15分ほど歌うための体操をしてから歌を歌います。

歌声は他人に聞いてもらわないと分かりません。

ノド声になってしまうと声の効率が悪くなり、声帯のトラブルの原因になります。

下顎には力を入れないのがよいのです。

きちんとした響きが出るには、おなかから出すことに注意します。

身体の中の次の部分が共鳴して
います。

胸、喉、鼻腔、頬骨

呼吸について、最近では口呼吸が
多くなっています。これは花粉ホ
コリを吸うので鼻で吸う意識をし
ましょう。

歌う時には鼻を主にします。口
からも吸ってもいいですが、まず
鼻から吸うことから始めます。
鼻から吸って、お腹が膨らめば
よいのです。

肩を動かすとそこに力が入り、
下顎と肩に影響します。

横隔膜をコントロールして腹式
呼吸を行います。

へその下の筋肉を使います。こ
れが倍音につながります。

腹式呼吸を意識すること。

鼻から息を吸う、一旦止める、
スツと吐く。肩は動かさない。

これを3セット行う。

気をつけることは、

へその下を意識してスツと強く
吐きだす。動かない場合は押す。

同じ強さで出ているならば筋力が増
え、倍音が増える。そうすると日
常の会話もイキイキとしてきます。
チェストボイスも大切な役割があ

ります。

ア、イ、ウ、エ、オの音を口の
形に注意して発声練習をします。

腹式呼吸を確認するため、仰向
けに寝てクッションを腹の上に乗
せ腹式呼吸をするのがよい。

生まれた時は皆腹式呼吸ですが、
だんだん胸式呼吸になります。



喉、口で高めの音を出しますが、
開けすぎると下顎に力が入ります。

左右のバランスに注意します。

閉じなくなるのはストレスの影響
などによることが多いのです。

喉の奥に注意します。

鼻から吸うと口内が広がり響き
がよくなります。卵が口の中にあ

るような空間が大切です。

口を開けて欠伸をすると力が抜

けやすいです。

舌について、硬い舌根を柔らか

くするには、

ルルルル、ララララと発声す
るのが手っ取り早い方法です。

プルルルの音を音程を変えなが
ら発声します。

鼻腔は鼻をつまんで音色が変わ
り過ぎなければOKです。

目を大きく開けて、笑顔にしま
す。筋肉をゆるめて、

フーン、フーンと響かせま
す。

小さい音でもよいから口の中に
卵があるように

イメージして口の中の空間を広げ
ます。

ノドボトケ、口を開けて上下し
ます。

下げるとこもった太い声になり
ます。

一寸上げると声が前へ出ます。

柔らかい声を出すには体を柔らか
くします。

左右片足上げを前へ、横へと行
う。

歌う時、ブレスを深く取ると遅
れます。姿勢をよくし、椅子は中

ほどに掛けます。

倍音は口を縦にして前へ前へと
出します。

高い音は顔の上部を意識して響
かせて出します。

☆

☆

これらの発声指導のあと歌の練
習が行われました。

一連の軽い体操を行ったあと、
「花」「みかんの花咲く丘」「里の
秋」「月の沙漠」「故郷」の歌につ
いて先ほどの指導が繰り返されて
全員合唱しました。

そして自分達の声に変化があつ
たことに驚かされました。

出席者からの希望で倍音のある
声と倍音のない声の違いも聞かせ
て頂き、最後に「君が代」を歌つ
て頂き一同感激しました。

当日の参加者は会員12名非会
員14名合計26名でした。今回の
カセットテープは2000円(送
料込み)です。事務局(07997・
22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)

5)「オーブ」撮影の現状

(5) オーブは非局所的に広く拡散して、流動しながら、存在している。何時もそこに固定して存在している訳では無い。有名寺院や佛閣で大勢の人達が集まるところでも、昼間で、背景が明るいと、写らない。(6) 空気が乾燥していると、夜空でも写らない。(7) 有名なパワースポットでも、能力者が同席して協力しても、写らない場合がある。(8) 諸条件が満足されて写されたオーブは、ほぼ明確な輪郭を持ち、カオス・アトラクタ形成以前のものと、形成以後のものがある。形成以後のオーブは非対象のマンドラ模様を持ち、核を持っている。

6)「たまゆら」と「オーブ」

辞書などによると、一般的には、「オーブ」には — 球体、円形、軌道 — の意味があ

り、「たまゆら」には — ほんの僅かな、魂、霊 — の意味があると言う。文字どおりに解釈すれば、デジタル・カメラでフラッシュ撮影された円形状像の総ては「オーブ」になってしまう。つまり、カメラ付近の塵や埃、微小水滴や霧などを(円形状に)写した偽オーブも、撮影者の意識が関与した真オーブも、総てが、「オーブ」と言って良いことになる。当然のことながら、研究対象になるのは、後者である。つまり、「オーブ」とは言わないで「たまゆら」と言う方が間違いが少ない、と言えよう。意識(心、ASC)の関与が有り、機能的な面のある「オーブ」が研究対象になっており、撮影の可否ではない。

本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることができます。

価格 1本につき 三五〇〇円
(送料含む)

現在は左記の6本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館(アカシツクレコード)

から見た世界の仕組みと私たち

—あなたは誰なのか—

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向猛氏氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーラー

ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2013年〇月〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。

2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psi@mail-box.ne.jp

FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。



写真3 (No.371)



写真4 (No.1359)

りを自動的に開いて光量を増し、フラッシュ光 (1/1000sec) による反射光をも含めて、カメラ内の光量が適正露出になった時に、シャッターが下りる (切る) ように自動調節されている。

写真1 (No.368、福島自宅) は、40分方向 (時計の針) に手ぶれさせた時の一例である。3箇所大きな光群は既知の電灯光や窓のガラス光 (電灯) であり、シャッターが下りても、存在し続けている (40分方向のブレも写る)。オーブは約4個 (薄いオーブを入れると7個) 写っている。うち1個は中位の円形、3個は小円形であるが、内小1個は下方向 (30分方向) に尾を引いている。尾を引かない中、小円形オーブは背景 (家の景色) とほぼ同時刻に消失し、30分方向に尾を引くオーブのみが、背景や他のオーブよりも、より早い時間内に上昇しながら消失したと考えられる。特徴的な事として、(1) 垂直方向に尾を引くオーブは、上昇しながら背景消失 (シャッターが閉まる) よりもより早い時刻に消失する、(2) 円形状のオーブは背景とほぼ同時刻に消失する、と判断できる。

写真2 (No.1737、福島瀧洞神社) は、30分方向 (上下垂直方向) に手ぶれさせたときの一例である。中円形オーブが右側に、上昇に尾を引く変形オーブが左側に、矩形形状の残像を持つ微小円形オーブが多数写されている。この手ぶれ残像 (矩形形状) の特徴は、矩形の長さが異なっている点にある。また、矩形形状で

尾が切れている (終結した) のは、オーブの存在時間が、シャッターが下りてからも持続していた事を意味するのであろう。これとは別に、筆者らは、予備実験として、カメラ・レンズの先方に50cm置きに400cmになるまで (フラッシュ光到達範囲)、径30mmの小球を吊るしておき、距離による大きさの減少と明度の変化を調べた。そして、距離が遠くなるにつれて寸法 (小球の大きさ) がより小になる事を確かめた。つまり矩形形状長さが小になる程、オーブはより遠くに存在している、ことになる。つまり、(3) オーブは、カメラ付近のみではなく、より遠方にも存在している、と判断した。

3) オーブの移動方向

一例として写真3 (No.371、福島) を示す。中央の中円形オーブは20分方向に尾を引いて移動しているが、他の小円形オーブは、28分方向に移動している。つまり、(4) オーブは垂直方向のみではなく、別の方向にも移動している、と考えられる。

4) 非円形微小オーブの存在

写真4 (No.1359、福島) に一例を示す (拡大表示)。微小粒で、上昇運動をして合体して円形オーブと成るのであろう (薄葉達夫の「分身ブローブ体」参照)。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

オーブの出現について (3)

佐々木 茂美

赤外線領域が撮影出来るデジタルカメラを用いてフラッシュ撮影した画面に、小円形で乳白色のオーブが写り込むことがある。条件を変えたときに、オーブがどのような状態で撮影されるかについて、物質面から検討する。

1) 従来の批判

例えば、オーブはフラッシュ光がカメラ付近にある空気中の微細物などに反射して発生する現象で、霧などが夜間に降って来たときに発生しやすい。レンズの焦点距離付近にある場合ほど大きく写り、ボケ状となり、ピントが合っていないから円形に写る。しかし、反面、オーブは気まぐれであり、条件を整えてた場合でも何時も写るとは限らず、また写らない人

には、条件には無関係に、どうしても写らないと言う。本稿では、これらも考慮して検討する。

2) 手ブレ写真像からの検討

結果の一例を写真1、2に示す。2012年秋(11月)、福島市、夕方(6:00~7:00)、晴れまたは小雨の降り始め、カメラは2台(NIKON E-2200、CASIO EX-Z40PC)。撮影モードを「オート」に選定、フラッシュ撮影している。つまり最適な絞り値とシャッター速度をカメラが自動的に選択する仕組みになっている。暗いときに物を見る場合には、人の目の瞳孔は開いて網膜にはいる光量をふやす。カメラの場合も同一であり、被写体が暗いときには、絞



写真1 (No.368)



写真2 (No.1737)



サイジヤナル

月刊
26-1・2
第413号

日本サイ科学会 平成 26 年 1 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北	中 部	北 陸	関 西	九 州
〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	〒503-0981 大垣市松町1290 山田 哲 三 ☎・FAX 0584 (91) 1192	〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木村 のり子 ☎・FAX 0797 (22) 6425	〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金子 輝 夫

年頭のご挨拶

会長 佐々木 茂美

新しい年を迎えるにあたり、皆様方に一言ご挨拶申しあげます。新年度がサイ科学会と皆様方にとって、より良い年でありますように、明るく、幸せな年となりますように、お祈り致します。



アセンションの年と言われた2012年。つづく昨年は新しい気分、満ちあふれた変革、大転換、躍進の年でありました。アペノミクスと共に2013年は始まったと言えましょう。リーマン不況後の永い閉塞感を打ち破り、日本を創生させると判断された参議院選挙によって政治担当者の交代があ

りました。そして困難を伴う問題ではありましたが、TPP交渉、2020年開催予定の東京五輪・パラリンピック招致成功、消費税率引き上げ決定、などがありました。

生活に直接関係のある政治経済面を見ることにします。一昨年末には、参議院選挙の結果として自民党総裁の安倍政権が発足し、国会のねじれ現象が解消しました。日本は、今でも、世界第三位の経済大国であります。日本の景気が良くなれば、世界の景気も良くなるだろうと世界中の人達は考え、注目しております。現実を見ると、中東などの紛糾と混乱が続いており、欧州の経済不況に加え、昨年末には米国デトロイト市が負債破綻したという報道がありました。日本においては現在1000兆円余(国の年間予算額の約10倍以上)もの借金があります。子や孫達の世代にツケを回さない為にも財政再建が急務であり、国民の協

今月号の記事

- ◎ 年頭のご挨拶
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 一月本部例会のお知らせ
- ◎ 二月本部例会予告
- ◎ 第21回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 関西サイ科学会一月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会二月例会予告
- ◎ 関西サイ科学会三月例会予告
- ◎ 第20回宇宙生命研究分科会報告
- ◎ 平成25年一月本部例会報告
- ◎ 第三八二回関西サイ科学会報告
- ◎ 本部月例会講演録の販売
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ スプレー噴霧時におけるオーブの出現現象(第一報)
- ◎ 「オーブ」のカオス解析

力が必要となります。この実情を統計でみると、製造業従事者数はピーク時の1603万人から現在約998万人へと減少し、失業率は8.2%(ギリシャ44.4%、独8.6%)になり、非正規雇用者は過去最大の約38.2%となり、社会の不安定条件は次第に増加しております。さらに最大の課題と

して高齢者問題があります。認知症は高齢者の15%、65歳以上では4人に1人が予備化している、とのこと。

アベノミクスは、デフレ、円高からの脱却のために、景気刺激策として、日銀と歩調を合わせて、円安と2%の物価上昇目標を導入し、結果として大企業と投資家に多くの利益を与えました。嬉しい事に大学卒業生の就職率が増加したという報道もありました。しかし、反面、実情は、なかなかデフレからは脱却出来ず、ガソリンや小麦の値上げ等で、国民生活には苦しみを与えております。財政再建は是非必要であります、その為には国民の協力が是非必要であります。

科学技術面をみます。4月には、暗黒物質(ダークマター)の証拠がスイス・ジュネーブ(ERN)で観測され、暗黒物質が崩壊する時に出現するであろう粒子を捉えた可能性があると、という報道がありました。また9月には、ボイジャー1号が太陽系外の空間に飛び出した、という報道がありました。宇宙には一千億余の星があり、その内百万の星が文明を持つだろう

と言う。微視的並びに巨視・宇宙的な未知なる世界の探求は、我々にどれ程か、夢と希望を与えてくれる事でありましょう。わくわくしながら、未知の世界からの報告を待ちましょう。これらの反面、日本では福島原発の事故の処理が未完成であり、汚染水処理など、多くの問題が残されております。期待され続けておりますが、事故に関する科学者側からの目立つ様な発言はなく、科学者の無力さが反省されております。なお、日本は、資源小国なので、付加価値の高い技術を伴った物造りが必要な事は言うまでもありません。諸々で科学者の奮起が望まれます。

一方、昨年酷暑、台風、洪水、地震などの自然災害がありました。さらに特徴的な事として、北京濃霧としての大気汚染(PM2.5)がありました。これはWHOの基準値の約60倍にも達するとの事。速急な対応が求められております。他方、市民の健康を増進させ、豊かな社会を構築するためには、物質面とともに、精神面の充実が必要になると考えております。

サイ科学の分野をみると、最近、嬉しい情報が寄せられる様になっ

てきました。不況と共にやってきた会員数の減少に歯止めが掛かり、やっと、底打ちから会員増に転じてきました。また専門的な知識を持つ人達の会員増が目立つ様になってきました。

2013年秋の全国大会のメインテーマは「サイ(気)と自然治癒力」でありました。全国から多くの専門家が集まり、様々な観点から建設的な発表と討論が行われました。伝統医(漢方など)と西洋医の両者が必要であり、両者を統合した統合医学的な立場、ならびに精神面の重要性が強調されました。これらは、世界の医療法の流行状況と一致しております。さらに、サイ(気)エネルギーの本質と其の応用なども討論されました。

他方、特徴的なこととして、物質と精神(心)の両者に関連した研究として、オーブ(たまゆら)の研究が活発であります。また分科会活動として、宇宙生命並びにUFOの研究があります。これの実験研究は、一部を除き、これからであります。各方面からの調査研究の重要性が強調されております。昨年に続く本年も、これらの研究と啓蒙の深化と発展が必要

になると考えております。その為には、会員の皆様方のご指導とご協力が必要であります。よろしく、お願いいたします。

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(12/14受領分まで)

金四十万円也 品川 次郎 様
金六万円也 木村 陽一 様
金三万円也 森安 政仁 様

一月本部例会のお知らせ

魂の発見

講師 小川 博章氏

30年以上前、歯科医療に自然治癒力を活用できないだろうかと考え始めました。そこで「自然」という言葉に注目して、生物の観察を始めました。すると、次々に様々な疑問が湧いて来ました。「感動

するという心の働きで、どうして涙という物質が生まれるのか。考えても生まれない創造は、どこから湧き起こって来るのか。一般的に信じられている、『人は、生まれて、生きて、死ぬだけ』という考え方は、本当に真実なのか。だとしたらキリンの首は、なぜ伸びたのか』。

生物の観察を続ける中で、魂という実体の存在を考えなければ、進化を説明出来ないという結論に達しました。さらに、慧能の偈や白隠の賛、童謡の「カゴメの歌」を解釈する中で、魂を発見する事が出来ました。そして魂を、自分の真心だと考える事で、人生の悩みが、ことごとく消えるのを感じて来ました。

現代科学が無視し続けている分野に光を当ててみたいと思います。

※近年医療関係に従事している方々の肉体以上の存在に関する著書がベストセラーとなったりすることからも分かりますように、世の中の関心が少しずつサイの世界に向いていることが感じられます。今回は長年歯科医の職に就かれた先生の興味深いお話ですので、会

員の皆様はご友人・知人をお誘いしてご参加願います。

●小川博章氏プロフィール

1948年生まれ。東京医科歯科大学歯学部卒業。同大学院生化学に進学。流山市で歯科医院を開業のかたわら、東京大学医学部解剖学教室、東京医科歯科大学付属医用器材研究所、昭和大学歯学部歯科理工学教室で研究。歯科診療に自然治癒力を生かす道を求めて、40以上の民間療法を尋ね歩く。心理学の分野では交流分析士1級、同インストラクターの資格を取得。漢方の分野では医監の資格を取得。著書『ガンバリズムが歯を壊す』現代書林。歯科医師。歯学博士。昭和大学歯学部兼任講師。

日時 平成26年1月11日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

会費

会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

二月本部例会のお知らせ

ラップ現象の究明

ラップとの関連性について

講師 小林 信正氏

(特異能力研究所代表

日本サイ科学会理事)

何も存在しないと思われる空間から、物を叩く音が発生する現象をラップ音(rap叩音)と呼び、昔から霊魂が出現するときの音で心霊現象の一つだといわれてきました。また海外ではポルターガイスト現象だという説もあります。しかし、未だにその音の発生原因は不明であり、正体は定かではありません。

ラップ音には様々な種類があり、割り箸が折れるような音、ハンマーで物体を叩いているような音、ドアをノックする音、足音など多岐にわたっています。

日々、これらラップ音に怯える様々な住人達の訴えにより、テレビ番組の制作を兼ねて、現場に特殊な撮影機器及び物理的測定機器を準備して調査、徹底観測、撮影

を敢行しました。

想定される原因の仮説としては、①人工電磁波説、②ウオーターハンマー現象説、③建築建材工法説、④低周波による振動、共鳴説、⑤ポルターガイスト現象説、⑥オーブによる心霊現象説、等々。建築家や音響専門家たちに現場の立ち会いを依頼し、家屋の構造調査や建材等の音響実験、音源の分析等による検証を試行しました。さらに住人の心理状態の意識調査も行いました。

検証の結果、ラップ音の発生にはオーブが介在して霊的な可能性が大であり、しかもオーブが何らかの意思をもっているように考えられます。

百聞は一見に如かず、ラップ現象が頻発しているいくつかの現場の実態をビデオで収録しましたので、その映像をご覧いただきながら、考察を加えたいと思います。

※長年東京キー局のチーフプロデューサーとして、心霊現象や能力者に関して科学的検証も含めた多くの番組を制作してこられた講師なので、興味深いお話が沢山紹介されると思います。会員の皆様は

ご友人・知人をお誘いしてご参加願います。

●小林信正氏のプロフィール

1938年2月、東京生まれ。東京写真大(現東京工芸大)卒業、慶応大で哲学、心理学を専攻。TV局勤務、チーフプロデューサー、部長として多数の番組制作に永年携わる。定年退社後、TV制作会社の代表取締役として多数の放送番組やイベントなどを制作。大学や企業研修の講師なども務め、特異能力研究会を主宰して意識とサイの研究を行っています。

新著に神社仏閣50選「ご利益さま」縁結び編。

日時 平成26年2月15日(土)
午後1時半～5時
会場 北とびあ7階701会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル
会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

※3月の本部例会はお休みです。

第21回宇宙生命研究分科会予告

第6回ヒポクラテスシンポジウム

日時 平成26年3月30日(日)
13時～18時
会場 品川健康センター第3会議室
品川区北品川3・11・22
03・5782・8507
交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分
JR京浜東北線大井町駅東口から東急バス「渋谷駅」行で「新馬場駅前」下車
一般会費 五〇〇円
会員会費 一〇〇〇円(日本サイ科学会・サトルエネルギー学会・太陽の会・国際問題研究会・国際ヒーリング看護協会会員)
癒し(heal)は、全体(whole)、聖(holy)、健康(health)に通ずるとアンドリュウ・ワイル博士は述べている。
実際、癒えるとはどういうことなのか? 癒しとはなんなのか? 第6回 ヒポクラテス・シンポジウムは「癒しのツボ」と題して、癒しの本質、原点に迫ろうと思えます! (世話人 阿久津 淳)

関西日本サイ科学会
一月例会のお知らせ

出口王仁三郎の黄金鏡

講師 櫻井 喜美夫氏
日時 平成26年1月18日(土)
午後1時半～5時
会場 大阪科学技術センター
七〇一号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 靱公園内
会費 会員 二千元 一般 三千元
学生 一千元
問合せ 0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会
二月例会のお知らせ

巨大地上絵発見でわかった世界文明の『起源は日本』だった!

講師 上森 三郎氏

日時 平成26年2月15日(土)
午後1時半～5時
会場 大阪科学技術センター
七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 靱公園内
会費 会員 二千元 一般 三千元
学生 一千元

問合せ 0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会
三月例会のお知らせ

今、ガンを見直す

講師 土橋 重隆氏

日時 平成26年3月15日(土)
午後1時半～5時
会場 大阪科学技術センター
六〇五号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 靱公園内
会費 会員 二千元 一般 三千元
学生 一千元

問合せ 0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

第20回宇宙生命研究分科会 (第1回異能科学会議) 報告

平成25年12月1日(日)10時~18時
品川健康センター第3会議室で開
催。

MCは石田桃子さん、佐野千遥
(セントクレメンツ大教授)、小
林正典(茨城大名誉教授)、小川博
章(昭和大講師)等、12名の論客
が集合し、反エントロピー、オー
ブ、富士山噴火、メガクウエイク、
UFO、宇宙連合などなどのテー
マでシンポジウムを行った。

参加者の投票により、第1回異
能科学賞は上森三郎氏に授与され
た。

フルート奏者AKIさんの演奏、
サプライズゲストとしてソプラノ
歌手の柏田ほづみさんがヘブライ
語で「かごめ」「君が代」等4曲を
披露。パネル・ディスカッション
は科学における異端と正統を、佐
野博士の「何故生きることか？」と
いう問いかけから論じ合った！
懇親会には30名が参集し、盛会に
終了した。

平成25年1月本部例会報告

α波のコヒーレンシーに ついて

講師 志賀 一雅氏
(脳力開発研究所所長)

脳波の研究を始めて、足掛け40
年になります。その少し後の19
76年に関英男先生が日本PS学
会を創立されましたが、創立前か
ら電気通信大学で研究会がありま
して、私も電通大卒ということも
あって研究会に出ておりました。



毎月1回の研究会の勉強テーマ
はブルガリアのロザノフ博士が出
された「サジェストロロジー&サジェ

ストベディア」(暗示学習法)とい
うタイトルの論文についてでした。

それとは別に、アメリカで「バ
イオフィードバック学会」が立ち
上げられて、その中でも特に関心
のあるのがアルファ波のフィード
バックによるアルファ波増強につ
いて、盛り上がっているというこ
とでした。私はその当時松下電器
の研究所でLSIの開発をしてお
りましたが、その半導体の学会に
参加することも兼ねて、アメリカ
のバイオフィードバック学会で脳
波についてどの位取り組まれてい
るかを調べてきました。

一言でいうとまるでおもちゃみたい
な装置で測定しており、そう
いうものでこんなにも盛り上がる
のかと思うほど話題性の豊富な分
野でした。ですから脳波をもう少し
しっかりと装置で観察しながら
得られるのではないか、あるいは
セルフコントロール、すなわちメ
ンタルトレーニングのための客観
的の手がかりとして、脳波は非常に
有効な手段だと思われましたので、
調査かつ研究を始めようかなと考
えました。

研究所で能力開発のための脳波

研究をしたいと提言し、上司の理
解もあって、アルファ脳波の研究
を続けておりました。その後19
83年に松下技研を退社、株式会
社脳力開発研究所を設立して、オ
リジナルの脳波計を開発・販売し
ながら、アルファ波の研究を続け、
メンタルトレーニングの指導もし
ております。2007年からは電
気通信大学大学院人間情報学研究
科院生・研究員として、脳波のコ
ヒーレントも研究しております。

電通大での研究を活かし、1チ
ャンネルでもいいから、臨床用の
脳波計と同等の性能をもつ簡易脳
波計を開発して、計測実験を始め
ております。

アルファ波に関して面白い実験
のいくつかの例をご紹介します。
昭和48年、昨年まで日本将棋連盟
会長をされていた米長邦雄氏に、
百手詰めの詰め将棋を考えていた
だいて、閃き(ひらめき)が出た
ときの脳波を見ますと、9・
9ヘルツのミッド・アルファ波が
出ています。閃きの脳波は風呂に
入っているときとか、寝床に入っ
てまさに寝る前のまどろみ状態の
ときとか、庭で草むしりをしてい
るときなどに出るのです。

ギネスブックで記憶力世界一を六年間維持した、ソニーの友寄英哲さんは円周率を4万桁のどの桁からでも言えました。やはり昭和48年に友寄さんがこちらが指定した場所から円周率を言っていた

いているときの脳波を測定しました。そうしますと、アルファ波が強く出ているときには、円周率を言うスピードがかなり速くなりました。ところが、ちよつとつか

えたときには、ほとんどアルファ波は出ていません。深呼吸をしたり、左手をこすつたり、天井の方に目を向けたりして、またアルファ波が出だすと数字が出てくるのです。アルファ波の強さと回想する速さは対応しているな、という印象をもちました。

友寄さんが円周率を想起しているときの脳波は9・8ヘルツが特徴として、毎朝30分瞑想しているのですが、瞑想しているときの脳波は9・1ヘルツが強くなっております。

その後円周率の記憶にチャレンジする人々は沢山いて、2007年原口證さんが円周率10万桁の暗唱に成功しました。ここで皆さんに印象づけたのは、友寄さんは

45歳で世界記録を作ったのですが、原口さんは60歳で10万桁に成功しています。ということは記憶力はほとんど年齢は関係ないということです。

こういう記憶は好奇心が一番大事であり、友寄さんや原口さんも、数字を文字に変換してストーリーとして記憶しているのです。

また違う分野ですが「ハタ・ヨガ」は、緊張が伴ったアーサナの際には、12・5ヘルツほどのファースト・アルファ波が強く出て、リラクセスした集中状態のサバ・アーサナ(屍のポーズ)のときには9・9ヘルツのミッド・アルファ波が出ます。

訓練を積んでファース・アルファ波↓ミッド・アルファ波の反射ができていきますと、日常生活で大変だということが起こったときにも、冷静で落ち着いた対応ができます。

皆さんにお奨めしたいのですが、朝起きたときに、目が覚めたら、何も考えずに手を握りしめ、歯を食いしばって、布団の中でグーッと背伸びをして、「よく寝た!」と毎朝思うと、ファース・アルファ波↓ミッド・アルファ波の反射が

できます。そうすると日中「大変だ!」ということがあつても落ち着いて対応できますし、スポーツ選手が本番で緊張する場面でも実力が発揮できます。

間違つても朝目が覚めたときに、「眠い!」と思つてはいけません。そうすると脳の中で思い方としては眠る方向にどんどん行つてしまつて、必ず居眠りします。逆に、たとえ3時間睡眠であろうと、3時間はよく寝たのですから「よく寝た!」と思うほうがいいのです。朝起きたときの思い方で、その日の覚醒状況が変わるということをお頭にに入れておいてください。

右脳と左脳の脳波を同時に計測しながら、リアルタイムで位相を計算するのは難しいので、近似的に「コリレーション係数」というのを計算して、コリレーションを見ていくと、ある程度脳波の位相が揃っているかどうか分かるので、ソフトを作りました。自分の右脳と左脳がコヒーレント(周波数、位相が揃った状態)になると、音が出るようにしました。例えばスロー・アルファ波でコヒーレント

になると音楽が聞こえてきて、ミッド・アルファ波でコヒーレントになると鳥のさえずりが聞こえてきて、さらに音楽を背景にしながら鳥のさえずりが聞こえるときぐい状態だと分かるようになります。脳はどんな学習ができるようになって、見事に脳波がコヒーレントになります。コヒーレントになつたら何がいいことあるの? というのはまた後で述べます。

こんな実験をしました。

協力してくれる方を9名選び、ある程度「自律訓練法」を既に習得した方4名をお手本として、計測させていただきました。「自律訓練法」のポイントは、感知の度合いがすなわち、手のひらがすこく温かく感じたら2点、少し温かく感じたら1点、全く感じなかつたら0点、それからお腹がすこく温かく感じたら2点、お腹が少し温かく感じたら1点、全く感じなかつたら0点、さらに額がすこく涼しいと感じたら2点、額が少し涼しいと感じたら1点、全く感じなかつたら0点、というように申告してもらつてスコアを出します。合計4点以上をエクスパートとし、3点以下はビギナーと位置づけて、

これから「自律訓練法」をビギナーに対して、できるだけエクスパートに近づくように指導していくわけです。結構時間がかかり、3ヶ月から6ヶ月かかります。

右脳と左脳の位相をみますと、エクスパートはアルファ波の位相は概ね揃っていますが、ビギナーの位相はバラバラです。10ヘルツの右脳と左脳の位相分布のエントロピーと気づきのスコアについて相関関係を見ると、ビギナーはエントロピーが高くて気づきのスコアは低く、エクスパートはエントロピーが低くて気づきのスコアが高くなります。ですから右脳と左脳のアルファ波のコヒーレンシーが高いほど、気づきが鋭いということになります。

ここから先は私の推測になりますが、エントロピーの値がどんどん下がって1に近づくにつれて、ESPあるいはPKが生じてくるのではないだろうか、と思います。ESPの強い人やPKの強い人を測定するとエントロピーの値は相低いことが分かります。

先ほどの自律訓練法について、ビギナーがフィードバック装置を使わないで通常の訓練法で練習す

ると、やはり6ヶ月はかかります。そこで音が出る装置を使ってフィードバックコントロールをしますと、ほぼ4週間で習得できます。

また別のお話をしますと、平成13年に山梨県にある全寮制の日本航空高等学校に招かれて、野球部のメンタルトレーニングの指導をしました。それまでは夏の甲子園は1回出て1回戦で敗れています。その年は夏の県大会で優勝して甲子園に出場し、甲子園でも強豪に勝ち3回戦まで勝ち上がりました。本番の緊張する場面で選手は実力を発揮してくれました。

それで理事長先生から「もう野球部だけでなく、全校生徒にメンタルトレーニングをやってくれ。」と依頼されました。

野球部でしたら、甲子園に出たり勝敗でメンタルトレーニングの効果に分かりますが、一般の学生には何がどうなの？ということになります。そこでお遊び半分で「右脳オリソニック」と称しまして、メンタルトレーニングをしながらESPカードを使って、透視力実験を私の授業の時間にやりました。「○、□、☆、+、波」の5種

類のカード×5枚＝25枚のESPカードを透視で当てるのですが、偶然確率の平均値は5枚ですが、平成13年は全校生徒でなんと25枚全部当てた生徒が3名出ました。翌年の平成14年にはもつとモチベーションが上がって、25枚全部当てた生徒が13名も出てきたのです。これでメンタルトレーニングは勘が良くなるだけでなく、透視力まで身につくということになります。25枚当てた生徒の一人が柔道部の主将でしたが、柔道の成績も俄然良くなって、柔道の山梨県大会で優勝しました。やはり副次的成果が一杯出てきます。

※ここで参加者全員でGCN（世界意識ネットワーク：Global Consciousness Network）の5分間瞑想を行う。「よかった！」と思しながら息を吸い、「ありがとう！」と思いつつ、息を吐きます（詳しくはサイトを参照願います）。

30年位前になりますが、当時自分が所属していた研究所で、佐々木茂美先生の指導を受けながら、透視能力者のYH君の脳波測定をしました。

被験者を目隠しをして、目の前に画を置いて透視させると、ほぼ同じような画を描くのです。彼の説明では第三の眼の延長線上のメンタルスクリーン上に画が映るといいます。自分が使っている鉛筆の先もメンタルスクリーン上に映るので、それを見ながら描くといふのです。やはり人間の五感とはもうひとつ違う感覚、いわゆる第六感が働きながら脳で情報を処理しているということになります。

このとき印象に残っているのは、研究所なので酒などはないのですが、ニッカのG&Gの広告写真を目の前に置きますと、アルファ波が強くなるのですが、よく分からないと言いつつ、「酒臭い」と騒ぎ出して、「G」が二つあるな、真ん中にトーン記号みたいのがある、その後ポトルみたいのが見えてきて、「なんだこれはウイスキーか、だから臭いんだ！」と言いました。結局、嗅覚が先に働いたのです。

研究所の助手が、アイスクリームと120円と描いた画を、目の前に置くと、舌なめずりをして、「口の中が冷たくなってきた、甘い！」

と言うのです。それから120円が見えて、アイスクリームの画が描けるのです。嗅覚の次は味覚が先に感じるようです。

太陽とその下にひまわりの画を描いて、透視させると、冷房の効いた部屋なのに「暑い！」と言いながら、汗を出しているのです。皮膚感覚⇨触覚がその次に働くようです。

森の画を透視させると、小川のせせらぎが聞こえてから、森の画が見えるので、聴覚が次に働くようです。

五感では視覚が一番強いですが、精神的な感覚では、嗅覚⇨味覚⇨触覚⇨聴覚⇨視覚の順で感じるようです。彼はファースト・アルファ波が特徴でした。この当時は位相差を測定する手段がありませんでしたが、もし測定できていたら、右脳と左脳の位相差がびったり合ったときに見事に透視ができるのではないかと思われれます。

この10年位は2人の人間の脳波のシンクロにすごく興味をもっていまして、ヒーリングや遠隔透視などの作用力について、残念ながら科学的にはまだメカニズムが明確にはなっていません。いろいろ

な仮説はありますが、どの説が注目すべきものであるかはおいおい選択されていくのだろうと思えます。今のところ私はいろいろな説を等距離にみております。ただ現象面としては、脳波は非常に関連があるな、と思っております。ですから2人の脳波間の共鳴とか引き込み現象は、観察としてはあるのですが、なぜあるのかは分かりません。

例えば、被験者Aさんの脳波と被験者Bさんの脳波を重ねてみます。まったく独立の脳ですから重なる方がおかしいはずですが、根気よく測定していきますと、偶然にしてはおかしいくらいに脳波が揃うことがあります。

一例として、メイさんというカリス美容師にメイクアップしてもらうと、きれいになるだけでなく、体調が良くなったり、仕事面が良くなったりで評判になって、ご指名が多いということでした。メイさんとクライアントの脳波を測定すると、やはり揃うときが多く、メイさんの脳波が相手に移って体調が良くなったり、仕事が多まってくるのか?と考えております。

そこで先ほどの右脳と左脳の位

相を測定するソフトで、そのまま2人の被験者の脳波のシンクロを調べてみました。鍼灸院に行つて、鍼灸師と患者さんの間の脳波を同時に調べます。最初は鍼灸治療をしない状態で2人を測定しますと脳波にはほぼ相関がありません。さて治療を始めると触診の段階で2人の脳波がシンクロしています。それを鍼灸の先生に「先生失礼なことを言いますけれど、鍼が無くても治せるのではないですか?」先生は「私もそうは思うけど、鍼を立てないわけにはいかないですから。」と答えました。

鍼灸師の脳内の健康情報が患者さんの脳内にあつて抑えられている健康情報がタッピングされて、元気になっていくのではないかと推測しています。メイクアップもそうですし、指圧とかマッサージとかエステとかヘアカットなど、人と人が相対していると、技術をもった方がクライアントに対してサービスの意識がありますから、脳波が共鳴しやすいのだと思えます。

これは昨年清田益章君が知り合いに對してヒーリングをしている写真ですが、スロー・アルファ波

で強いシンクロが起こっています。こういうやりとりをしているうちに相手の方は元気が出てきます。スロー・アルファ波の周波数はほぼ7・8〜7・9ヘルツのあたりで、これはシューマンレゾナンスと同じ周波数となり、多分人間の脳の奥の方のクロックジェネレーターはペースがシューマンレゾナンスとなっていて、それが素直に発揮できるようなコンディションだと健康体になると思われれます。それを清田君の脳から相手の脳にタッピングして、正常に戻すのではないかと思われれます。



第三百八十二回関西日本サイ科学会研究集会報告

ブルーツの精からのメッセージ

講師 中野 瑞樹氏
(ブルーツの伝道師)

とき 平成25年10月19日

ところ 大阪科学技術センター

中野氏は平成13年に京都大学大学院(農学修士)修了。アメリカ国立海洋気象局(NOA)客員研究員。平成13年4月〜平成17年3月東京大学大学院(工学部)教員。平成18年5月に起業、企業マネージメント研修、食学セミナーなど多数。

2009年5月、フルーツの精よりメッセージを受けて5年半。その後、食欲の調整期間を経て、2009年9月28日より、「フルーツは総合食である」という仮説のもと、実験として、水もお茶も飲まず、お米もパンや豆などの穀類、お肉もお魚も、野菜(果菜類を除く)も一切摂らず、フルーツ中心の果実だけの食生活(基本は生食)を送る。2013年10月19日現在で、1483日目となる。フルーツ以外のものとしては、果菜類(トマト、きゅうりなど)やナッツ(栗など)や梅干し(塩だけのもの)などをたまに食べる。ナッツや梅干しなどには塩分が含まれるので、塩は少々摂取していることになる。いわゆるフルータリアン(果食主義者)に分類されるが、日本では、徹底したフルータリアンは私

だけであろう。ちなみに、スマトラオランウータンもフルータリアンである。

一般に言われている、「フルーツは甘いから太る」「フルーツは陰の食べ物だから身体を冷やす」「フルーツは果糖が多いから摂りすぎると糖尿病になる」は私の身体においては誤りであった。体重62・1↓50・6kg、ウエストが73↓60・8cm(身長172cm)。始めて半年で36・1度が36・6度と子供の頃の体温に戻った。ちなみに現在までの所は糖尿病になっていない。

1. フルーツの基本

やまとことばであるぐくだものとは、けだもの(毛のたくさんある物)と同じく、ぐくものぐつまりぐくになっていく物ということである。ぐくとは、古事記・日本書紀に現れ、五行の木の神である、ククノチ(木木の霊)のクである。つまり、くだものの原意は、木に実っているもの、ということ。木本性果実のことを指す。また、漢字の「果」の字も、木に実がなっている象形文字である。

農水省の定義も、右記にならっ

ており、木本性果実のことを果実類、トマトやイチゴやスイカなど、草本性果実のことを果実的野菜としている。ただし草本性であっても例外的に、パイナップルやバナナなど多年生のものは、果実類に分類している。



一方で、フルーツは英語のfruit由来の外来語である。一般的には、果実のうち、甘いか酸っぱいか甘酸っぱいものを、私たちはフルーツと呼んでいる。果物ではあっても、アボカドや栗は、甘くも酸っぱくもないので、通常フルーツとは呼ばない。同様

に、キュウリやナスなども、甘くも酸っぱくもないのでフルーツとは呼ばない。今後、フルーツトマトのような甘味の強い品種が多くなってくれば、トマトもフルーツになるかもしれない。

また、果実は、液果類と乾果類に分けられる。液果類は、一般的なフルーツや、トマト・キュウリなど水分の多い果菜類のことである。乾果類とは、ナッツや穀類のことである。

私は、液果類と乾果類を更に、木本性と草本性に分けて考えている。①木本性フルーツ(りんご、みかんなど)②木本性果物(アボカド)③草本性フルーツ(スイカ、メロン、イチゴなど)④草本性野菜(果菜類・トマト、キュウリ、ナスなど)⑤木本性果実(木本性種実類・栗、カシューナッツ、クルミなど)⑥草本性果実(草本性種実類・落花生など)⑦草本性果実(穀類・米、麦、豆類)

①から⑥のうち、私が現在食べているのは、①④であり、①③が主食で、②④⑤が補助食である。⑥⑦は全く食べない。

現代栄養学では、炭水化物を一緒にして考えがちであるが、その

性質は大きく異なる。栄養学では、炭水化物は、まず体内の消化酵素で消化される糖質と、消化酵素で消化されない食物繊維に分けられる。

糖質は、単糖類（ブドウ糖、果糖など）と少糖類（シヨ糖、麦芽糖など）と多糖類（デンプン、グリコーゲンなど）に分けられる。単糖類はそれ以上消化分解する必要がないので、ブドウ糖や果糖だけならばすぐに小腸で吸収される。ただし、ビタミンなど補酵素が不足していると、代謝しきれないので、糖を分解してエネルギーを取り出せない。摂りすぎた場合は、貯蔵物質として中性脂肪に変わる恐れがある。また単糖類は菌類なども利用しやすいので、ワインなどのように発酵する。

少糖類は、単糖類が2〜10個つなげた物を言う。砂糖の主成分であるシヨ糖は、ブドウ糖と果糖が一つずつからなっている。いわゆるオリゴ糖と言われるものも少糖類に分類される。シヨ糖は、小腸内で消化酵素によってブドウ糖と果糖に分解されてから、吸収される。植物性多糖類であるデンプンは、ブドウ糖が数千から数百万

つなげたもので、本来貯蔵物質である。そのままでは発酵しないので、加水分解などしないと発酵食品を作れない。体内においても、唾液アミラーゼ、腸内アミラーゼなど、かなりの量の消化酵素が必要になる。ご飯を食べて甘く感じるのは、唾液アミラーゼによって、デンプンの一部が甘味のある麦芽糖に分解されたからである。胃腸での負担を減らすためにも、デンプン質食品を食べる時は、よく噛んだ方がよい。

食物繊維は、水溶性食物繊維（ペクチンなど）と不溶性食物繊維（セルロース、リグニンなど）に分けられる。特に水溶性食物繊維は、大腸内などの善玉腸内細菌の餌になるので、乳酸菌など善玉菌が増え、大腸内環境PHを酸性にしてくれるというところで注目されている。肉摂取が多いと、一般に悪玉菌が増え大腸内PHが中性になる。

また、動物性食では大腸内の腸内細菌による分解作用により、悪臭を伴うインドールやスカトールや硫化水素など窒素や硫黄系ガスが生じるが、それらのガスもペクチンによる排出効果がある。さらに日本人は魚摂取により水銀など

の重金属類を体内に溜めがちと言われるが、それら重金属類の排出（キレート）効果が水溶性食物繊維にはある（富山医科薬科・田澤博士）。フルーツに含まれるクエン酸やリンゴ酸など有機酸にも重金属排出効果があると言われている。また、ベラルーシのネステレンコ博士の研究によれば、放射性元素であるセシウム137の排出も4倍の効果があることが分かっている。

一般に野菜と一括りにして考えがちであるが、それぞれ形態によって栄養が全く異なる。葉菜や茎菜では水分の他は食物繊維が主であり、根菜では水分の他は食物繊維とデンプン質が多くなる。穀類やナッツなどは、水分は少なく、貯蔵物質であるデンプンが多くなる。

一方で、水分が多く熟れたフルーツの炭水化物は、デンプンは無くなり、ブドウ糖や果糖の単糖類やシヨ糖などの二糖類が主体になる。また水溶性食物繊維の分子量も小さくなり、より先述の排出効果が高くなる（富山医科薬科・田澤博士）。カキは便秘になると言われることがあるが、それは食物繊維の分子量が大きい固いカキだからであり、熟れたことで分子量の小さくなった柔らかいカキでは当てはまらない。

少なくとも主たる伝統宗教において、肉類などと異なり、フルーツに禁止や制限はなく、むしろ好意的に捉えられる。キリスト教・ユダヤ教・ユダヤ教の共通聖典である旧約聖書の創世記にはエデンの楽園が出てくるが、食している物は木の実である。またヒンズー教・仏教・ジャイナ教など、バラモン教系宗教においては、不殺生

のアヒンサー教義がある。ジャイナ教は特に厳しく、掘り起こした時に殺す恐れがあるからと、根菜類も食べない。インドの修行者の中には、熟れた果実だけで生活する者もいると言われる。また道教においても、桃源郷という言葉がある通り、桃が不老長寿の食べ物として昔から珍重されている。

孫悟空が女仙の西王母の桃園から不老長寿の桃を盗み食べた話は有名である。桃以外でも松の実も仙人食として珍重されている。日本でも古事記において、初めて出てくる食べ物はフルーツ（ヤマブドウ）である。イザナギ・イザナミ神話の中において、イザナミが

ら逃げるのにイザナギは、始めはヤマブドウを、次に櫛から変化させたタケノコを、最後には桃の実3つを投げつけ、撃退に成功する。ちなみに桃の実は、イザナギから、オホカムツミという神名が与えられている。

2. フルーツと身体

もちろん個人差があるが適切な食べ方でフルーツの量が増えたと、体重やウエストが落ちやすい。特に、これまで色々な食事制限や運動をしてきてもくびれができなかった女性が初めてくびれができたということもある。体重・ウエストの後は、顔の脂肪が取れやすい。もちろん個人差はあるが、運動をしないフルーッダイエツトでは、ウエストや体重には変化が出やすいが、始めのうちは、体脂肪率は落ちない。体脂肪率に変化が現れるのは、数週間後である。つまり、脂肪が代謝されて体重やウエストの数値が下がるのではなく、別の要因がある。その要因の一つとして考えられるのは、東洋医学で言われる水毒(代謝の悪い水)排出である。

日本人は、塩分摂取が多いと言

われるが、塩分つまりナトリウム過多になると、細胞や細胞間質内のナトリウム濃度があがるため、浸透圧により、水分量が増えると考えられる。この状態が水毒である。細胞内からナトリウムを出すためには、ナトリウムカリウムポンプにより、カリウムを摂り込む必要がある。カリウムが多い食品は、マクロビオティックでは陰陽表で極陰食物と言われる、フルーッである。しかし、塩分や肉摂取などでナトリウムを摂りがちな日本人は、カリウムの多いフルーッを積極的に摂ってナトリウム排出を行うことが理に適っている。ただし、腎不全などで高カリウム血症が疑われる方は、医師の指示に従い、適切な量でのフルーッ摂取を心掛ける必要がある。

食後のフルーッはやめた方がよい。ハーヴィー・ダイアモンド博士によれば、フルーッは空腹時に食べれば、早ければ15分で胃の消化が終る(食物繊維が多いあるいは水分が少ないフルーッは、15分以上の時間がかかる)が、ほかのものとは通常胃の消化に3時間程度はかかる。その後、さらに消化吸収されるのに、数時間小腸を移動

していくことになる。フルーッは腐りやすいのが難点であるが、食後のデザートとしての食べ方では、36度の体内を数時間以上も移動する中で、腐敗発酵が進んでしまう。

2・1 お勧めのフルーッの食べ方

(1)とにかく無理や我慢をしない
フルーッが身体にいいからと、無理していきなり二食三食をフルーッだけにするのはお勧めできない。腸内環境ができていないので栄養が不足し、身体に不調をきたす。また、脳が飢餓状態だと判断すれば、身体の代謝が落ち、いくら頑張ってもフルーッダイエツトをしても痩せないということも起きる恐れがある。

(2) 朝一番に、水分の多いフルーッを摂取

人間の体内時計では、朝は排泄、日中は消化、夜が吸収の時間帯である。夜食べると太りやすいのは、身体が吸収の時間のためだからである。一方、朝は胃や小腸が活発ではなく、直腸や膀胱など排泄の時間なので、食べ過ぎは胃腸の負担が大きくなる。しかし、朝に食

べて胃が動いて初めて大腸の排便スイッチがはいる。つまり朝は排泄の時間であるが、一方で食べないと便秘になりやすくなる。この矛盾を解決するのは、消化吸収が速く、かつ食物繊維も含まれているフルーッである。

また朝の起きたてのコップ1杯2杯の水がしばしば勧められているが、水よりも水分の多いフルーッの方がずっと身体によい。一つの理由は食道の粘膜保湿である。朝は呼吸によって喉が乾燥しがちであるが、水分の多いフルーッは喉に潤いをもたらす。特に冬は風邪予防のためにも、食道の潤いは重要である。また喉がカラカラの時は分かりやすいが、水分の多いフルーッを摂ると、食道からしみ込んで、全身にいきわたるのが分かる。

二つ目の理由は、冷水では直行するために胃を冷やすが、フルーッは、口腔内で何度も咀嚼し、さらに少しずつ食道を通過していく中で温められるので、胃を冷やさないことである。ちなみに、水やお茶やコーヒーなどの水分を摂った後の、フルーッ摂取はお勧めできない。塩酸など胃の消化液が薄

められてしまい、消化効率を落とす恐れがあるからである。

朝一番に、水分の多いフルーツを摂取し、無理のない範囲で、徐々にフルーツ量を増やしていくことがお勧めである。ストレス無く午前中フルーツだけにすれば、便秘解消、肌の保湿、ウエストのくびれなどの体感が得られやすい。

(3) 食事の前にフルーツ

食事の前のフルーツ摂取は、食べ過ぎを抑えてくれるのでお勧めである。空腹時いきなり食事を摂ると、がつついてあまり咀嚼せず飲み込んでしまい、結果として胃腸に負担をかけてしまう恐れがある。

また先述の通り、フルーツは発酵しやすいので、フルーツを出されたら、食事の前に食べるのが肝要である。またフルーツを食べたら、胃の滞留消化時間である15分以上あげることが理想である。代謝には補酵素としてビタミンが必要になるので、食事前のビタミン摂取が効果的であるが、ビタミンが豊富なフルーツ摂取がお勧めである。特に、お酒を飲む前などに、フルーツを摂ると、翌日二日酔いがないという声はよく聞かれ

る。タンニンの多い、熟れたカキは特にお勧めである。

3. フルーツは地球を救う

フルーツは被子植物が現れた一億三千万年前に発生しており、以来ずっと鳥類や哺乳類との共生関係にある。移動できない被子植物(特に、液果類)は鳥や獣に食べてもらふことで、糞と共に種子を拡散してもらふという繁殖戦略を取っている。そのため、捕食者である鳥や獣が消化吸収しやすいうに単糖類に分解してくれている。

福島県農業総合センターと東京大学の研究によれば、桃の樹木に含まれていたセシウムが、4ヶ月後、果実に移行したのはたったの0.67%に過ぎないことが分かった。

先述の通りフルーツには、セシウム、窒素・硫黄系ガス、重金属類の排出効果、ナトリウム排出効果がある。近年では、海外を中心に、フルーツ摂取が多いと肺ガンリスクを下げるや、適切にフルーツを摂取すれば、高血圧や糖尿病など生活習慣病対策に有効であるとの研究報告が多く出されている。FAOによれば、欧米では一日

300〜400gのフルーツを摂取しているが、日本人は144gと、世界的に見てもかなり摂取量が少ない。アメリカでも、フルーツと野菜の摂取振興策を取った結果、1991年からはガン死亡率率が、2003年以降はガン死亡率者が減少している。現代日本人の食生活にはフルーツは必須食品であり、決して食べなくても良い食後のデザートなどではない。

農耕が本格的に始まった数千年来、人類は樹を切り続けてきた。現在では九州と沖縄を合わせた面積が毎年砂漠になり、さらに九州とほぼ同じ面積の森林が毎年伐採されている。大量絶滅や生物多様性の問題、PM2.5などの環境問題は、森林伐採や砂漠化が要因の一つである。また、地球温暖化が言われて久しいが、二酸化炭素を固定する最も簡単な方法は植林である。

日本の大部分は温暖湿潤気候に属し砂漠地帯はない。しかし戦後、光が樹内に入らず生態多様性の低い、緑の砂漠と呼ばれる、間伐など手入れされず放置されたスギやヒノキが増えてしまった。これらスギやヒノキが花粉症の主要原因

であることは周知である。現実的にこの問題を解決できるのは、元の自然の状態に戻すための植林である。しかし海外から安価な木材が入ってくる現代日本において建築資材としてスギやヒノキを積極的に活用するのは困難である。可能だとすれば、果樹農家による果樹植樹、さらに獣害対策としての山林での果樹やどんぐりなど広葉樹の植樹ではないかと私は考えている。なぜなら、直接植林に関わらなくても、ただ国産くだものを食べるだけでよいので、日本人の誰もが間接的に植林に関わることができるからである。

現在、世界の8人から7人に一人が飢餓状態にある。特に、発展途上国において5歳になる前に命を落とす子どもの数は年間500万人にも及ぶ(ユニセフ)。WFP(国連飢餓報告)によれば、世界で20億人がビタミン・ミネラル不足に陥っており、結果として知的障害や各種疾患の原因となっている。フルーツはビタミン・ミネラルが豊富で、しかも栄養の吸収率がよい。雨量があり、食べられる果実のなる樹が植えられるところでは積極的に植樹を勧めればよい。

スイカはアフリカ南部のカラハリ砂漠が原産地とされていて、皮が厚いのも乾燥対策である。樹が育たないところは、スイカやメロンなどの草本性果実を植えればよい。

毎年150万人の子供が、下痢で死亡している(ユニセフ、WHO)が、それは大腸菌などの多い汚い生水を飲んでいるからである。私が水を飲まないのは、生水など飲まなくても、果実由来の水分だけでも生きていけることを証明したいからである。

遠い国から船で運ばれるフルーツには、ポストハーベストとしてどうしても大量の農薬がかかってしまう。安全面でも考えても、国産フルーツがお勧めである。国産フルーツを積極的に食べましょう。次の世代にきれいなバトンを。

☆ ☆

フルーツだけで豊かな生活ができるとすれば日本の食糧問題も医療問題も一挙に解決できるのではなからうか。

この講演を聞いて二つのことばを思い出した。一つは「UFO文明を持つ星では肉食をしないの

で絶対平和である」(「アミ、小さな宇宙人」エンリケ・バリオス著 石原彰二訳 徳間書店)で

もうひとつは当会の会員でもありノーベル賞候補ともいわれた故小牧久時博士の平和四原則

- ①すべての軍備の撤廃、
- ②人間と動物の間の平和(肉食と動物実験と殺虫剤の科学的段階的全廃)、
- ③動物と動物の間の平和(野生動物、魚類、昆虫類の個体数の制御により、その相互殺戮を根絶)、
- ④全次元の全宇宙の全ての知的霊的存在の円滑・急速なる完全救済(全次元の全宇宙の全ての知的霊的存在の個々の個性ある霊格の「無限の生長」の円滑化を一挙に永久に実現すること)であった。

☆ 当日の参加者は会員14名非会員18名合計32名でした。今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)

《本部月例会・全国大会講演録の販売》

本部月例会・全国大会のICレコーダーによる録音の音声ファイル(拡張子wma)なので、聞くためには「CD、DVDプレーヤー」の付いたウインドウズ・パソコンが必要になります。

以下のリストから興味のある講演、今一度聞いてみたいものを御注文願います。講演時間は平均3時間前後で質疑応答等も含まれます。マイクからの直接録音ではなく、やはり会場のスピーカー音の録音ですので、完璧な鮮明さではありませんが、もちろん内容は普通に聞き取れます。当日放映されたビデオやOHP等で紹介された図や写真は付いておりません。

講演録の代金は1回分2,000円(送料等含む)です。お送りするのは講演録の入った「CD-R」で1枚につき6、7回分が入ります。(一部のノートパソコンを除いて、大抵のウインドウズ・パソコンには、「CD-Rファイル」が読めるプレーヤーがついております。)

※御注文は郵便局にある「郵便振替用紙」の通信欄にご希望の講演録の『年/月 講師名』と金額(1回分2,000円)を記入し、郵便振替口座 00100-2-15344 加入者名 日本サイ科学会にお振込願います。

あるいは、メールで先に事務局 office21@psij.mail-box.ne.jp に注文されても結構です。

- 2010/ 1/16 前田知則氏「21世紀への適応プログラムとしての心のデトックス」
2010/ 2/20 須田泰心氏「超能力者の構造」
2010/ 4/10 根本泰行氏「映画『ウォーター』にみる水の真実」
2010/ 5/ 8 堤裕司氏「レイラインと富士塚信仰」
2010/ 6/20 久保田昌治氏「水とは・・・水は生体内では勿論のこと自然界でも今我々が考えているよりはるかに重要な働きをしている。」
2010/ 7/10 木下次男氏「福島県飯野町『千貫森謎空間』補足：UFO学について」
2010/ 9/11 感じられる“サイ”ー3種類のサイデバイス・ソフト体験会ー
2010/10/10 第21回全国大会 シンポジウムテーマ「2012年問題とサイ」
2010/11/14 秋山真人氏「夢診断と未来予測」
2010/12/12 宇治橋泰志氏「新たな予防医学を目指して」
2011/ 1/ 8 新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
2011/ 2/12 石川和孝氏「世紀末的神示と予言の陰陽道的思考」
2011/ 5/14 赤松瞳氏「最新脳科学と透視能力」
2011/ 6/12 井出治氏「未知エネルギーの研究とチャネリング」
2011/ 7/18 古村豊治氏「なぜあなたに大きな奇蹟が起こらないのか？」
2011/ 9/10 鈴木俊輔氏「3・11新文明の幕開け ～日本人の使命～」
2011/10/ 9 創立35周年記念大会 シンポジウムテーマ「パワースポット」
2011/11/12 小林信正氏「心霊現象について」
2011/12/10 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
2012/ 1/14 ミッツィ植田氏「縄文スピリットでサバイバル」
2012/ 2/11 小林正典氏「サイ科学に関係した電気・磁気の研究の紹介」
2012/ 4/14 ロン薄葉氏「オーブ現象とこれまでの歩み」
川崎利男氏「オーブ観察7年間その傾向と残された課題」
2012/ 5/12 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」
2012/ 6/10 松永修岳氏「密教開運術『強運の成長戦略提言～氣を高めれば運はやってくる～』」
2012/ 7/14 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」
2012/ 9/ 8 ホンマシュウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!？」
2012/10/14 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」
2012/11/10 藤森博明氏「気(生命エネルギー)の実在と能力」
2013/ 1/12 志賀一雅氏「α波のコヒーレンシーについて」
2013/ 2/ 9 宇治橋泰志氏「疾病を根本から改善する新治療法を求めて」
2013/ 4/13 大野百合子氏「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たちーあなたは誰なのかー」
2013/ 5/11 浪平博人氏「イメージによる瞬間教育」
2013/ 6/ 9 松原秀樹氏「アレルギーを治す秘訣」
2013/ 7/13 酒向猛氏「千島学説を知るために」
2013/ 9/14 奥野節子氏「ブラジルの奇跡のヒーラー ジョン・オブ・ゴッド」
2013/10/13 第23回全国大会 シンポジウムテーマ「サイと自然治癒力」
2013/11/ 9 小久保秀之氏「生体センサによるサイ研究ー超能力研究の最前線」

故関英男先生のサイ関係 (+ α) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部)	2,100 円	(310 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部)	2,550 円	(210 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎)	1,995 円	(210 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部)	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部)	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア)	3,000 円	(160 円)
電気磁気学 [加速教育用] (1983: 加速学園出版部)	1,340 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL)	190 円	(120 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版)	1,000 円	(160 円)

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部)	2,500 円	(210 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部)	1,800 円	(210 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部)	2,200 円	(210 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m)	3,000 円	(300 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m)	3,000 円	(300 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※ 1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX、電話で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

TEL 047-347-3546 FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

表2. 撮影結果

撮影月日	前5分間 orb%		中5分間 orb%		後5分間 orb%		カメラ機種
11/ 6	0枚	0	6枚	10.0	3枚	5.0	S12
11/ 7	0枚	0	6枚	12.0	5枚	10.0	Z330
11/ 8	0枚	0	6枚	10.0	2枚	3.3	S12
11/ 9	1枚	1.7	25枚	41.6	-(電池切れ)		S12
11/10	0枚	0	16枚	32.0	2枚	4.0	Z330

※



5. 画面左からの東風に乗って噴霧が 6. 風向きが急に西風になりました

4. 考察

数回の実験ではあるが、空間に水等を噴霧することにより、出現するオーブの数が増加した。その原因は湿度によるものか、噴霧された水質によるものか不明だが、各種条件を変化して、オーブの能動的变化を把握できそうである。従来の撮影のみに限られた受動的な研究から、オーブに働きかける能動的研究の第一歩を踏み出したことになるのではないかと。以上

本部例会ビデオ映像の 販売開始

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したビデオをUSBメモリでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 三五〇〇円
(送料含む)

現在は左記の7本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会
講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーロー
ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保秀之氏

「生体センサによるサイ研究
—超能力研究の最前線—」

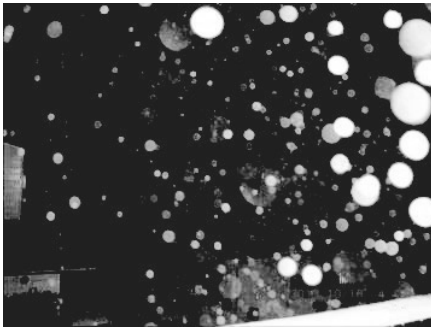
メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2013年〇月〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。

2週間以内に発送致します。

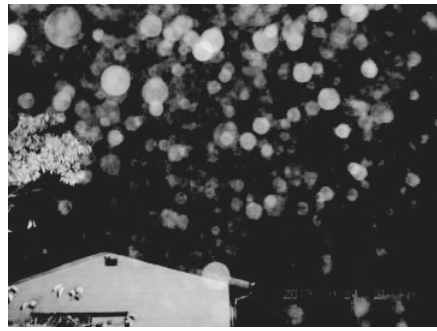
E-mail office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047-330-4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。





1. 2013.10.16 台風26号の豪雨



2. 2013.10.24 霧の夜

雨、霧の天候条件とオーブの出現は関連がありそうである。何とか人工的に同条件で再現できないか、試みた。

1. 定性テスト実験

人工的に雨や霧に近い環境づくりとして、庭の撒水ホース、ヘアースプレー、園芸用蓄圧式スプレー



3. 撒水ホース



4. 蓄圧式とヘアースプレー

の3種を選んで簡単な比較実験を行った。撒水ホースはオーブがやっと出たという感じ、ヘアースプレーは噴霧が細かく、多量のオーブが出た。これは小林コーサー（株）製、業務用で内容はエチルアルコールである。

園芸用蓄圧スプレーは微細な噴霧がノズルから出て、オーブもよく出現した。結論として園芸用蓄圧式スプレーを採用、毎日の実験で使用することにした。

2. 実験方法・機器等

カメラ カシオ・エクシリムEX-S12 及び カシオ・エクシリムEX-Z330 の2台を三脚に固定。

撮影条件 通常連写 フラッシュ光量+2 強制発光 ISO感度 S12は3200、Z330は1600に設定。シャッターボタンをゴム紐で圧迫。S12機は5秒間隔、Z330機は6秒間隔で連続撮影。

表1. 撮影間隔

カシオ	カメラ機種	ISO感度	撮影間隔
	EX-S12	3200	1枚/5秒間
	EX-Z330	1600	1枚/6秒間

撮影は毎日20:00より15分間実施。前半5分間は撮影のみ。中央の5分間に噴霧をしつつ撮影。最後の5分間は撮影のみ、でこしばらくこのパターンで撮影実験を継続する予定である。

3. 撮影結果

噴霧がオーブ撮影に有効か、噴霧有り無しの条件で撮影した。枚数は、カメラにより若干異なる。カシオEX-S12は180枚/15分間、EX-Z330は150枚/15分間である。

11月6～10日の撮影結果を次表に纏めた。

表1 オープ画像のフラクタル次元

場所	記号	フラクタル次元
大御食	御食、小	2. 569
	御食、大	2. 568
	御食、樹木	2. 468
分杭峠 北川 露頭	分杭、樹木	2. 598
	北川1	2. 389
	北川2	2. 328

以上、過去に発表した結果をも含めて、十分に検討し考察した結果として、次の結果を得る事ができた。

5. 検討ならびに考察

オープの内部模様の変化状況(ゆらぎ)の一部を知るために、カオス解析法を用いて、平面的な濃度空間(マクロ・フラクタル次元D2m)、並びに、空間的な濃度空間(局所フラクタル次元D2l)について、解析したところ、次の結果が得られた。

1) 神社(大御食)のマクロD2mは大(2.56~2.57)である。

樹木(分杭、大御食)のD2mは中(2.46~2.58)である。

断層(北川、溪谷)のD2mは小(2.33~2.40)である。

これらを纏めると表1になる。表1をみると、マクロD2mは、上から下に進むにつれて、しだいに減少する傾向がある。従って、「オープ」の出現場所(神社、樹木、露頭)と、カオス解析のマクロ・フラクタル次元D2mの間には、相関性がある、と判断することが出来る。

空間的な濃度空間(局所フラクタル次元D2l)について検討したところ、次記が得られた。

2) 神社の局所フラクタル次元D2lには、ピーク値(山)が2つある。

3) 樹木(分杭、大御食)の局所D2lには、ピーク値(山)が1~2つある。

4) 断層(北側、露頭)の局所D2lには、ピーク値(山)が無い。

これより、濃度の空間分布には、特徴的な相違(変化)の有ることがわかる。残念ながら、この理由を説明することは、現在は、困難である。一つの仮説として、「オープ」内部の模様は、今までに、そこに集まった人数の多少(神社は多、樹木は中、露頭は少)に関係すると、推定する事ができよう。

*本研究を実施するにあたり、ご指導とご協力を戴いた長野県会議員(副議長)佐々木祥二先生に御礼申し上げます。

スプレー噴霧時におけるオープの出現現象(第一報)

川崎 利男

はじめに

オープ研究はデジタルカメラによる撮影からスタートするが、その際、注意すべき事として先輩から雨、雪、霧、塵埃等も白色球形に撮影されるが、これらはいわゆる『偽オープ』なので注意するよう教えられた。その警告を守って、以来、雨中、雪中で撮影することはなかった。

今回台風26号(2013.10.16)襲来時に豪雨を目的で、ストロボ使用、通常連写で20枚撮影した。ところが豪雨は撮影されず、総てオープが撮影された。

又、10月24日の定点撮影時は霧が出た。15分間2台のカメラで撮影。その50%にオープが撮影された。

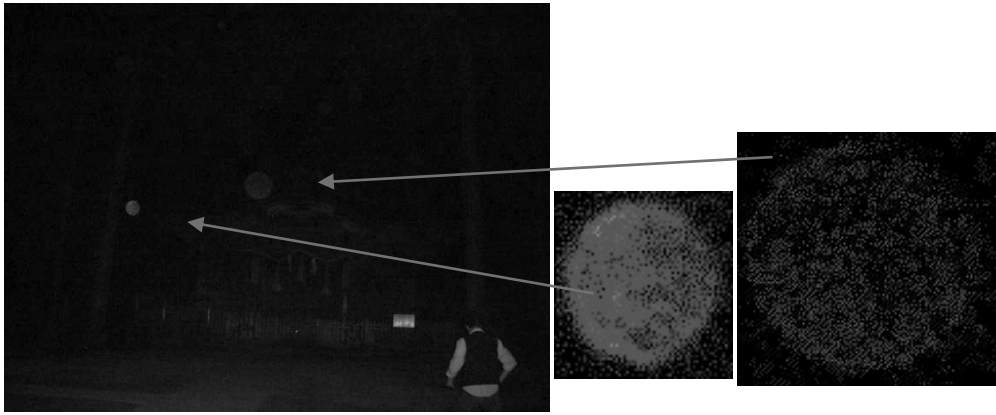
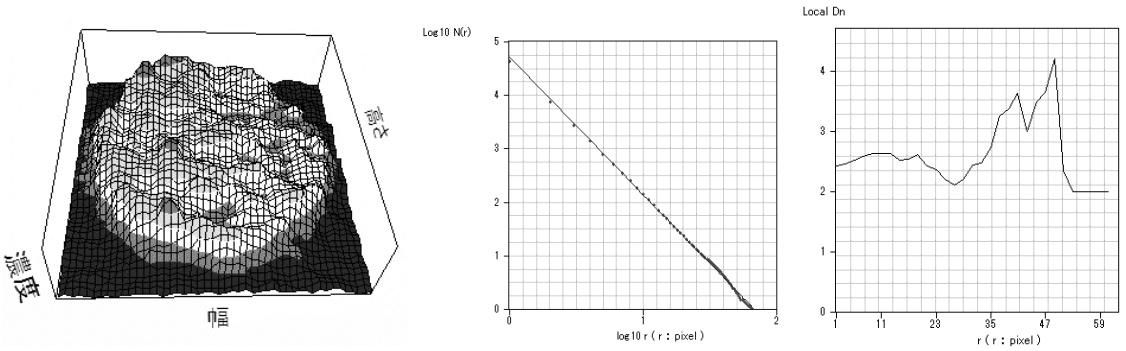
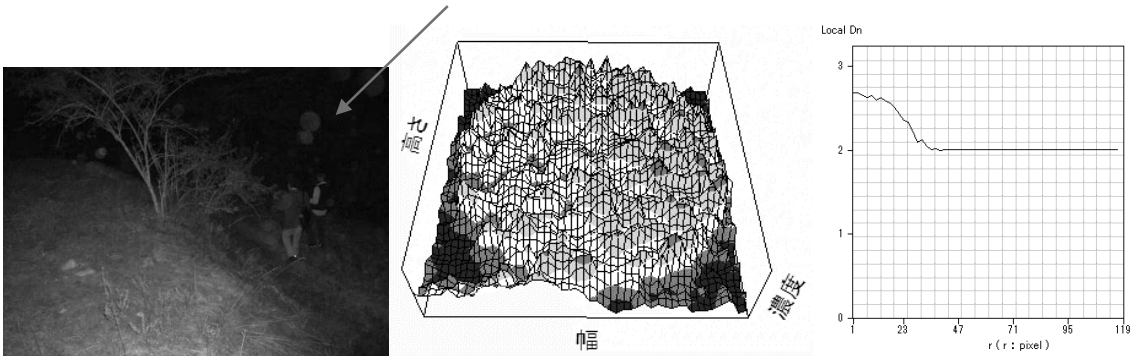


図1 (写真)大御食神社(左図)、小オーブ(中図)、大オーブ(右図)



$D2m(\text{御食-小}) = 2.569$

図2 小オーブの画像濃度空間図(左図)、フラクタル解析(マクロフラクタル次元D2m図、中図)、局所フラクタル次元D2l分布図(右図)・・・大御食神社となる



$D2m(\text{北川露頭2}) = 2.328$

図3 北川露頭：(左から)オーブ撮影画、オーブ像の濃度空間図、局所フラクタル次元分布

以上の実験・解析結果を纏めると表1になる。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

「オーブ」のカオス解析

佐々木 茂美 苗 鉄軍

1. はしがき

物質面に関連して、オーブの出現場所(神社、樹木、露頭・断層)と、オーブの内部模様との関係、つまり、オーブ模様をカオス解析した結果と出現場所(個所)がどのような関係を持つかについて検討することにした。

2. 実験・撮影の内容

実験条件として、2013年10月5日(土曜)夜19:30~20:30(オーブ撮影、脳波測定とも)、天気晴れ。撮影場所はパワースポットとして有名な長野県駒ヶ根市の大御食神社、伊那市の分杭峠(露頭・断層)、下伊那大鹿村の北川露頭(断層)の3箇所。オーブ撮影の直後に、脳波測定を行った。脳波測定の結果として、瞑想等により、デルタ波などの低周波成分を出せる人は、オーブを出現させ撮影する事が出来る(撮影出来る)事などが判明した(2013年、サイ科学、Vol.35、No.1参照)。

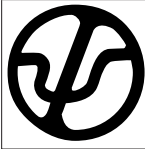
参加者は、オーブを写せた人(写せる健常人)2名(S.Z、S.K)、写らなかった人(写せない健常人)2名(Y.M、K.N)、測定者1名(T.M)の計5名。使用カメラは、カシオEX-240:カシオEX-Z2000:カシオEX-ZR700)の3台。何れもフラッシュ(1/1000sec)撮影している。

3. カオス解析方法

撮影されたオーブ像の内部模様を分析し、定量表示するために、オーブ写真画像の濃度空間における内部構造提示を試みた。画像フラクタル解析は、繰り返しを持つパターンの自己相似的な形状についての解析であり、特徴として、フラクタル次元が大きい程パターンは複雑であり、興奮した、活発な状態を意味している、なお、マクロ・フラクタル次元D2mは、濃度分布の平面的な起伏を示している。また局所フラクタル次元D2lはオーブ模様の空間的な起伏分布を表示している。詳細は「2012年、サイ科学、Vol.34、No.1、pp.11~16」を参照してください。

4. オーブのフラクタル画像解析

写真1(図1)に、大御食神社のオーブ撮影写真を示す(左図)。なお、中図と右図は、解析のために、オーブのみを取り出して、拡大した図(写真)である。



サイジヤナル

月刊
26-3・4
第414号

日本サイ科学会 平成 26 年 3 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	中 部 〒503-0981 大垣市松町1290 山 田 哲 三 ☎ FAX 0584 (91) 1192	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒659-0011 芦屋市六麓荘町 (事務局) 9-39 木 村 のり子 ☎ FAX 0797 (22) 6425	九 州 〒862-0976 熊本市九品寺 1-9-7 金 子 輝 夫
---	--	--	--	--

四月本部例会のお知らせ

生命の智慧 アーユルヴェエーダ
—アーユルヴェエーダから見る
生命のすばらしさ—

講師 西川 眞知子氏

アーユルヴェエーダはインドで生まれた5千年の歴史を持つ伝統医学です。人間をボディ・マインド・スピリット、真我、環境、五感などの有機的な存在と考えています。今回のセミナーでは、アーユルヴェエーダの基本の五元素論、人間五鞘論、チャクラなどをお話しさせていただきます。実技編では身体や心のデトックス法をご紹介します。アーユルヴェエーダ初心者の方にも楽しくすぐわかりやすいアーユルヴェエーダをお伝えいたします。よろしくお願いたします。

◎前半の内容
①アーユルヴェエーダとは ②五元素論 それを問診、脈診、望診で知る ③人間五鞘論 ④チャク

ラとカルマ ⑤アーユルヴェエーダライフスタイル
◎後半の内容

①身体の鞘のデトックス 曲げる、反る、ねじるの基本のポーズと人体は宇宙 お腹に太陽、眉間に月、細胞は星それを輝かせること
②気のデトックス 呼吸法・陰陽バランス呼吸 ③心のデトックス ラジャスとタマス、サットヴァ度を調える ④環境デトックス ⑤真我の性質

※本格的な「アーユルヴェエーダ」の理論と実技を学べる貴重な機会ですので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして是非ご参加願います。

●西川眞知子氏のプロフィール
日本ナチュラルヒーリングセンター代表 アーユルヴェエーダ医療融合協会理事 アーユルヴェエーダ体質別健康美容法と独自の簡単生活習慣改善プログラムを構築し、講演、セミナーおよび健康美容のコンサルティングや商品開発を数多く手掛ける。「生命の科学アーユルヴェエーダ」「これ一冊できちんとわかるアーユルヴェエーダ」など著書多数。 <http://jnhc.co.jp>

◎事務局からのお知らせ

今月は年度替わりですので、「会費納入のお願い」の通知と郵便振替用紙が同封されています。いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、早めのお振り込みをよろしくお願い致します。御寄付をして戴ける方は郵便振替用紙にその分を記入し、年会費に追加して、お振り込み願います。

今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 第21回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 第24回全国大会発表募集
- ◎ 五月本部例会のお知らせ
- ◎ 関西サイ科学会三月、四月、五月例会予告
- ◎ 平成25年2月本部例会報告
- ◎ 第三八三回関西サイ科学会報告
- ◎ サトルエネルギー学会春の大会
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ 「オーブ」と「イオン・ボール」の形成(一)
- ◎ 動的視覚化法による論理の瞬間伝達法

日時 平成26年4月12日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ7階701会議室
J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

※3月の本部例会はお休みとなります。

第21回宇宙生命研究分科会予告

第6回ヒポクラテス・シンポジウム

日時 平成26年3月30日(日)

13時～18時

会場 品川健康センター第3会議室

品川区北品川3・11・22

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

J R 京浜東北線大井町駅東

口から東急バス「渋谷駅」行

で「新馬場駅前」下車

一般会費 五〇〇円

会員会費 一〇〇〇円(日本サイ科

学会・サトルエネルギー学会・太

陽の会・国際問題研究会・国際ヒ

ーリング看護協会会員)

癒し(heal)は、全体(whole)、

聖(holy)、健康(health)に通ずる

と、アンドリュー・ワイル博士は

述べている。

実際、癒えるとはどういうこと

なのか? 癒しとはなんなのか?

第6回ヒポクラテス・シンポジ

ウムは「癒しのツボ」と題して、癒

しの本質、原点に迫ろうと思いま

す! (世話人 阿久津 淳)

平成26年日本サイ科学会 第24回全国大会発表募集

毎年の重要な行事である全国大

会が、今年も10月に北とびあにて、

開催されます。会員の研究発表+

シンポジウム(テーマは「サイと

天変地異」が予定されておりま

すが、会員の皆様には積極的な発

表ご参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは

天変地異に関してなくてもOKで

あり、これまでの研究での新しい

発見、現在もしくは近いうちにデ

ータ取りをしてまとめたいこと、

偶発現象(UFO、心霊現象等)

の目撃と原因の推測・解明、様々

なサイ現象の仮説(理論)など「サイ

」に関連することなら何でも結

構ですので、ご自分の考えや研究

成果をまとめて、発表して頂きた

いと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な

内容(200字くらい)をメール、

またはFAX、ハガキでお送りい

ただき、一応審査させていただきます

で、通りましたら8月31日までに

原稿ファイルをメール添付等で戴

きたいと思えます。原稿の書式は

後でお知らせ致します。

五月本部例会のお知らせ

般若心経とサイ科学

講師 岩根 和郎氏

今回の講演では、拙著「暗号は

解読された 般若心経」(献文舎)

を中心として、サイ科学との関係

にまで言及します。拙著は「般若

心経は暗号である」との立場から、

深い瞑想により、現代用語によっ

て読み解いたものです。

暗号であるが故に、決して情緒

的には書かれて居らず、数学のよ

うに極めて論理的に緻密に書かれ

ており、262文字に無駄な文字

は一つも無く、まったく矛盾無く、

見事な全体の整合性を保って読み

解くことが出来ました。

解釈の要となる「空」は実体そ

のものであり、それが人間の精神

性の本質と同一となります。さら

に生命活動を営む環境としての「空

相」が用意され、そこは時間空間

を超越し、善悪を超越した絶対価

値体系であり、諸行無常の存在の

背後にあつて、変化変容を超越し

た存在であることが分かります。

現象の世界は「非実在の世界」

であり、空である「実在の世界」

とは明確に分離されております。

これにより「宇宙モデル」を示し、

そこにサイ科学との接点を示した

と思います。

※「般若心経」を暗号と考え、深く研究した画期的な書籍の内容を、詳しく解説していただく貴重な機会ですので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

●岩根和郎氏のプロフィール

昭和十八年(1943年)二月四日 宮城県仙台市生まれ。

大学では物理学を専攻。国立研究機関において、「視覚」「認識」という医学・工学のフロンティア領域の研究に従事。退官後は「人工知能」と「Web上のパラレルワールド」を実現すべく起業し現在に至る。科学者でありながら、古今東西の哲学、思想、宗教、歴史に精通するとともに精神宇宙を深く探求・解明された希有なる「文化家」。市井に身を置き企業経営者・家庭人として、徹底して「現実主義」を貫いている。

日時 平成26年5月10日(土)

午後1時半～5時

会場 北とびあ9階901会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

関西日本サイ科学会
三月例会のお知らせ

◆ ◆
今ガンを見直す

講師 土橋 重隆氏

日時 平成26年3月15日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会
四月例会のお知らせ

◆ ◆
霊感・霊能力について

講師 小林 信正氏

日時 平成26年4月19日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

関西日本サイ科学会
五月例会のお知らせ

◆ ◆
気で読みとる鬱積感情、
霊障とその治療

講師 橋本 和哉氏

日時 平成26年5月17日(土)

午後1時半～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韮公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 0797・22・6425
関西日本サイ科学会事務局まで

◆ ◆
平成25年2月本部例会報告

「疾病を根本から改善する」
新治療法を求めて

講師 宇治橋 泰志氏

I・H・M LLP(国際先端
医療技術有限責任事業組合)

免疫整体「h2c1番」

ガンはいまだに発症の原因がつかめていないですし、また日本の難病も増しております、治療法の全く見えない難病は現在五百種類以上あるといわれています。

「日本の難病」のデータを調べてみますと、1974年10疾患約5万人から始まりまして、2012年現在56疾患約70万人の人々が苦しんでおられます。以上のことから当然のこととして医療費は膨らむ一方で、個人負担や企業負担また国家負担も大変なわけです。

では病気の原因とは何でしょうか？ 一般的には病気は加齢、偏った食生活、ストレス、睡眠不足、悪い住環境などによって、体内環境が悪化して、起こるんだと言われていています。ところが体内環境が悪化すると、次に体内に毒素や疲労、老廃物が蓄積し、血液が汚れてきて、そこで体内共生微生物が異常になり、そして病気が発生する、と我々は考えております。

皆さんはソマチッドというものを聞いたことがありますか？ ソマチッドというのは、体内にいる体内共生微生物のことで、ガストン・ネサン先生がソマチッドと命名したものです。

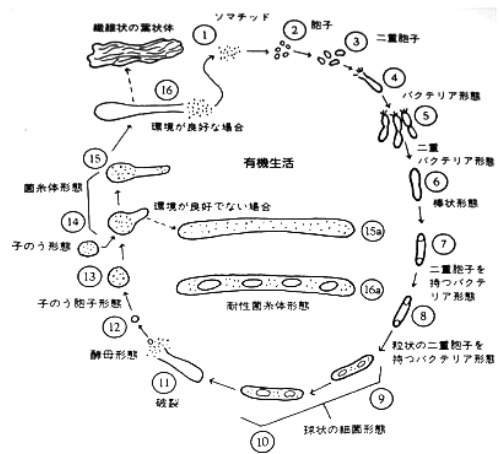
これが私たちの使っている暗視野顕微鏡です。通常の明視野顕微鏡と少し違いまして、強い光源と乱反射を利用して、ミクロの物体を捉えるように工夫しております。

暗視野顕微鏡で血漿の中に見られる小さなつぶつぶをガストン・ネサン先生は「ソマチッド」と名付けました。血液の成分構成としては赤血球、白血球、血小板に加えて、血液学においては未知である微小の有機体ソマチッドがあると考えております。

ガストン・ネサンの理論として、ソマチッドとは

1. ガストン・ネサン（1924～カナダ在住）によって、発見・命名された。
2. ソマチッドはどんな酸の中でも生きられる。
3. 固形になると210度以上の熱でも死なない。
4. 5万レムの放射線でも耐えられる。
5. ソマチッドはエネルギーのコンデンサーである。
6. ソマチッドサイクルは全部で16形態ある。
7. 最初の正常な3形態が健康な状態である。

ソマチッドの16の形態の変化は次の図のようになります。私はネサン先生の一歩の功績は、健康な人は最初の3形態があつて、重い



病気の人はその3形態が少なくて、後の形態が増えるとしたのです。それを判断基準にして、ネサン先生は健康にするにはソマチッドを小さくすればいいのではないかと考えて、樟脳などを使う方法を考えました。

私たちが最初はネサン先生の理論を使っておりましたが、少しおかしな事が出てきたところで、ドイツのギュンダー・エンダーレイ先生の理論を知りました。エンダーレイン先生は同じものを「プロテイト」と名付けたのですが、エンダーレインの理論と

プロテイトとは

1. ギュンダー・エンダーレイン（1872～1968）によって、発見・命名された。
2. 細胞よりはるかに小さな生きた有機体である。
3. 生命活動に不可欠なもの。
4. 血液の環境が悪くなると、プロテイトは赤血球や細胞内に避難する。
5. 血液の環境が悪化すると、プロテイトはバクテリア相となつて血漿中に出現する。
6. 原始相プロテイトやバクテリア相の出現は、病原性の判定に用いられる。

我々は最初はガストン・ネサン博士の使われていた位相差顕微鏡で血液中のソマチッドを見ていたのですが、その後ギンダー・エンダーレイン博士の使われていた暗視野顕微鏡では、プロテイトのいろいろな形態がよりはっきり見えるようになりました。

さらにエンダーレイン先生の理論の方が、より論理的でもあるので、我々は現在はエンダーレイン先生を重要視しております。

エンダーレイン先生はチフスの研究者であったのですが、その研究中に血液の中に動く微小な物体を発見し、いろいろな論文を調べたのですがなかなか分からなかったときに、生物学者のペシャンブ博士の理論に行き当たりました。

ペシャンブ博士（1816～1908）はパスツール博士と同時代の研究者で、現代医学とペシャンブ・エンダーレイン博士の病気発生に対する相違点は

1. 現代医学の思考（パスツール・ウイルヒョウ説）↓病気は病原菌により外襲されることで発生する。（単形態性理論）

2. ペシャンブ・エンダーレイン理論↓病気は体内環境の悪化に

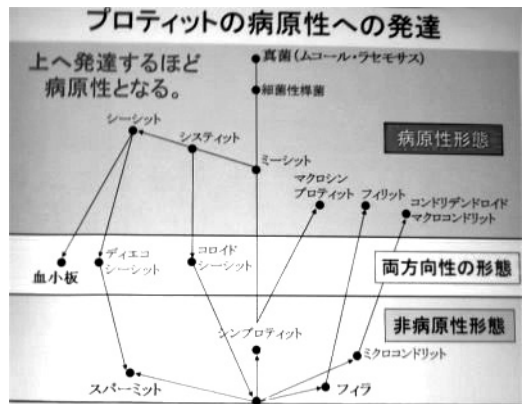
より発生する。（多形態性理論）

当時パスツール博士とペシャンブ博士は大激論をしていたのですが、パスツールが家畜の炭疽病をワクチンで治したので、皆パスツールの方が正解だということ、ペシャンブ博士の理論は葬り去られました。



エンダーレインの理論をもう少し説明します。

プロテイトは0・01ミクロン（千分の一ミリ）の極微小な存在であり、プロテイトの病原性への発達は、次の図のような形態の変化をします。



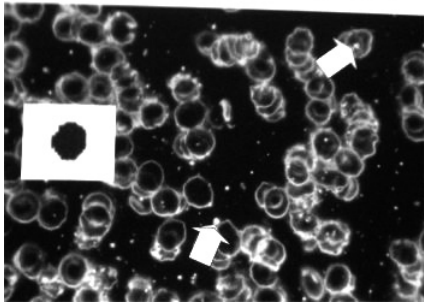
右図の上方の形態に行くほど病原性が強くなり、上方に行く一番大きな原因は酸性になっていくことです。

体内共生微生物については下の表のように、非病原性形態と病原性形態に分かれ、その中の3つの形態は次頁の写真に示されます。

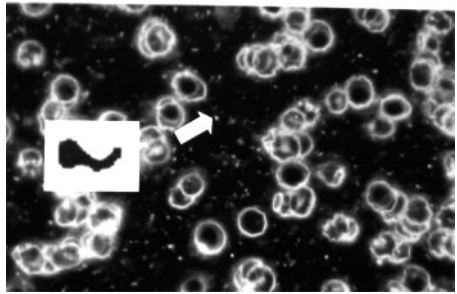
オタマジヤクシのような「スパームット」は、これがあることにより高い病原性形態を劣化させることができます。「マクロシンプロテイト」から病原性が始まり、「スポロイド・シンプロテイト」になると、病原性が高くなります。

血液細胞	非血球 単球 顆粒球 リンパ球	○ ●	
非病原性形態	プロテイト	○	小さいために暗視野顕微鏡では見えない
	スパーミット	●	可動性防衛小体、第一共生微生物のより高い病原性形態を劣化させる
	シンプロテイト	○	第一共生微生物の低結合値の形態
	マイクロコンドリット	○	
病原性形態	マクロシンプロテイト※画像②参照	●	プロテイトの蓄積によってシンプロテイトから発達
	マクロコンドリット	○	マイクロコンドリットの上方発達によって発達
	スポロイド・シンプロテイト※画像③参照	●	蛋白質が脱水により乾燥した状態。
	フィリット	○	凝固によりフィラから発達

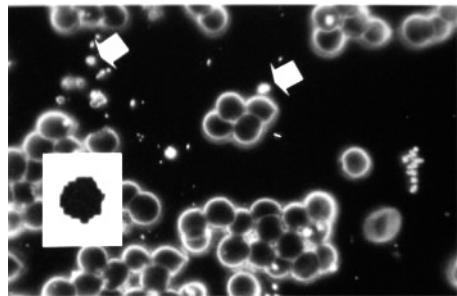
②マクロシンプロティット



①共生生物(スパーミット、シンプロティット)

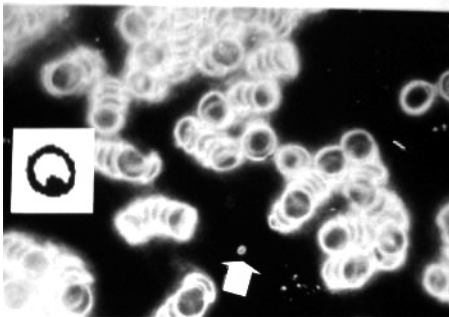


③スポロイド・シンプロティット



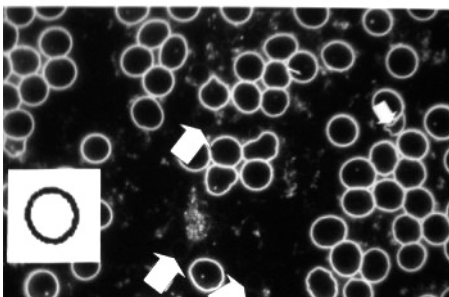
さらに強い病原性形態+両方向性形態は以下のような表と3つの形態の写真になります。
病原性が高くなると核が見えるようになり、どんどん大きくなり最終的には細菌(結核菌、ぶどう球菌等)になります。すなわち結核は外からうつるだけでなく、中の環境によっても出てくることとなります。血小板は3から7つの核をもった状態のもので、血液凝固になくはならないものです。「コロイドシート」「ディエコシート」は崩壊によって、スパリーミット等を放出して、環境を元に戻す役割があります。

④ミーシート

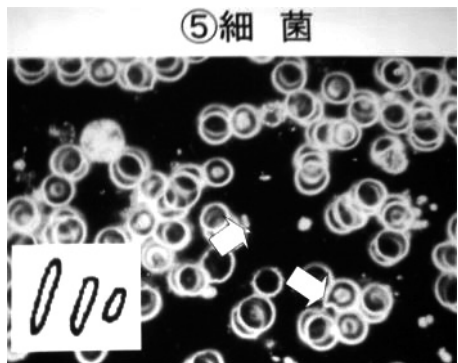


強い病原性形態	ミーシート ※図録④参照	○	細菌の一次胚細胞
	システィット	○	多結合の核を持った球形細胞
	シーシート	○	数個の核を持った球形細胞
細菌 ※前巻⑤参照 桿菌又は球菌形態 a) ムコリキアカス b) 結核菌 c) 連鎖球菌 ぶどう球菌	細菌	〃〃〃	ムコール・ラセモサスの細菌形態
		〃	アスペルギルス ニガーの細菌形態
		●●●	細菌の頂点
		●●●	
両方向性の形態	血小板	♁	3から7の核を持った血小板、血液凝固
	コロイドシート ディエコシート ※図録⑤参照	○ ⊗	崩壊によってプロティットやスパリーミットを放出する(調整因子)

⑥コロイド・シーシート



⑤細菌



私は、両国の「免疫整体(一)一番」で「AWG (Arbitrary Waveform Generator) 治療器」を使いながら、エンダーレイン理論に則って、その効果を確認しております。

電子治療器の歴史は米国のロイヤル・レイモンド・ライフ博士(1888~1971)から始まりますが、それからさらに研究を進めたのが日本の松浦優之博士(1936~)で「AWG治療器」を發明されました。

松浦先生は動物の精子を使って、1~1万ヘルツの周波数で徹底的に実験を重ね、二十五、六年の基礎実験の上でその中から約百種類の有効な周波数を突き止めました。「AWG治療器」を日本と海外で特許申請をし、医療治療器として申請しましたが、許可がおりずに迫害を受けたりしました。その後富山薬科大学や韓国のハンソ大学等で追試を行って、有効性が実証され、現在では日本の厚生労働省と米国の食品・医療品局からも医療用具として、認可されております。※後半は元日大物理学教授であった星先生を初めとした、いくつかのケーススタディが報告された。

第三百八十三回関西日本サイ科学会研究集会報告

宇宙意識文明の幕明け

講師 松尾 みどり氏

(ヒーリング・アーティスト)

とき 平成25年11月16日

ところ 大阪科学技術センター

松尾みどり氏は長崎県出身。

幼少の頃より神秘体験や臨死体験を重ね、高次元の意識体とコンパクトし、「意識の科学」の研究に取り組む。

心の働きと、遺伝子や免疫力との関連についての健康セミナーを開くなど、健康アドバイザーとして、人生を豊かに生きる歓びを伝えるメッセンジャーとして全国各地で講演活動を開催中。

対談共著「宇宙意識への扉」中央アート出版社(廃刊)。

かつて宇宙より地球に降り立った人類は、永い時をかけて数多くの文明を残してきましたが、時と共に3次元の地球ルールの争いの中で、霊性は地に墜ち、「宇宙の法

則」は忘れ、苦しみと怖れの4次元の負のサイクルを生み出してしまいました。しかし、今本来の光体である宇宙意識に目覚める時がきました。これまでの「怖れ」に基づく行動パターンと構造を知れば自分のDNA及び体細胞に異変が生じ自ら生み出した四次元の幻影すら脱却できます。その方法について私自身の異次元体験から学んだ方法をお伝えします。



私は子供の頃から人間の生死にとても興味がありました。また人間同士の争いや喧嘩を虚しく思い、自分は何故ここにいるのかその理由を知りたいと思っていました。

15歳の時、交通事故による臨死体験を通して初めて別次元があることを認識しました。リアルな自分自身は今しがた起きたばかりの事故の現場を上から眺めていたのです。全てがスローモーションでコマ送りのように見えた記憶があります。静寂の中でふと人間的感情がよみがえると一瞬にして肉体の中に戻りました。

また、結婚して間もない頃のある夜中の事でした。1人で部屋にいと突然室内に光が出現し、渦を巻きながら私に向かってきました。私はその光に包まれて垂直に吸い上げられ、宇宙の中をかなりの時間飛翔し続けました。

しばらくして銀河に浮かぶ巨大な宇宙船内のサッカー競技場型の大きな会議場に降り立ちました。スタンドには人型の銀河人たちが着席しています。天井はプラネタリウム型の巨大なオーバルスクリーンとなっていて、そこには私たちの住む太陽系の運行状況が映し出されています。そこにいる人々は皆テレパシーで会話をしていました。

銀河人が私達と同じ人型なので、私は思わず「何だ、地球人にそっ

くりだわ」と思った途端、テレバシーで「地球人は私たちの遺伝子が組み込まれているから似ているのは当然なのだ」と言う返答が返ってきました。

やがて映像が地球にクローズアップすると、全員がスクリーンに意識を集中しました。するとそこでは地球上で同時に存在するパラレルワールドが進行している姿が映し出されていました。

宇宙では地球時間は全く通用しません。地球人は過去↓現在↓未来へと時間を直線的に考えますが、宇宙では過去も未来も「いま」に集約されています。

また地球人は他者との比較で価値を決めますが、宇宙では全て自由意思による選択で決定します。体験を通して学びながら深い智慧に至るのです。

地球人のルールは宇宙のルールとは全く異なっている事を宇宙船内で感じ取りました。このように私は10代で臨死体験、20代で宇宙体験をし、そして40代で過労と医療ミスが重なり死亡体験をしました。周囲の反応をよく、眠りに引きずり込まれるように意識がなくな

っていきました。その間、生気は足元から抜け殻のように胸腺に向かって体内を上昇していきます。

全ての生気は3次元と4次元のゲートである胸腺のチャクラを通り、首の後ろを抜けて脳幹を経て松果体から頭頂を抜けていきます。出る瞬間に「ボンッ」という音がしたのを記憶しています。

肉体から魂が抜ける時には霊体も一緒にです。

肉体を抜けると周囲は光に満ちています。その光の渦の中を通り抜け、やがて広く美しい空間に出ます。ガイドがずっと傍についてくれているような安心感があります。結果的に地球にまた戻ってきましたが、それも光に包まれて戻ってくるので死後の世界は何も怖くはありませんでした。

宇宙意識の世界には不安も恐怖も病気もありません。穏やかな光に包まれた平和な世界です。しかし人間は自らを責め罪悪感を背負い恐れを創造し、妄想と幻想の中に自らが棲みついていくのです。そのカラクリに気づき、手放せば周波数が変わり現実を変えることができます。

私たちの魂は元より宇宙の高次元から光体として透明なアストラル体をまとい、地球の物質で作られた3次元の肉体に入り込みました。光次元(5次元)の魂は下の次元を見ることができませんが、3次元の肉眼では4次元や5次元など上の次元を見ることができません。

遠い遙かな昔、ある宇宙人たちは3次元の美しく碧い水の星の地球を見つけ、この地球に住み地球人になることを決めました。肉体を持ち地球上で生活するには遺伝子の操作が必要でした。元来、宇宙人として12本持っていたDNAを2本に減らすことで、やっと人間になることができたのです。その後、自分たちの故郷の星を思い出して帰りたいと思いつながらも、遺伝子情報を自ら減らしてしまつた人間たちは還る方法を思いつけず、ただ虚しく寂しくなると無意識に星を見上げてしまうのです。

また、次元を下げ周波数を下げてしまった人間は、かつての星にいた存在たちと交信したくとも遺伝子のDNAが不足している為と思うように交信が出来ません。そ

の苦しきから逃れる為に、地球時間をベースとした時計やカレンダーを作り、宗教による観念を生み出しました。それぞれの民族は自分たちの「神」を創り上げて祈りを捧げるようになります。

地球人の作り上げた地球ルールによる「宗教」では正邪、善悪、優劣、勝負、被害者と加害者、成功と失敗などの2元的な世界で自分や他者を裁くことが繰り返され、正しいことをした人は死後天国に行き、悪いことをした人は地獄へ落ちると教えられていきました。比較・競争・闘争・破壊という無限のループは恨みのエネルギーとなり、集合的な負のアstral界(霊界)を造っていきました。その結果、人間が4次元世界を作り出してしまったのです。

人間の意識の向上心を妨げているものは地球人が作り出した独自の解釈による生き方のルールでした。この考え方で自らを呪縛し、元の宇宙へ還ることが出来ずにいたのです。こうして地球への輪廻転生が繰り返されてきました。

しかしこの闇のアstralル体をクリーニングすることで、私たちは再び5次元の意識へ進めます。

意識を広げる事で、これからの地球の人々は200年の寿命を得ることが可能です。

特に日本には、今回の生でこの負のエネルギーによる輪廻転生のサイクルを終わりにしようとレムリアやアトランティスから生まれ変わった魂たちが数多く存在します。日本は昔から世界でも珍しく宗教や信仰の自由が認められ、海外の習慣や考え方もわりとすぐ取り入れられる傾向にあります。

3万年前の日本はユーラシア大陸と繋がっていましたが、やがて幾度にもわたる気候変動や海面上昇、大陸の移動などで現在のような海で囲まれた地形になりました。日本は世界でも珍しく深い山や谷がある自然に恵まれ、何と言っても美しい四季があり水が豊富です。私達が見慣れたこの日本の紅葉をわざわざ海外の人々が見物にやっています。この自然環境が日本人の美的感覚を持った穏やかな誰しをも受け入れる国民性を造ったのです。

また豊かな自然や山林に恵まれた日本人は山や川や海にも神が宿ると考えてきました。日本には山

が多く富士山は霊峰と見なされています。

縄文時代には様々な高度な建築技術があったようで、三内丸山遺跡では縄文人の優れた技術の痕跡を見ることが出来ます。ではその子孫である現代の日本人はどうすればよいのでしょうか？

私たちの生き方について大事なものは、自らの直観に従い言葉にする事。そしてその内容に沿った意志を持ち実際に行動に移すことです。つまり直感(直観)↓言葉(言葉)↓行動(意志)を貫くことです。

例えば不言実行と言う表現がありますが、言葉が発しなければ3次元世界では現実化しません。有言実行には言葉が宿り、音の世界があつて初めて物事は成就するのです。地球人の多くは誰かが決めたことに対して「〜ねばならない」「〜してはいけない」「〜するべき」等々と他者や自分に強制します。そこには自らが「〜をしたい」という。自発的な表現がありません。また、忍耐して何も言わずに黙殺しては、宇宙はあなたがそれを選択したと受け取ります。従って、黙殺した結果が現実になるの

です。

有言実行とは他者に向かって宣言する事ではありません。自分の心からの思いや意志を言葉にする事での自分への誓いです。自分自身が発した言葉を自分の耳で聞き止めると全身全霊が振動します。エネルギーを発します。それとは逆に他者に何かを強制したり、暴言を吐いたりするのは本人の恐怖心の裏返しです。とても気が小さく他者の評価を気にするあまり、自分の存在をアピールしようとしている証なのです。

言葉はエネルギーの表現体です。私たちの心も体も全てが光のエネルギーとしての存在です。その状態によってエネルギーの振動率が変わってきます。それをバイブレーションと言います。心の中に不安や恐れがあればエネルギーは小さく弱くなっていきます。

「米」という字は「光」を現わします。妖精や精力などの「精」は「青いエネルギー」を意味します。それが健康な状態の私たちの体を覆っているオーラです。気が病むと病気です。

本来自らが持つ宇宙エネルギーの流れを、誤った思考や感情でブ

ロックしている時に病気として教えてくれます。病気は決して人間を死に追いやるものではありません。気づきを与え思考のパターンを「地球ルール」から「宇宙ルール」へと変換するチャンスとして、現在の4次元の状態を3次元の肉体に映して出しているだけなのです。また様々な炎症は自分の内側に激しい怒りや憤りを抱えている証です。

特に自分自身が言葉にして本音を表現できなかった事へのパッシングです。地球人として生まれて来る人生の前半は、過去世で処理できなかった感情パターンをカルマとして清算する期間でもありません。自分の周囲の人間環境の中で自分の内側に潜んでいた否定的な感情を浮上させる触媒として、人間関係におけるトラブルが発生するかもしれません。

特に身近な母子関係や夫婦関係は、同じカルマを持つ者同士が清算の為に生まれる前に約束を交わし地球に転生しています。あなたが相手のどの言葉や態度に反応しているかを静かに眺めてみると、自分が何を恐れていたのかがよく見えてくるでしょう。もしあの時、

自分の気持ちを素直に表現できていたら、こんなに怒りが出てくることはなかったはずです。「相手にわかって欲しい」「相手にわからせたい」という気持ちが相手への反発心を生み出します。それは「相手にわかってもらいたい」という相手依存症にかかっているサインだからです。

自分と向き合い、自分が悔いなく行動できたことを納得できればそれでいいのです。あとは清々しい気持ちになり、スッキリと他者を恨むことも無くなります。こうしてカルマは清算されていきます。自分と考えが違う人、気になる相手は、あなたのカルマを引き出す役割を担っている人たちです。同時にあなたも他人のカルマを引き出す役割を演じています。お互いにカルマ消滅の為にお互いのよく似た周波数で引き寄せ合っています。人間が作り出した神々に自分の人生を委ねるのではなく、自分の内なる神、つまり宇宙意識に気づきましょう。宇宙意識の直観に従い自らの気持ち言葉をにしてハッキリした意志を持って行動するのです。自分の内なる声に心の耳を傾けましょう。

宇宙には比較がなく、あるのは自らの意思で選択するだけ。そして体験し、その結果から学びます。やがて学んだことは智慧になり「直観」へと変わります。学ばない人は愚痴、後悔、恨みと闇の世界を作り上げるのです。この智慧を増やすほどに、失われたDNAが復活します。これが未来を拓くのです。高次元宇宙には悲しむ人も病人もいません。自分の人生や生き方を、人工的に作り上げた神々や占い師や他者に委ねるような魂はいません。

直観は「宇宙の図書館」でもあり、自分の内にあります。自身自身を信じてチャレンジする事です。行動に移して体験する事により失われた宇宙DNAのコードを取り戻し、他者の事も他者の喜びや気持ちもよくわかるようになります。自分と他者は元来、一つの大きな光の中から別れてきた魂であることがわかってきます。

私たち人類はいま、究極の選択を迫られています。あなたの心を占拠しているものは何でしょうか？宇宙意識文明はあなたの高次元の意識を通してのみ、この世界に顕在されます。全ての人と共に智慧

を出し合って、新しい文明社会を顕現させていけることを私は願っています。

☆ ☆

人類の魂は宇宙からきたこと。日本人は宇宙意識の直観に従いそれを言葉(言葉)にして行動に移すことが大事と示して頂いた。

当日の参加者は会員14名非会員26名合計40名でした。今回のカセットテープは2000円(送料込み)です。事務局(0797・22・6425)まで。

(関西日本サイ科学会会長

河野明夫)

◆ ◆
◎サトルエネルギー学会
春の大会のお知らせ
(日本サイ科学会協賛)

春の大会テーマ

真我への目覚め！

～女性の直観に始まる～

日時・平成26年4月20日(日)

9・45 ホール開場

10・15 開演 18・30 終演予定

講演・実演者

鈴木秀子 宮崎貞行 柏田穂積

AKI 中野三智子 原久子

越川禮子

18・00～18・30 パネルディスカッション パネラー 参加講師陣

会場 (財)修養団SYDホール

料金 前売りチケット

サイ科学会会員 六千円

一般予約 七千円

【振込先】お申込みと同時に左記宛お振込み下さい。ご入金確認後

チケットを送付します。

郵便振替振込み先

口座番号 00170-1-196569

加入者名 サトルエネルギー学会

申込受付 協賛会員3月10日～

一般3月20日～

お問合せ サトルエネルギー学会

電話 03・5730・6450

E-mail information@subtle-eng.com

URL http://www.subtle-eng.com/

大会運営委員長 井上 恒弘

◆ ◆

る。はじめに留意すべき問題は「水」との親和性であろう。つまりこの時考慮すべき第一要因は微小水滴とオーブの関係である。古来からの民俗学や伝承によると、霊(スピリット)という字は、「雨の巫女」の意味があるという。つまり、オーブ(たまゆら)は降雨に関して出現する、と言われている。

一般には、オーブは簡単には写らない。研究者は、最初は、様々な試行錯誤を試みたのち、「降雨とオーブ」の問題にたどり着く。結果として、筆者らも経験したが、「雨の降り始めに写り易い」ことになる。上記の大気電気学のシンプソン(1927)によると、雷雨の降初め(前半)は陽イオンを含んだ雨が多く、後半は陰イオンを含んだ雨が多い。豪雨の時は、殆どすべての雨は陽(+)に帯電している、という。陽イオン帯電の雨は、上記の大気陽イオン・ボール(球の内部が陽、表面は陰)に相当すると考えると、雨の降り始めに「たまゆら」が写り易

いことになる。豪雨の時は、雨滴の大部分が陽(+)に帯電している様子なので、上記の空間電界の影響により、大気イオン・ボールが形成されやすく、オーブが写り易いことになる。他方、Webサイトに発表された川崎利男氏の「スプレー噴射水によるオーブ形成」等によると、豪雨の降り始めに撮影された雨滴像は、殆ど総てがオーブであった。また降雨が止んだあとは、暫くの間は、オーブが写らない、等が同種の理由で説明可能となる。筆者らの結果の一例を写真1(No, 0096)、2(No, 0137)に示した(写真省略)。小雨の降り始めに撮したものであるが、殆ど総ての小円像はオーブ(たまゆら)であった。

本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

これまで会員の皆様からご要望がありました、本部例会のビデオ映像の販売が、4月の新年度から開始されることになりました。

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることができます。

価格 1本につき 三五〇〇円
(送料含む)

現在は左記の8本です。

◎2013年4月本部例会

講師 大野 百合子氏

「宇宙図書館(アカシツクレコード)から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平 博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原 秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向 猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野 節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーロー
ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保 秀之氏

「生体センサによるサイ研究
—超能力研究の最前線—」

◎2014年1月本部例会

講師 小川 博章氏

「魂の発見」

メールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「201〇年〇月〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。
2週間以内に発送致します。

Email office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

殆ど総ての雨が陽 (+) に帯電している (1927、シンプソン) という。これらを説明するものにシンプソン説がある。通常、水滴は表面 (外側) は陰、内側は陽の2重層になっている。水滴が分裂するとき、外側は陰の電価を持つ陰イオンとなり、残りの内側は陽イオンの水滴になる。陰イオンの水滴は上昇し、陽に帯電した水滴は下方へ偏り、その為には雷雲の下側は陰に帯電する事になる、という。

(2-4) 水の破碎による場合

滝や噴水などの水しぶきの周りでは、陰イオンが多い。レナード効果と呼ばれるもので、摩擦等が原因となって静電気を帯びた水を、破碎する時に、大気がイオン化する。

3. 大気イオン・ボールの形成

電子と原子核から構成されている原子に対して巨大なエネルギーを加えると、電子は原子殻の外側に飛び出して自由電子と陽イオンになり、電子を得た原子は陰イオンになる。この現象を電離といい、この状態をプラズマという。プラズマ中にミクロンオーダーの微粒子 (埃、エアロゾル) を入れると、電子が表面に付着して、大きな負イオンの様に振る舞う。大気中に微粒子が多量に存在すると電子、陰イオン、陽イオンが混合した荷電粒子群 (大気イオン群) が出来る (以上の詳細は、日本大気電気学会の報告等を参照)。

大気イオンは大気の電離作用によって生成するが、陰と陽のイオンの再結合やエアロゾル (埃) への付着等を経て次第に消滅する。大気イオンの寿命はエアロゾル濃度の影響を受け、数十秒~千秒 (高濃度ほど早い) 程度である。しかし、宇宙線は何時も降り注いでいるので、大気イオンの生産は何時も継続している。大気中には、原子や分子サイズ程度の大気イオン (帯電粒子) もあるが、分子サイズよりも遙かに大きな大気イオン $\{1 \times 10^{-2} \mu\text{m}\}$ 、例えば、氷晶、水滴、個体微粒子などのエア

ロゾルがある。それらは風などの環境の影響を大きく受けることになる。

大気陽イオン・ボールは、球の内側に多数の陽イオン群を持ち、外側に電子 (陰) 等を持っているが、全体としては、電荷はほぼゼロ (中和) である。つまり、ボール内にある陽 (+) 電荷の粒子群は、陽 (+) イオンの周りに集まる電子 (-) 等によって、電荷が遮蔽される傾向がある。プラズマの分野ではこれをデバイ遮蔽という。この大気陽イオン・ボールと、空間電界によって形成される大気陰イオン・ボールから成る大気イオン・ボールに意識面を追加したものをオーブ (orb) と呼ぶ。ここに、意識に相当する実体を、我々はPSI-pair群 (素粒子群の物理量表示であるが、可能性を示している) と呼んでいる。またSPI-pair群はサイ (気) の母体でもある。つまりオーブ (orb) 出現は超常現象の一種でもある。

4. オーブ (orb) 形成

意識と体外にある物質が、直接に、相互作用する現象をマクロPK (念力) という。撮影する人の意識と体外にあるオーブが連絡しあっていると判断されるので、オーブ撮影も一種の超常現象であろう。この現象の仲介するのはサイ (気) であり、サイ (気) の物質面の基幹を構成するのはPSI-pair群である。PSI-pair群は電子、陽電子、微細身素粒子等から構成されている。オーブには、核形成前 (中に模様が無い) と核形成成長 (カオス成長、マンダラ模様) があり、核形成条件としてエネルギー一定条件がある (以上の詳細は、「[オーブ] は「パワースポット」にいる、2013、岩波ブックセンター、参照)。

5. 検討と考察

赤外線領域が撮影可能なデジタル・カメラを用いて、電離している薄暗い空間にむけてフラッシュ撮影すると、小球状 (円形) のオーブ (たまゆら) が、ノイズとして写り込んでく

「オーブ」と「イオン・ボール」の形成(1)

佐々木 茂美

1. はしがき

オーブ (orb) とは「たまゆら」のことであり、「あの世とこの世 (霊と物質)」の両方に跨って存在している。「イオン・ボール」とは球形状のイオン集合体のことである。原子に巨大なエネルギーを加えて電離させると陰イオン、陽イオン、電子になる。これをプラズマと言う。ただし、大気を対象にする本報などの場合には、プラズマとは呼ばないで大気陽イオン、大気陰イオン、電子と呼ぶ。本節で問題にするイオン・ボールやオーブの形成には、大気イオンが主要素になっている。そこで、本報では、過去の実験等から得られた諸条件を基にして、オーブ (orb) ならびにイオン・ボール形成のメカニズムを検討する。

2. 大気イオンの生成

ダークマター (暗黒物質) を除くと、太陽や星などから構成される宇宙全体の90%以上はプラズマから構成されており、電磁気学的には、ほぼ中和の状態で存在している。「オーブ」が出現する地球は、厚い空気層 (大気層) に包まれており、そこには何時も中性子線や中間子線等の宇宙線の照射があり、この被曝を受けた結果として、大気の一部は電離している。これらの大気イオンの存在により、大気中に導電性が生じることになる。

大気を電離させる方法としては、(1) 宇宙線、(2) 岩石の放射線、(3) 雷雨などの気候変動、(4) 水の破碎による場合等がある。

(2-1) 宇宙線による場合

はじめに晴天時の場合を検討する。地球全体を取り巻く大気層は、宇宙からの宇宙線照射のために一部が電離していて上層部は陽

(+)、地表部は陰(-)に、常に、帯電している。この為に、地球は電磁気的には巨大な球形・地球コンデンサー (約30万V) として存在している。しかし、実際には、ごく一部の電離のために、上層から下層 (地表) に向けて、極僅かながら電流が流れている。上層部 (高い所) になるにつれて宇宙線が多くなって電離の効果が増大すること、並びに高くなるにつれて空気成分の密度が薄くなるので、イオンの平均自由行程は大になる。これらの結果として、電気伝導率は高さとともに次第に増加する。他方、電界強度は、逆に、高度が低くなるにつれて次第に大になる。地表面近くでは100V/m、程度であるが5km上方では約1V/mになる。これらの両作用の結果として、大気中の電気伝導率は、高度に無関係にほぼ一定値になる。しかし、それらは時間と場所、ならびに季節などによっていつも変動している。

(2-2) 岩石等の放射線による場合

地表面をとりまく大気の導電性は、深成岩としての玄武岩や花崗岩などを介して、地中から放出される放射性物質 (ガンマー線、ラドン等) が、大気中に拡散して大気を電離させ、イオン化させる事により、生まれる。

(2-3) 雷雨などの気候変動による場合。

晴天時には、大気の上層部は陽 (+) に、地表面は陰 (-) に帯電している。厚い雷雲が発生すると、雷雲の上側は陽 (+)、下側は陰 (-) に帯電するようになる。そして、雷雲の下にある地表面は、次第に陰から陽に変化して、陽 (+) に帯電することになる。雨が降ると、雷雨の前半は陽 (+) を含んだ雨が多く、後半では負 (-) の雨が多くなる。しかし、豪雨の時は、

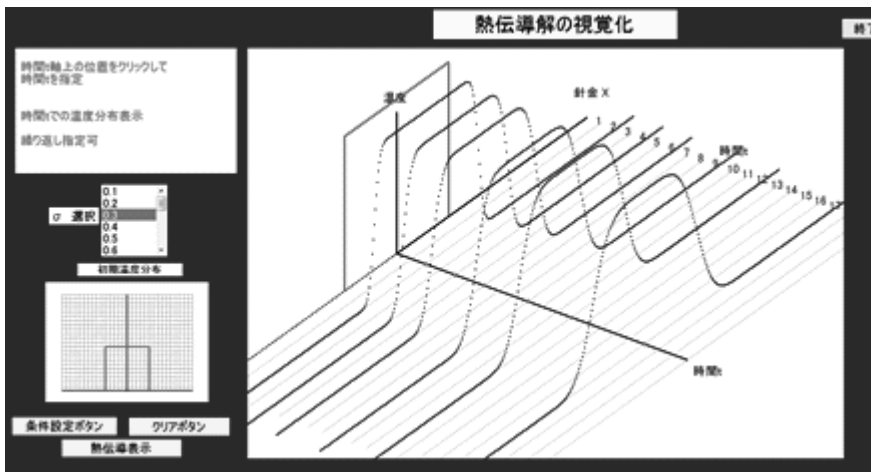


図2 熱伝導方程式解の視覚化

底辺や高さの大きさの指定は、連続的に任意の値の指定がマウスにより指定できる。

5. 事例

次に、本方法論にしたがって作成したコンテ

ンツのいくつかを示しておこう。

図2は、熱伝導の様子を動的に視覚化したものである。初期条件は任意に指定できる。時々刻々の伝導の様子が目で見え、伝導の本質が瞬時に理解できる。方程式からはほぼ不可能である。

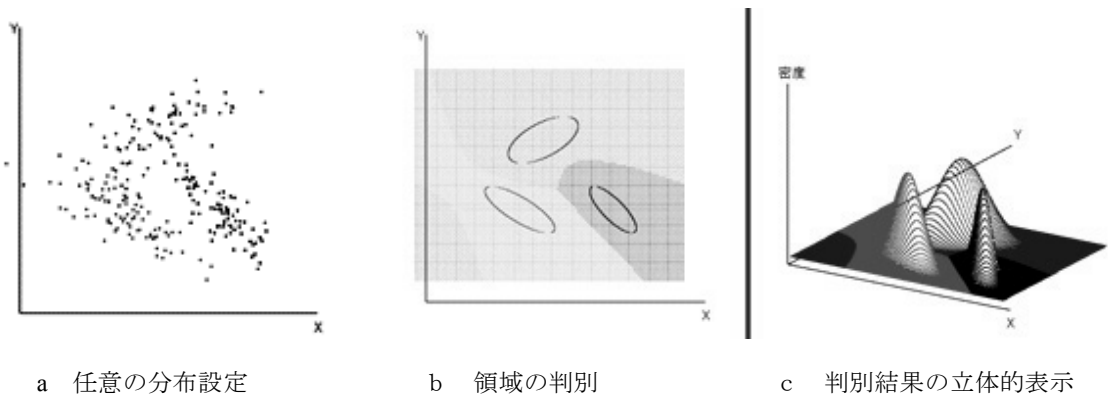


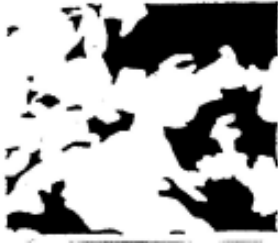
図3 判別関数の視覚化

図3は判別関数を動的に視覚化したものである。判別の概念は視覚的に示されると直ちにわかるほど簡単なものであるが、これを行列を使って数式で示されてもなかなか理解できない。

以上2つの例で、動的視覚化法で難しい内容の意味を瞬時に伝えられることを示した。なお、

動的視覚化のコンテンツ例は、YouTubeを開き hiroto namihira で検索すると30以上が参照でき、そこからHPに行くと数例のプログラムがダウンロードできるようになっている。

参考文献 関英男 “加速学習法” 星雲社 1995.9.1



1つの出来事に対し、その個人ごとの意味は個々の価値座標系を通して異なったものに見える。したがってその伝え方の方法は、どの受け取り手に対しても伝わるような大きな冗長性を持つものである必要がある。冗長度の高い伝達手段は視覚である。

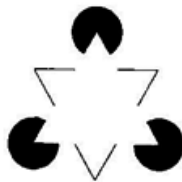
3. 視覚の特徴

視覚情報は他に比べ情報量が非常に多い。俚諺にも“一目瞭然”という。窓の外の景色を言葉だけで伝えることの困難さを想像してみよう。それが一枚の絵で瞬時に伝わる。

視覚の質的特徴としては、次のことが挙げられる。

- (1) 異なったものの中に統一的なものを見る。
- (2) 図の中に、規則性、シンメトリ、簡単な要素を見る。
- (3) 複雑さの中に簡単を見る。
- (4) 変化に敏感 強度の2次導関数を感じ：これは、縁取りを自動的に行うことである。

下の図は、カニツァの三角形といわれるものである。目は視覚の特徴を反映して、実際にはない三角形を感じる。



4. 新しい伝達手段

人の脳はいくつかの断片的な図をつなげて、そこから全体的な意味を抽出するという機能を持っている。悟性と呼ばれるものである。その

メカニズムの解明はできるとしても遠い先の話であろうし、私は謎にとどまるであろうと思っている。誰でも持っているがよく考えれば何故かはわからない。

図の情報量の多さという特徴に加えて図に動きを追加すると、含まれる複数の要素間の因果関係および量的な相互関係という内容の意味には本質的に大切なことを目は一瞬にして理解する。このプロセスを伝達に具体化すれば、論理的な内容を視覚的に伝える新しい方法論になる。

考える方法論は、伝える対象である論理的内容を図にして、それを論理の進展とともに図として展開していくというものである。状態の図化はコンピュータで処理する。すなわち、新しい方法論は、論理自体の視覚化となる。これを動的視覚化法と名付けた。

次の図は、動的視覚化法による任意の円錐の展開図をつくるコンテンツの展開過程の断面をいくつか表示したものである。

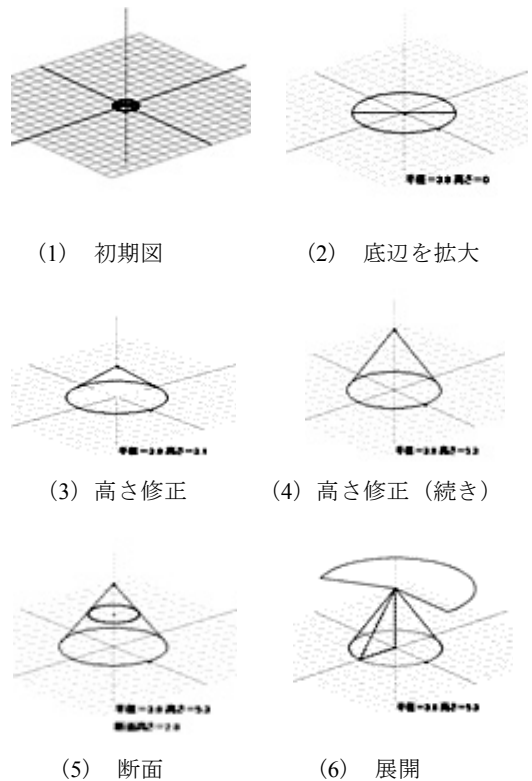


図1 立体展開図



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

動的視覚化法による論理の瞬間伝達法 (加速教育法の系列)

情報工学者 浪平 博人

1. はしがき

いまから40年くらい前のことであるが、関英男先生により加速教育法と名付けられた新しい教育法が提唱され、いろいろな実験を経てその効果が注目されていた。この方法は、ブルガリアで開発された暗示を使う主に語学を対象とする教育方法で、従来に比べて50倍の効果があるとされる画期的なものであった。米国の2人の女性ジャーナリスト(オストランダー、シュローダー)により広められ非常に有名になったものである。

関先生は、この方法を大学における工学教育に活用されて語学教育との違いに気付かれ、加速教育法の重点を記憶の定着におくべきことを示唆されている。今回提案する動的視覚化法はこの流れに沿って内容の“意味”の伝達に焦点を当てるものである。

2. 論理的な内容の意味の伝達について

まず、分かるとは何かについて考えてみよう。数学者の岡潔先生は、度合いの違う“わかる”があることを指摘された。すなわち、形式的に分かることと情緒的に分かることの2段階である。形式的に分かるとは、内容を解く手順を記憶したりあるいは数式展開を忠実に間違いなく追って結論に至るような理解である。もう一つの情緒的に分かるとは、いわゆる“腑に落ちた”

という理解である。頭で理性的に考えなくても、それがごく自然に思えるように深まった理解である。筆者はこの他に、クオリアに達する震えるような感動を伴う理解があると考え。ペテロの大改心などがそうであろう。

つぎに、意味とは何かについての考察に移ろう。たとえ話、ことわざ、都都逸等の判りやすさの理由は何であろうか。それは、それを話す人と聞く人々の文化の背景が共通して物事の解釈の基盤が一致しているからであろう。背景が異なればさっぱりわからない。

個々人について言えば、生まれて現在に至るまでの過程の差を反映して価値観が個々人で異なる。各々の価値観でものごとを測ったものがその人にとっての価値である。個人ごとの価値観の全体を価値座標と呼べば、人が一つの出来事を自分の価値座標で位置づけしたものがその人の価値である。そして、その価値座標系(あるいは視点)は人により異なる。したがって、同じことでも受け取る側に多義性が生じる。それが故に、多くの人に物事を伝えるのが難しいのである。

視点が合わなければ同じものを見ても意味が分らないことを示す例として、次の図を挙げよう。

これはコサック騎兵の図であるが、焦点が定まらねばモザイクにしか見えない。